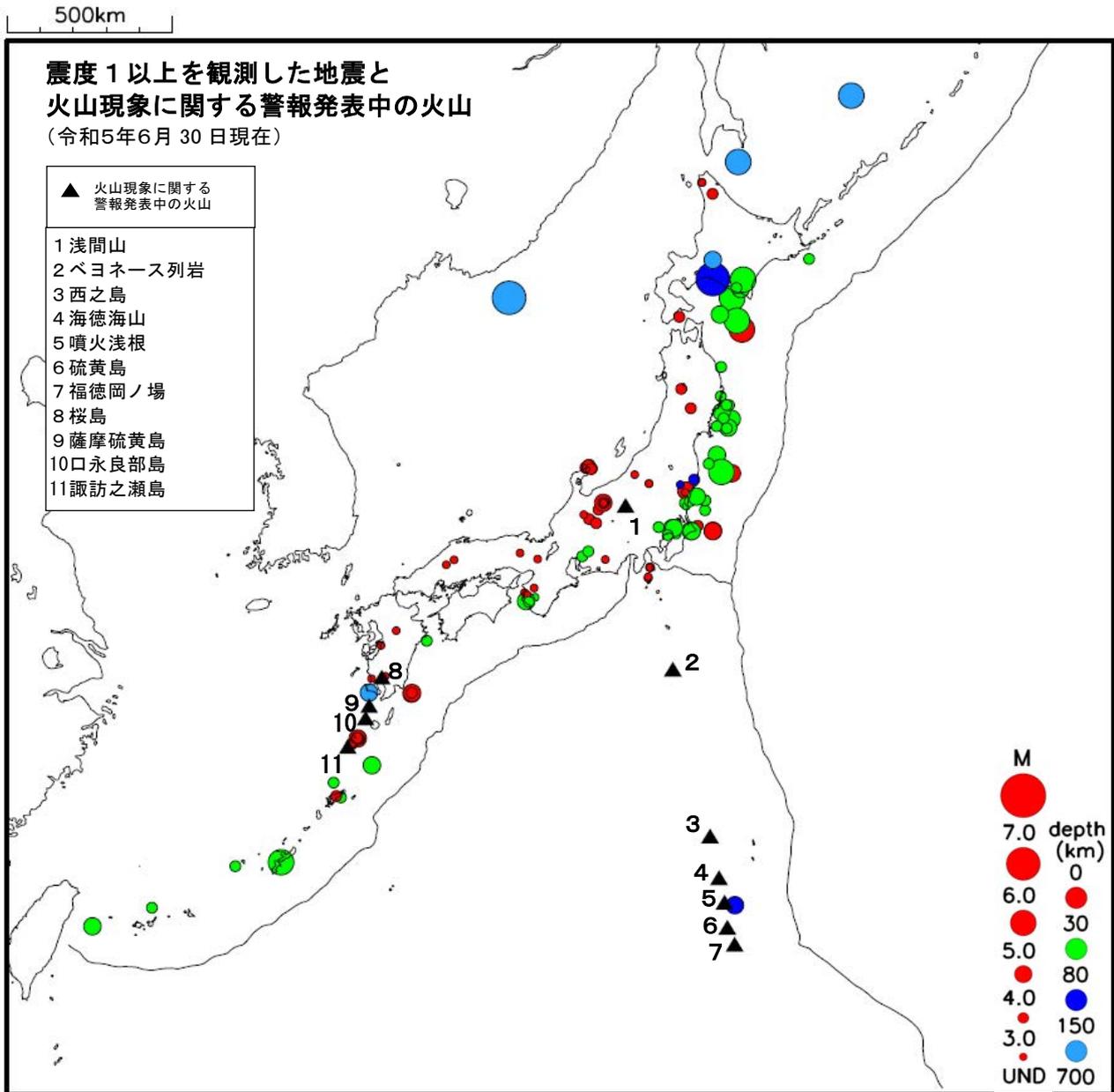


令和5年6月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

June 2023



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和5年6月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和5年6月30日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N = xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	11
関東・中部地方の地震活動	14
近畿・中国・四国地方の地震活動	18
九州地方の地震活動	19
沖縄地方の地震活動	23
その他の地域の地震活動	25
● 南海トラフ周辺の地殻活動	29
● 日本の主な火山活動	32
北海道地方の火山活動	43
東北地方の火山活動	45
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	47
近畿・中国・四国地方の火山活動	51
九州地方の火山活動	52
沖縄地方の火山活動	56
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	57
● 世界の主な地震	59
● 世界の主な火山活動	60
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	61
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	84
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	85
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	86
5. 緊急地震速報の提供状況	88

● 日本及びその周辺での主な地震活動

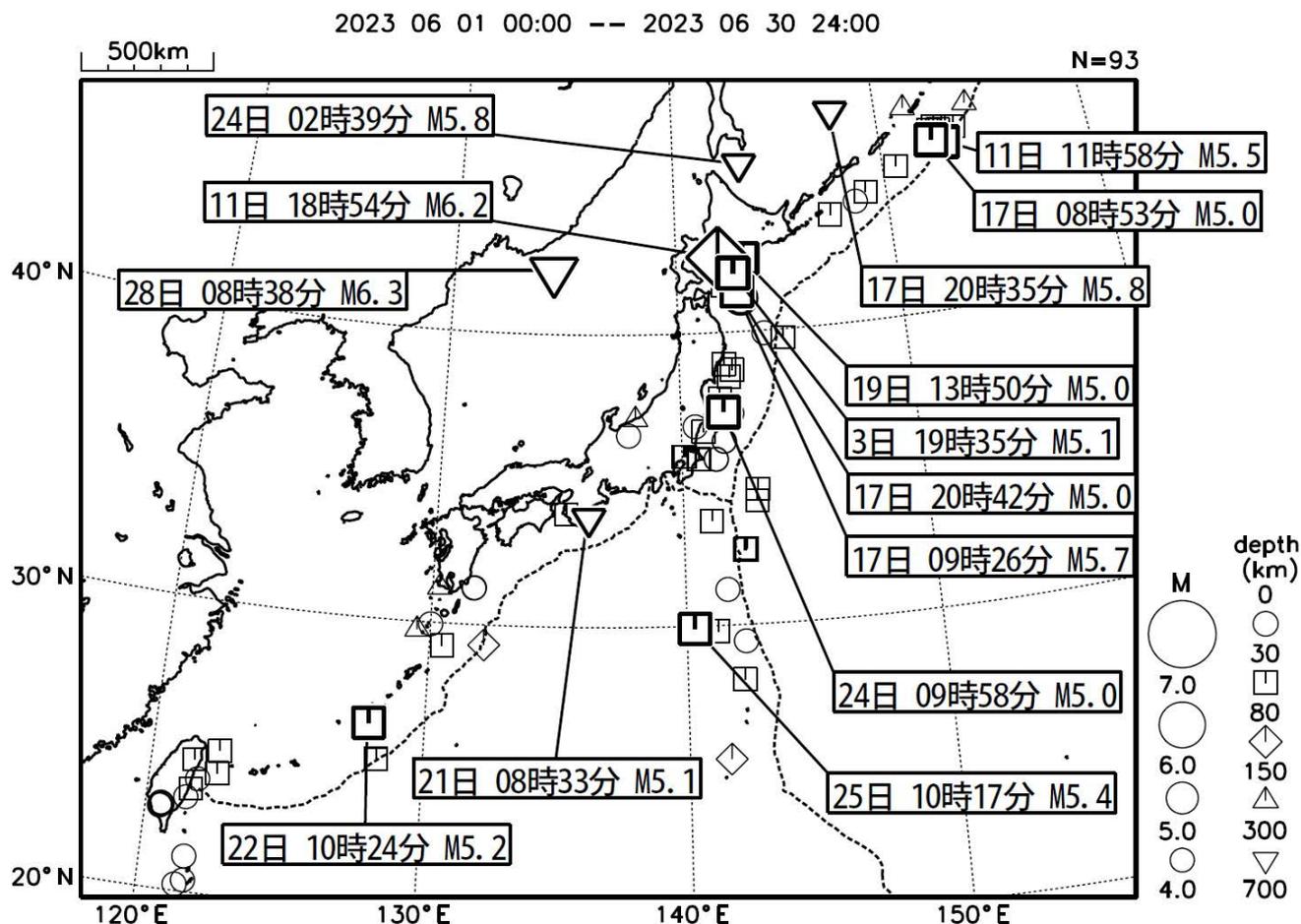


図1 令和5年6月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

6月11日18時54分に苫小牧沖の深さ136kmでM6.2の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、北海道千歳市、厚真町及び浦河町で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した。また、北海道で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、軽傷1人の被害が生じた（2023年6月19日17時00分現在、総務省消防庁による）。

令和5年（2023年）6月に日本国内で震度4以上を観測した地震は3回（5月は17回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は93回（5月は141回）であった（図1）。

6月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。6月中に震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった（5月は震度5弱以上を観測した地震は6回、津波を観測した地震は1回であった）。

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和5年6月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	6 1 11 28	トカラ列島近海	4.3	-	. . S .	4：鹿児島県 鹿児島十島村中之島徳之尾 4月1日から6月30日までに震度1以上を観測する地震が132回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：33回、震度1：89回） このうち6月中に震度1以上を観測する地震が31回（震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：22回）	4、 20～22
2	6 3 19 35	浦河沖	5.1	5.0	3：北海道 函館市泊町* 新ひだか町三石旭町* など1道6地点	8
3	6 4 10 58	千葉県北西部	4.6	4.8	3：茨城県 つくば市小茎* 千葉県 千葉中央区中央港 など1都3県14地点	16
4	6 11 18 54	苫小牧沖（注7）	6.2	6.2	M H S .	5弱：北海道 千歳市若草* 厚真町鹿沼 浦河町潮見 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級1を観測 被害：軽傷1人（6月19日17時00分現在、総務省消防庁による）	5、9
5	6 16 21 24	千葉県北東部	4.9	5.0	. . S .	4：千葉県 横芝光町宮川* 横芝光町栗山*	6、17
6	6 17 9 26	青森県東方沖	5.7	5.6	3：北海道 函館市泊町* 青森県 平内町小湊 など1都2県17地点	12
7	6 19 13 50	十勝地方南部	5.0	5.0	3：北海道 浦河町野深 浦河町潮見 など1道6地点	10
8	6 22 10 24	沖縄本島近海	5.2	5.0	3：沖縄県 名護市港* 国頭村辺土名* など1県18地点	24
9	6 24 9 58	福島県沖	5.0	4.7	3：福島県 大熊町大川原*	13
10	6 28 8 38	日本海北部	6.3	5.9	M	3：北海道 浦幌町桜町*	26
11		石川県能登地方の地震活動			2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動の中で発生した地震 2023年6月中に震度1以上を観測する地震が16回（震度3：1回、震度2：7回、震度1：8回）（注8）	15

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）情報発表に用いた震央地名は「浦河沖」である。
- （注8）能登半島沖で発生した地震を12回含む。

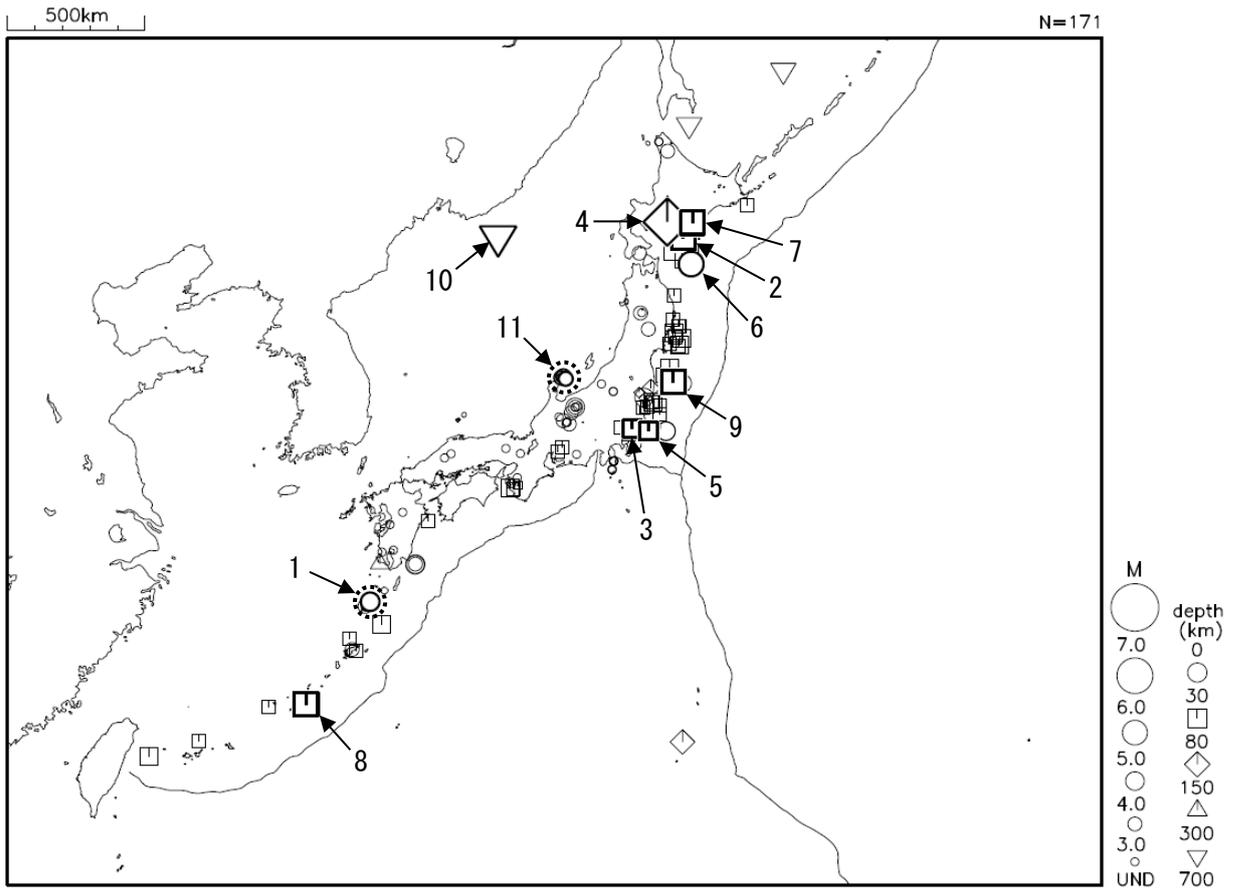


図2 令和5年6月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

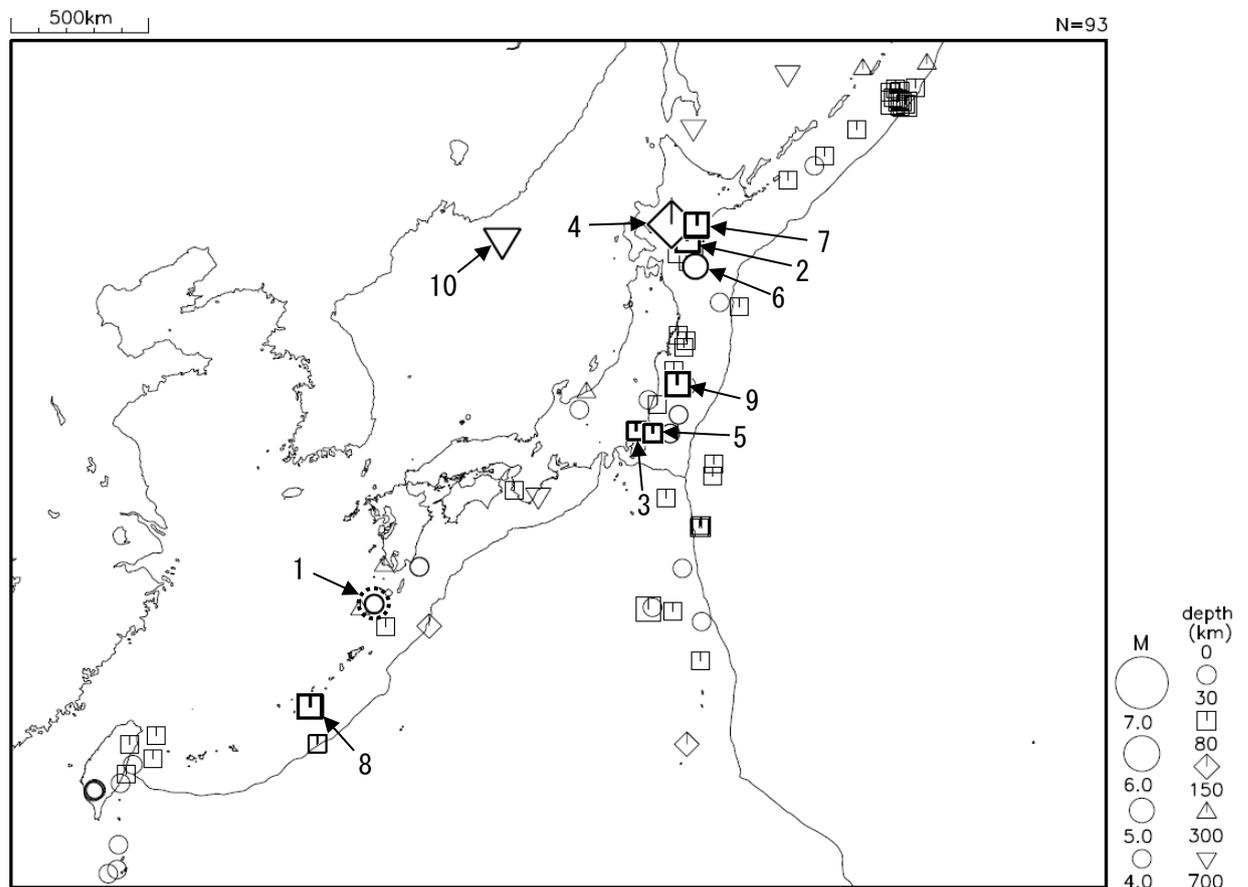


図3 令和5年6月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

1 6月1日11時28分 トカラ列島近海
(M4.3、最大震度4)

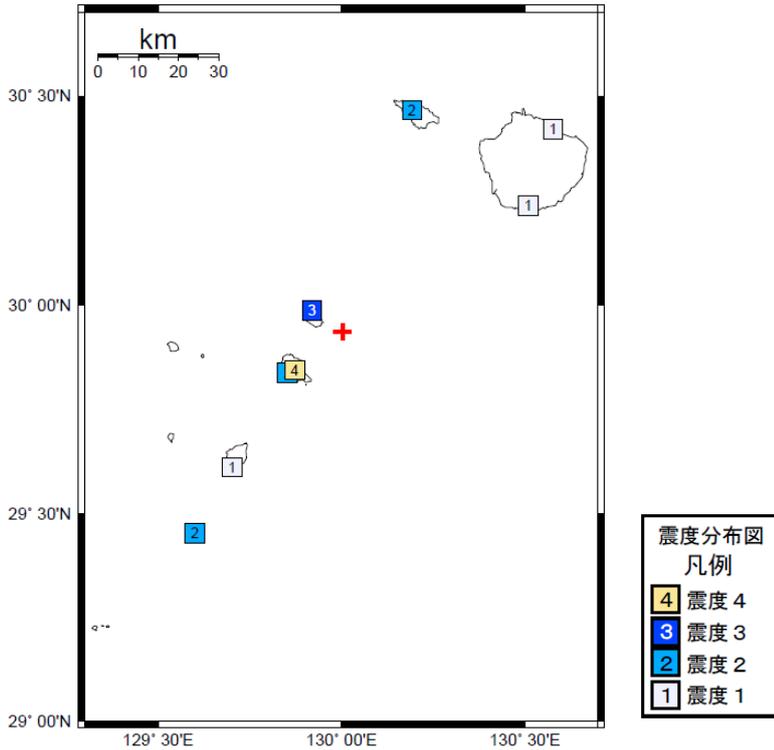
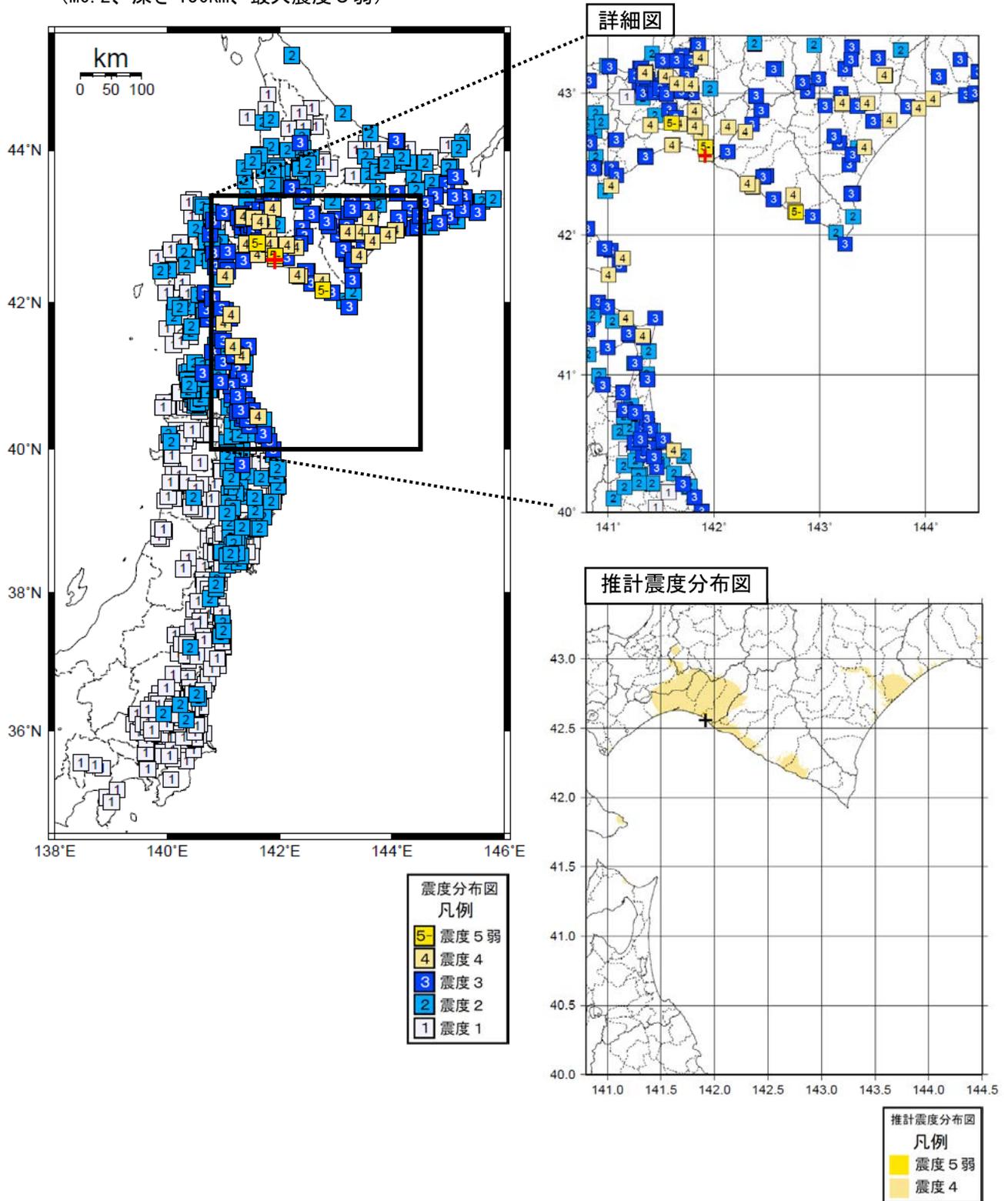


図4 震度分布図（続く）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

4 6月11日18時54分 苫小牧沖
(M6.2、深さ136km、最大震度5弱)



<推計震度分布図について>

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

5 6月16日21時24分 千葉県北東部
(M4.9、深さ49km、最大震度4)

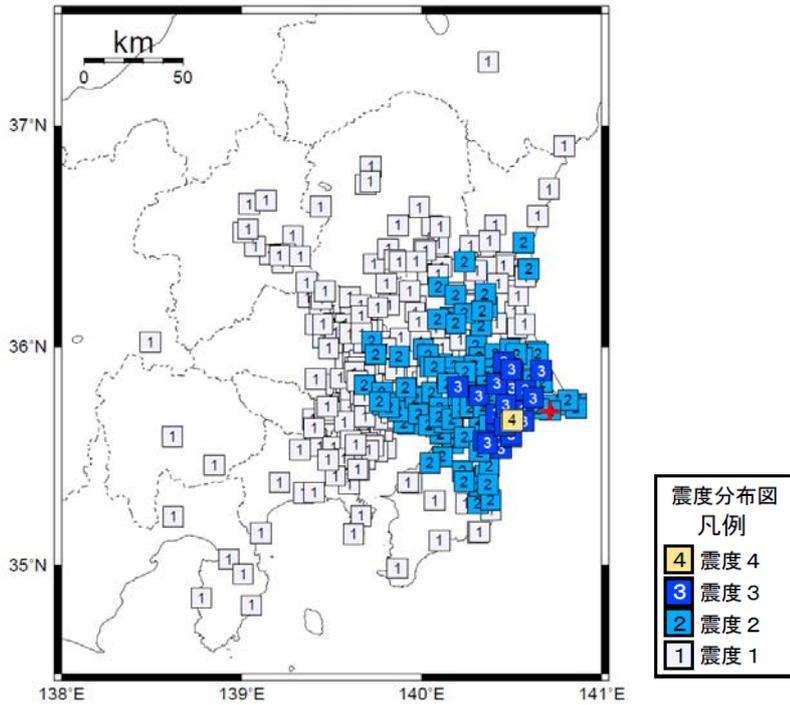


図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

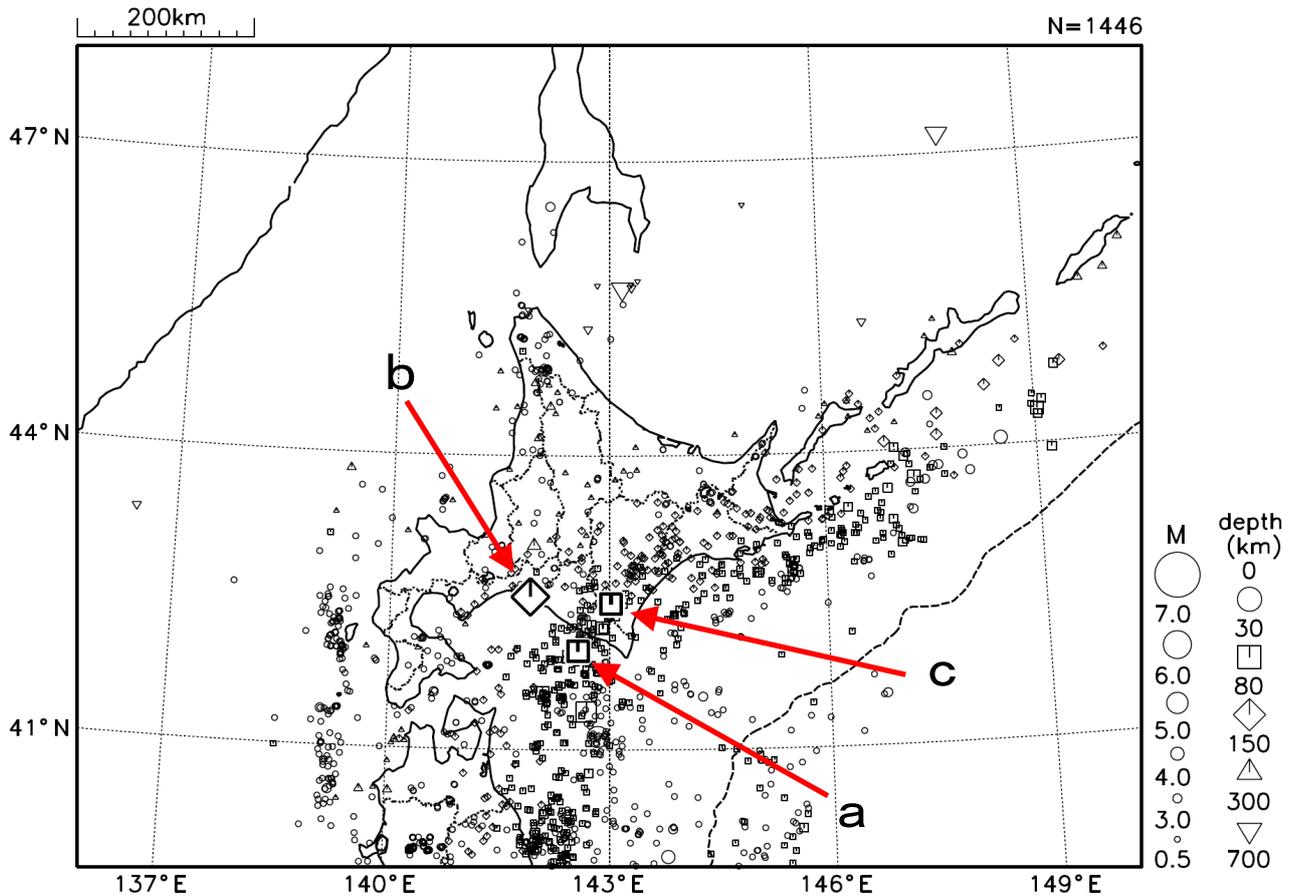


図5 北海道地方の震央分布図（2023年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

6月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は17回（5月は11回）であった。6月中の主な地震活動は次のとおりである。

3日19時35分に浦河沖の深さ65kmで $M5.1$ の地震（図5中のa）が発生し、北海道函館市、新ひだか町、浦河町及び浦幌町で震度3を観測したほか、北海道及び東北地方で震度2～1を観測した（p. 8参照）。

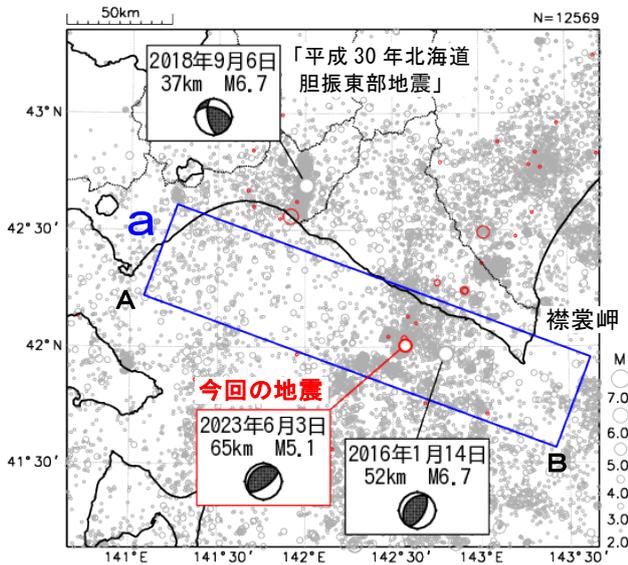
11日18時54分に苫小牧沖の深さ136kmで $M6.2$ の地震（図5中のb）が発生し、北海道千歳市、厚真町及び浦河町で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した（p. 5、9参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕である。

19日13時50分に十勝地方南部の深さ59kmで $M5.0$ の地震（図5中のc）が発生し、北海道浦河町、幕別町、浦幌町及び広尾町で震度3を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度2～1を観測した（p. 10参照）。

6月3日 浦河沖の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2023年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2023年6月の地震を赤く表示

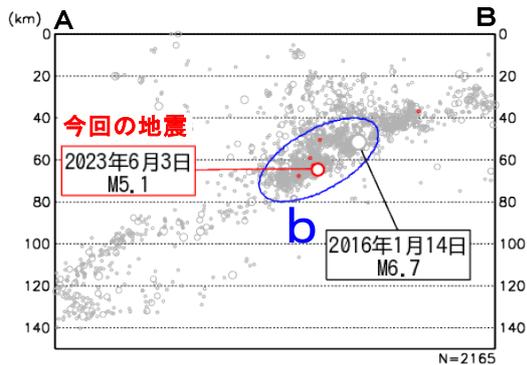


2023年6月3日19時35分に浦河沖の深さ65kmで $M 5.1$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

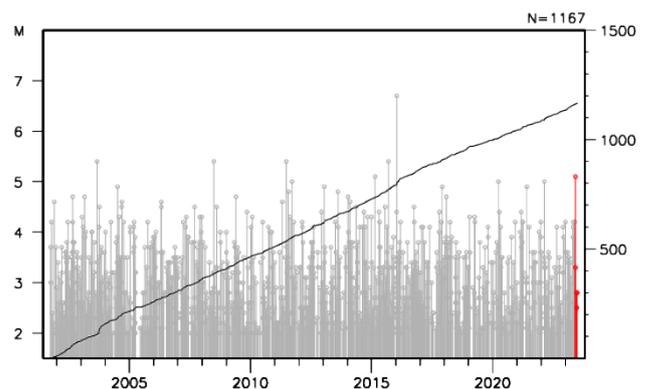
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、 $M 5$ 程度の地震がしばしば発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年(1982年)浦河沖地震」($M 7.1$ 、最大震度6)では、北海道で重軽傷者167人、住家全半壊41棟などの被害が生じた(「昭和57・58年災害記録」(北海道、1984)による)。

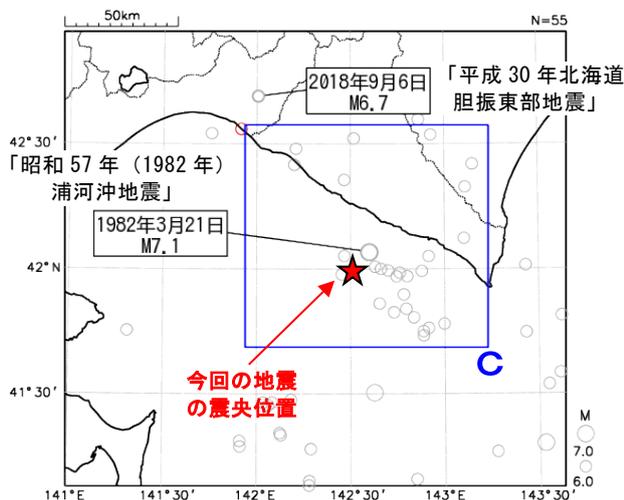
領域a内の断面図 (A-B投影)



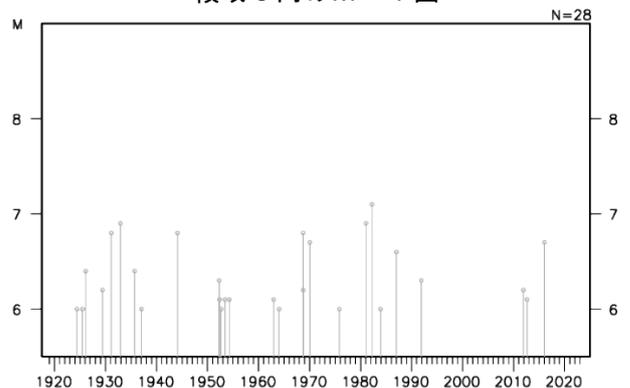
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



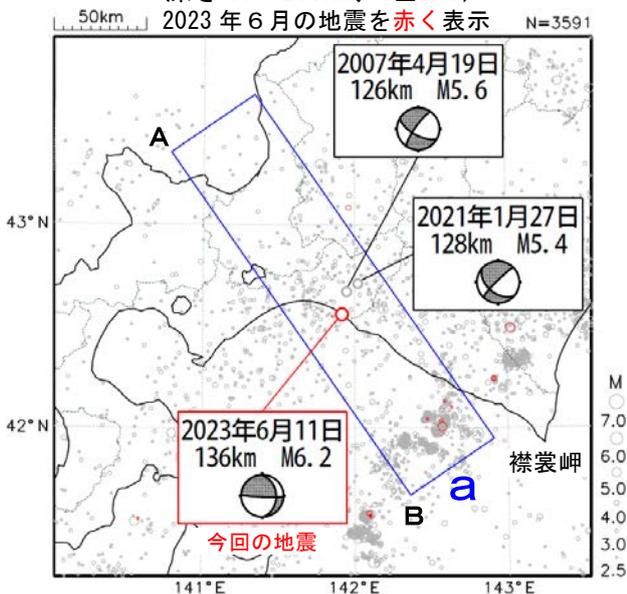
領域c内のM-T図



6月11日 苫小牧沖の地震

情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕である。

震央分布図
(2001年10月1日～2023年6月30日、
深さ50～200km、 $M \geq 2.5$)

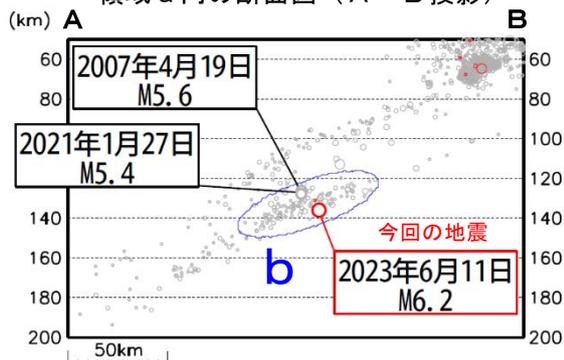


2023年6月11日18時54分に苫小牧沖の深さ136kmでM6.2の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した。発震機構は太平洋プレートの傾斜方向に張力軸を持つ型である。この地震により、軽傷1人の被害が生じた（2023年6月19日17時00分現在、総務省消防庁による）。

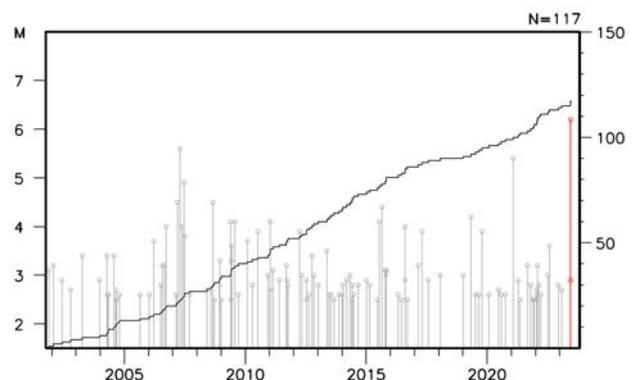
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震は今回を含めて3回発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。2018年9月6日の「平成30年北海道胆振東部地震」（M6.7、最大震度7）により、死者43人、負傷者782人、住家全半壊2,129棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

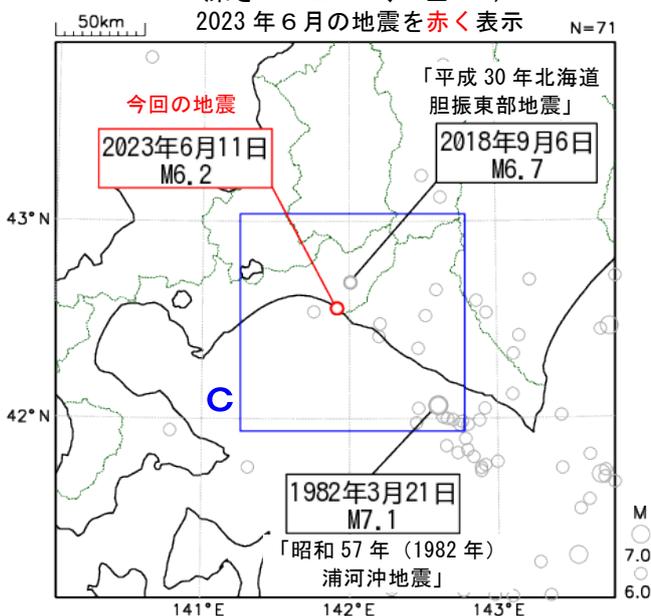
領域a内の断面図（A-B投影）



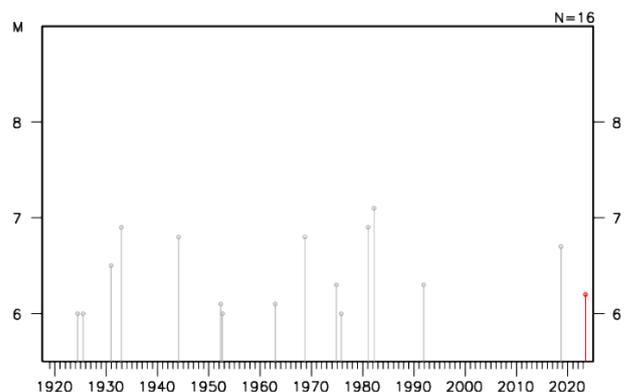
領域b内のM-T図及び回数積算図



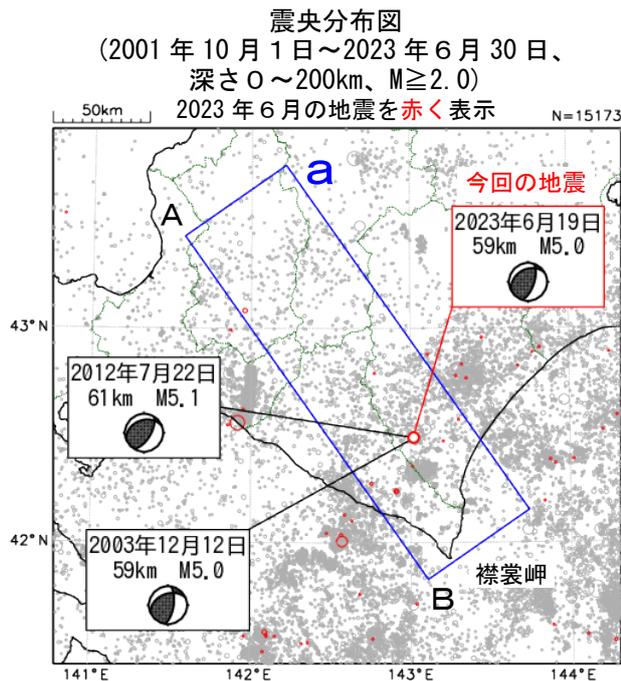
震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図



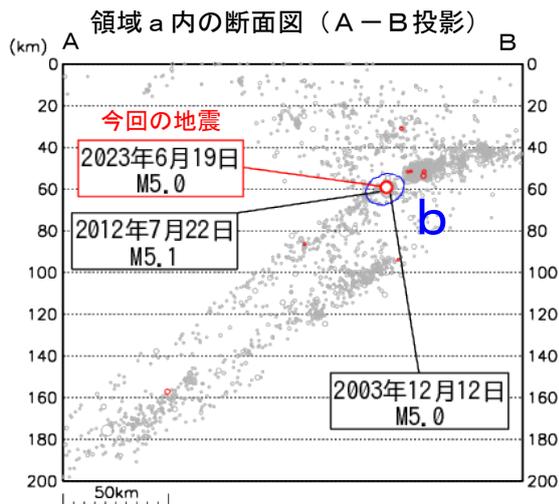
6月19日 十勝地方南部の地震



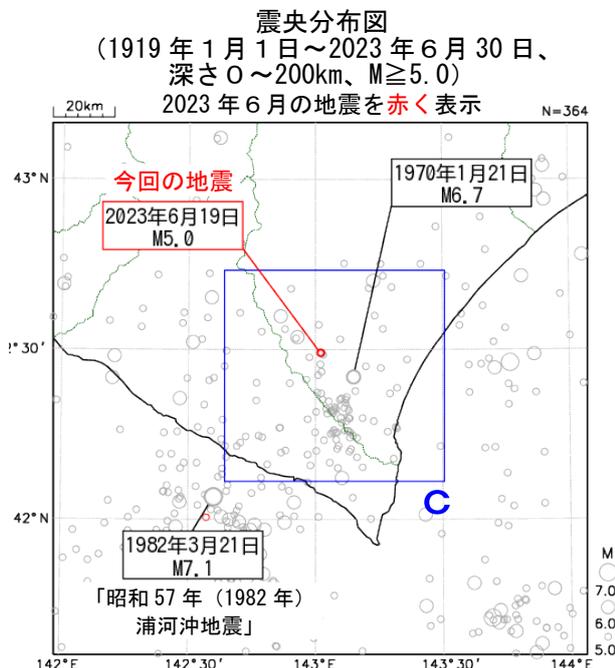
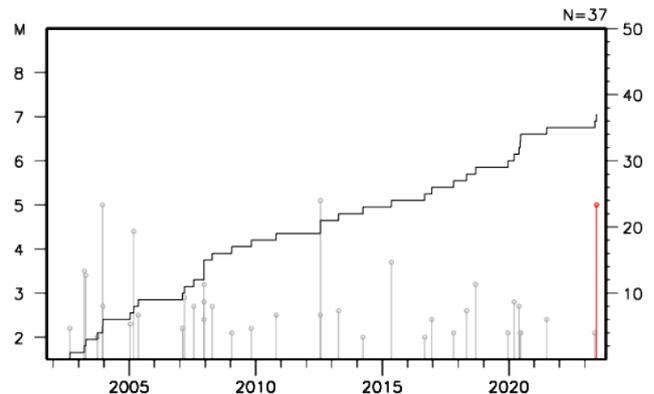
2023年6月19日13時50分に十勝地方南部の深さ59kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震が今回の地震を含めて3回発生している。

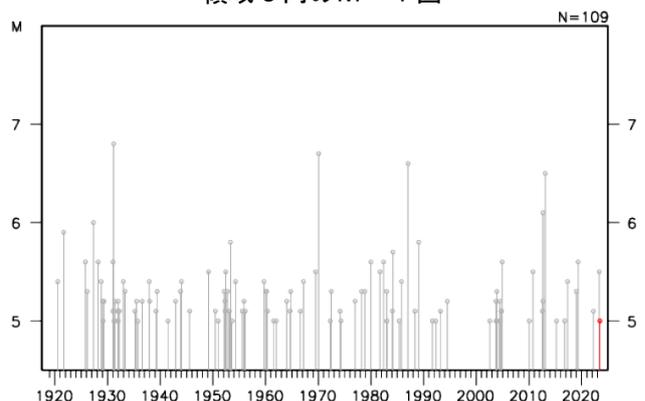
199年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、1970年1月21日のM6.7の地震（最大震度5）では、負傷者32人、住家全壊2棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。



領域b内のM－T図及び回数積算



領域c内のM－T図



○東北地方の地震活動

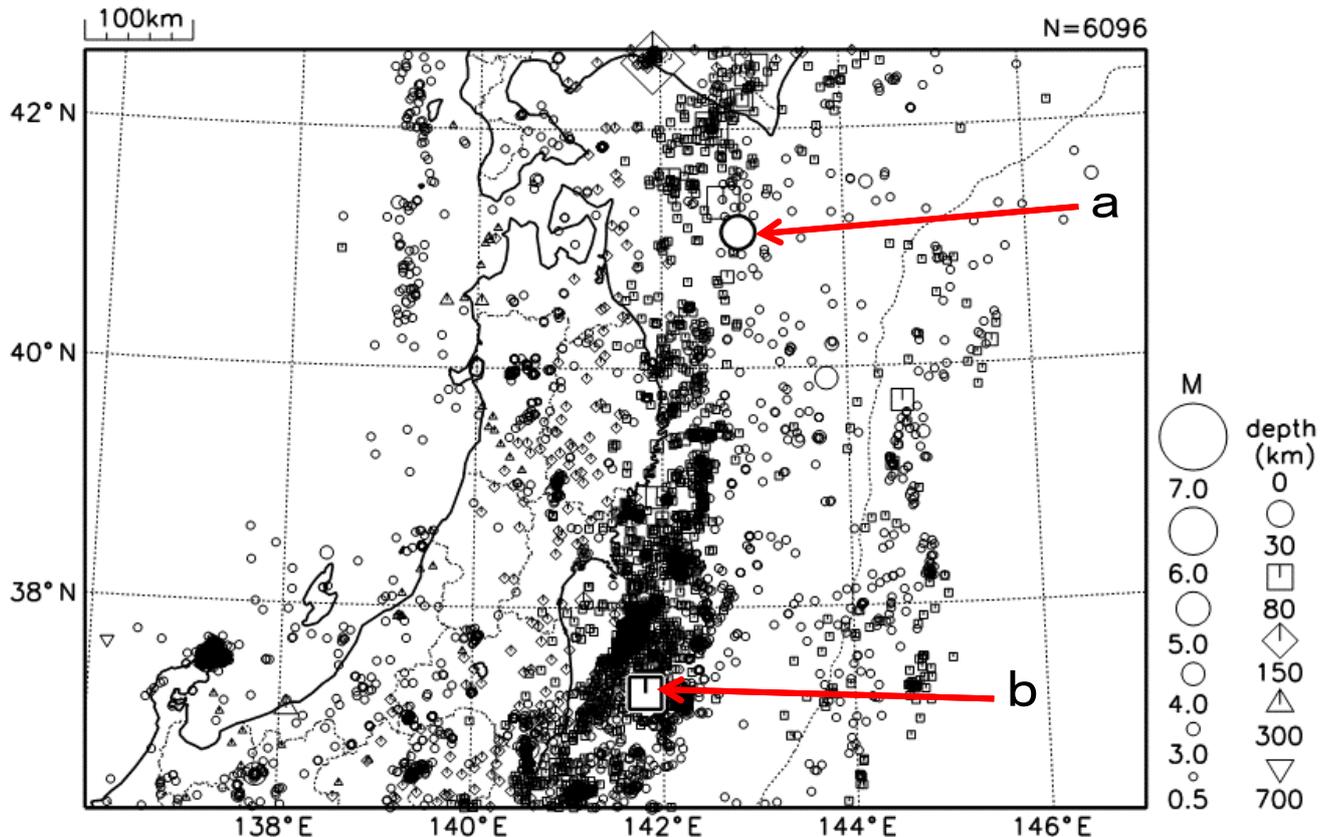


図6 東北地方の震央分布図（2023年6月1日～6月30日、M \geq 0.5）

[概況]

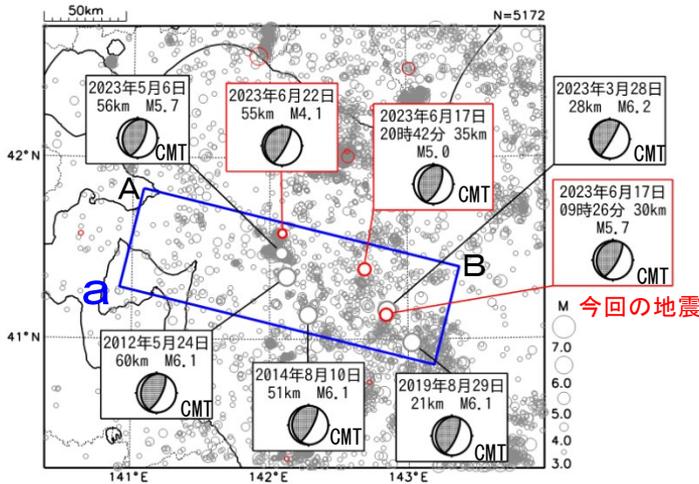
6月に東北地方で震度1以上を観測した地震は39回（5月は38回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

17日09時26分に青森県東方沖の深さ30kmでM5.7の地震（図6中のa）が発生し、北海道、青森県及び岩手県で震度3を観測したほか、北海道及び東北地方で震度2～1を観測した（p.12参照）。

24日09時58分に福島県沖の深さ40kmでM5.0の地震（図6中のb）が発生し、福島県大熊町で震度3を観測したほか、東北地方及び関東地方で震度2～1を観測した（p.13参照）。

6月17日 青森県東方沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年6月30日、
 深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
 2023年6月に発生した地震を赤色で表示

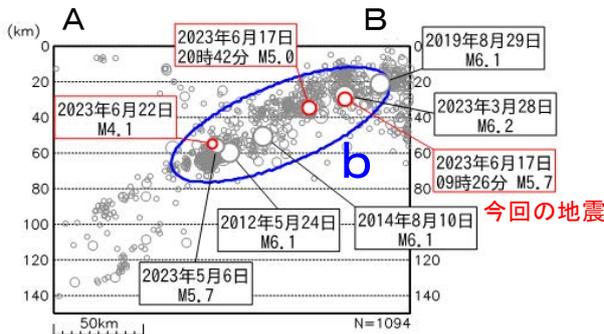


2023年6月17日09時26分に青森県東方沖の深さ30kmで $M 5.7$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

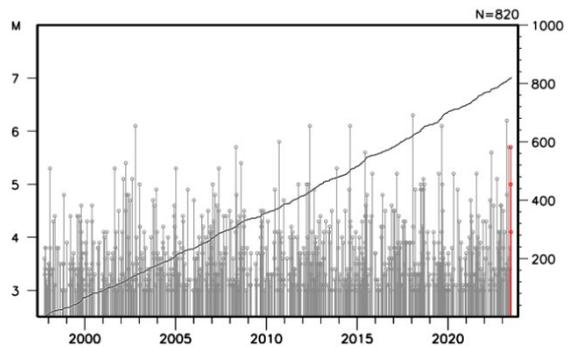
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2012年5月24日に発生した $M 6.1$ の地震（最大震度5強）では、青森県で文教施設の一部破損（ガラス破損など）10箇所などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。この中には、「昭和57年（1982年）浦河沖地震」（ $M 7.1$ 、最大震度6）や「1968年十勝沖地震」（ $M 7.9$ 、最大震度5）も含まれている。

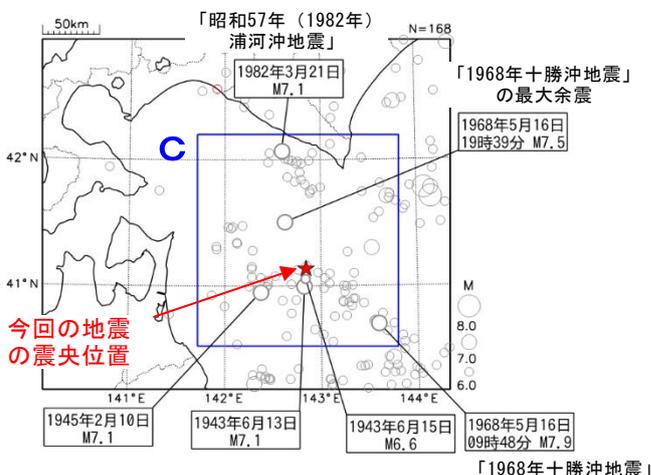
領域a内の断面図（A-B投影）



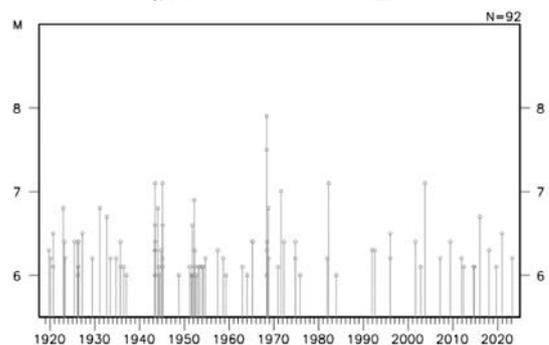
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2023年6月30日、
 深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



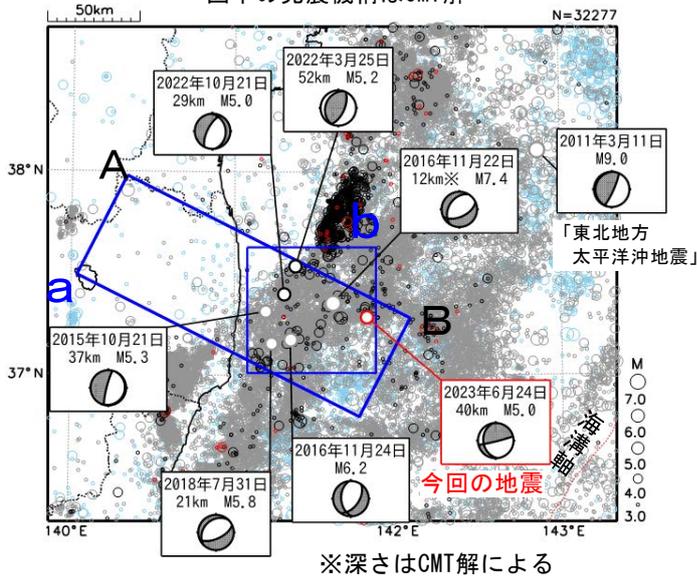
領域c内のM-T図



6月24日 福島県沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年6月30日、
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を水色、
 2011年3月11日以降に発生した地震を灰色、
 2022年3月16日以降に発生した地震を黒色、
 2023年6月に発生した地震を赤色で表示
 図中の発震機構はCMT解



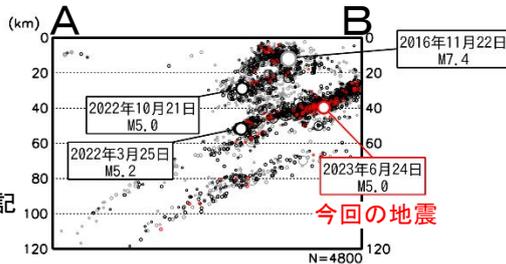
2023年6月24日09時58分に福島県沖の深さ40kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西-南東方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前はM5.0以上の地震がしばしば発生していた。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M5.0以上の地震が度々発生している。

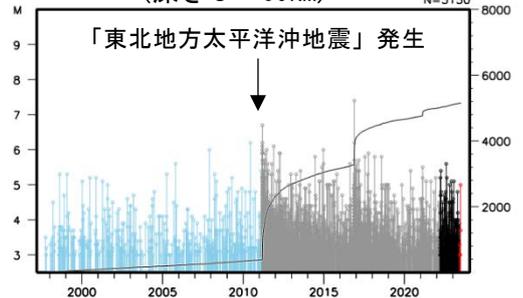
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生し、宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。

※深さはCMT解による

領域a内の断面図
 (A-B投影、2020年
 9月1日～2023年6月
 30日、 $M \geq 1.5$)
 図中に2016年11月22日の
 地震（M7.4）の震源を追記

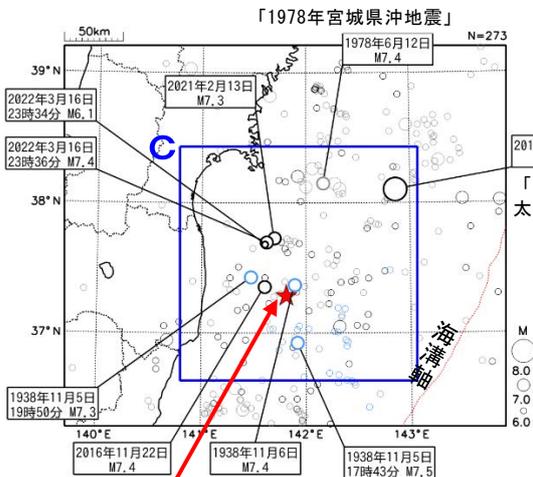


領域b内のM-T図及び回数積算図
 (深さ0～60km)



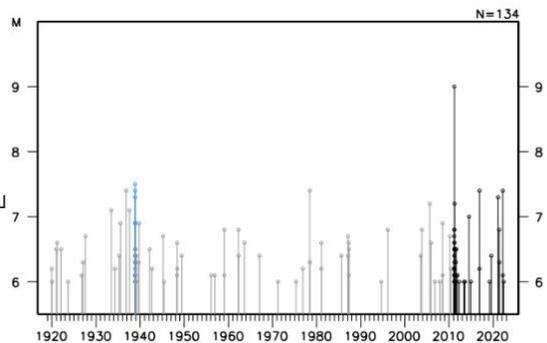
震央分布図
 (1919年1月1日～2023年6月30日、
 深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)

1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色、
 2011年3月11日以降に発生した地震を黒色、
 その他の期間を灰色で表示



今回の地震
 の震央位置

領域c内のM-T図



○関東・中部地方の地震活動

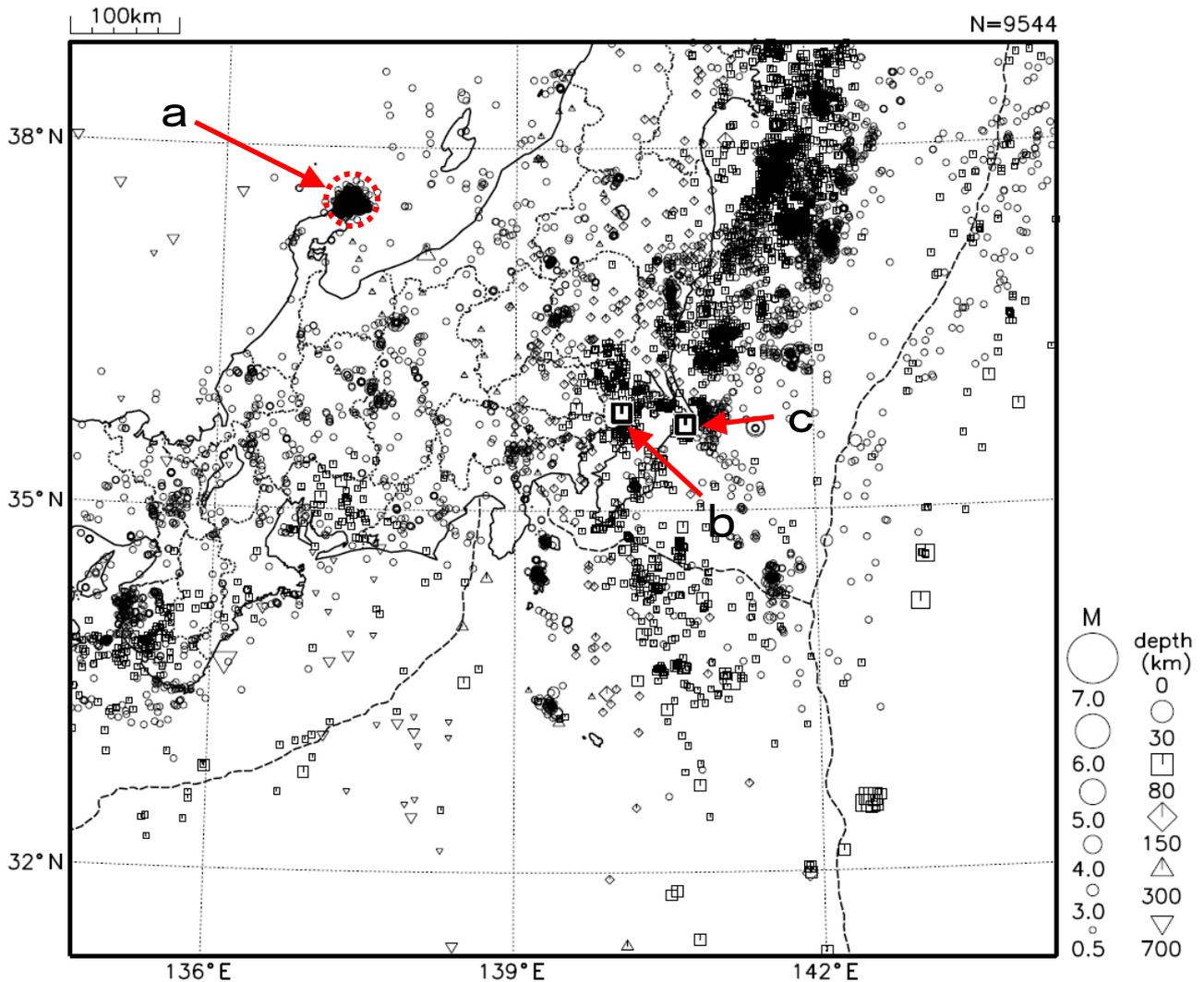


図7 関東・中部地方の震央分布図（2023年6月1日～6月30日、M \geq 0.5）

【概況】

6月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は73回（5月は231回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

石川県能登地方（図7中のa）では、6月中に震度1以上を観測した地震が16回（震度3：1回、震度2：7回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震を12回含む）発生した。このうち最大規模の地震は、9日20時45分に能登半島沖の深さ4kmで発生したM3.8の地震（最大震度3）で、石川県珠洲市で震度3～1を観測した（p.15参照）。

4日10時58分に千葉県北西部の深さ70kmでM4.6の地震（図7中のb）が発生し、関東地方で震度3を観測したほか、福島県、関東甲信地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p.16参照）。

16日21時24分に千葉県北東部の深さ49kmでM4.9の地震（図7中のc）が発生し、千葉県横芝光町で震度4を観測したほか、福島県、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p.6、17参照）。

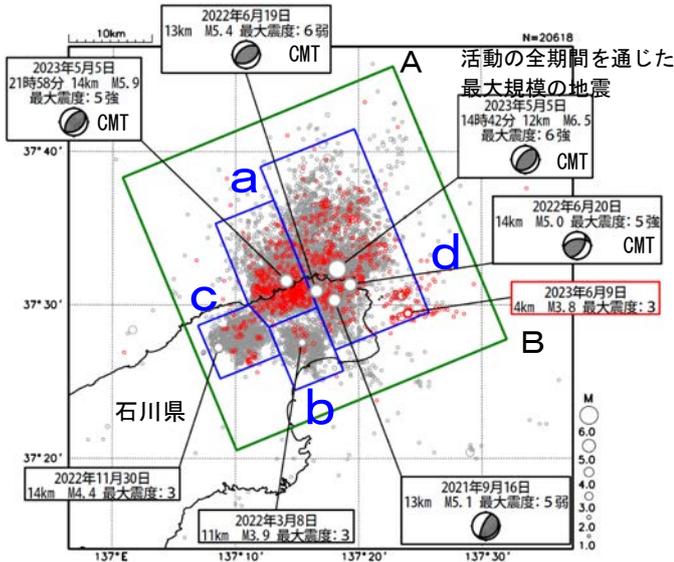
石川県能登地方の地震活動

震央分布図

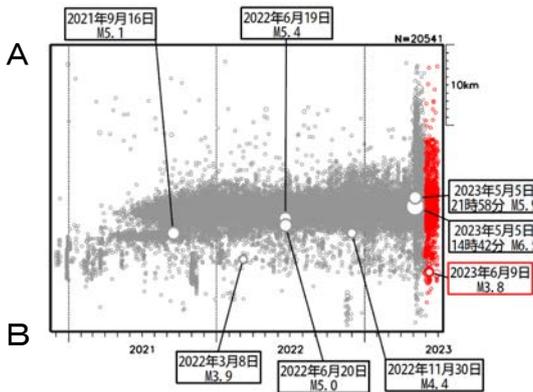
(2020年12月1日～2023年6月30日、
深さ0～25km、M \geq 1.0)

2023年6月の地震を**赤色**で表示

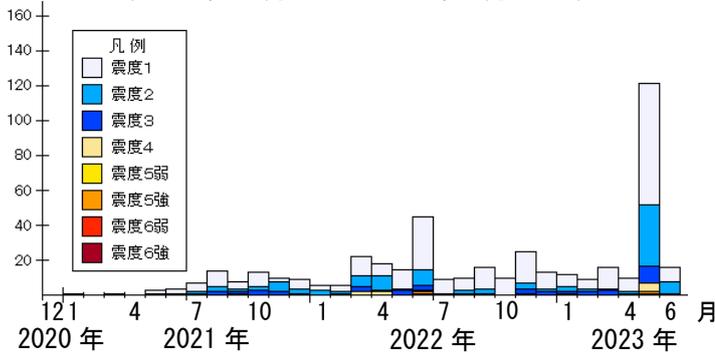
- ・ 黒色の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震及び最大震度5弱以上の地震
- ・ 赤色の吹き出し：緑色矩形内で2023年6月中の最大規模の地震



上図緑色矩形内の時空間分布図 (A-B投影)



上図緑色矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020年12月1日～2023年6月30日)



期間別・震度別の地震発生回数表

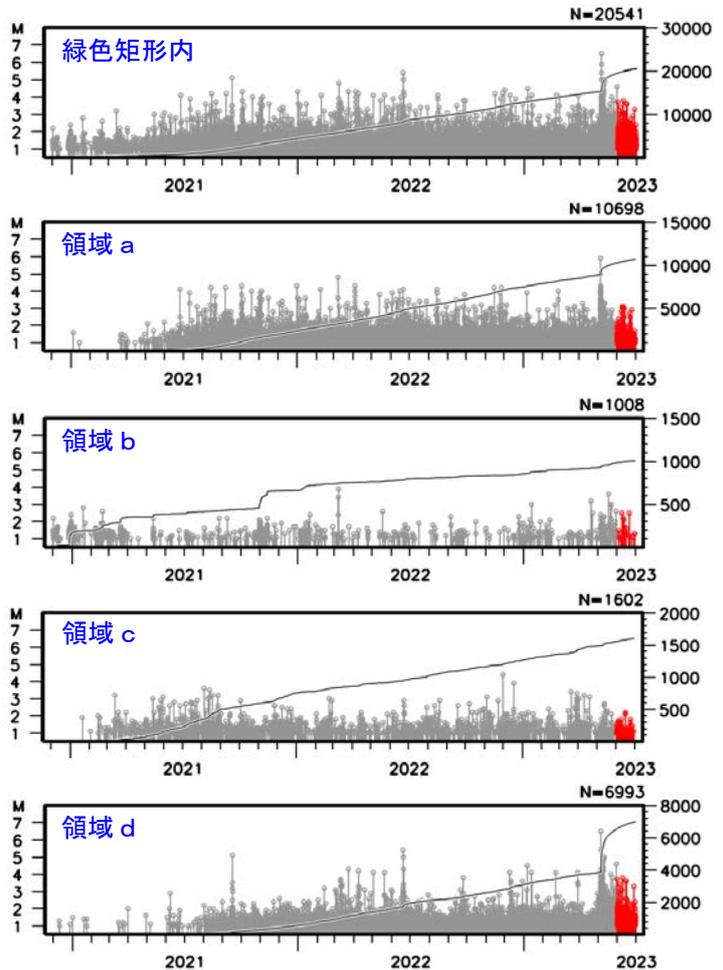
期間	最大震度別回数								計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	
2020年12月1日 ～2023年5月31日	270	100	45	13	1	2	1	1	433
2023年6月1日～30日	8	7	1	0	0	0	0	0	16
計	278	107	46	13	1	2	1	1	449

石川県能登地方 (震央分布図の緑色矩形内) では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2023年6月中も活発な状態が継続している。2023年6月中の最大規模の地震は、9日に能登半島沖で発生したM3.8の地震 (最大震度3) である。

2023年5月5日にM6.5の地震 (最大震度6強) が発生した後、地震活動がさらに活発になっていたが、時間の経過とともに地震の発生数は減少している。

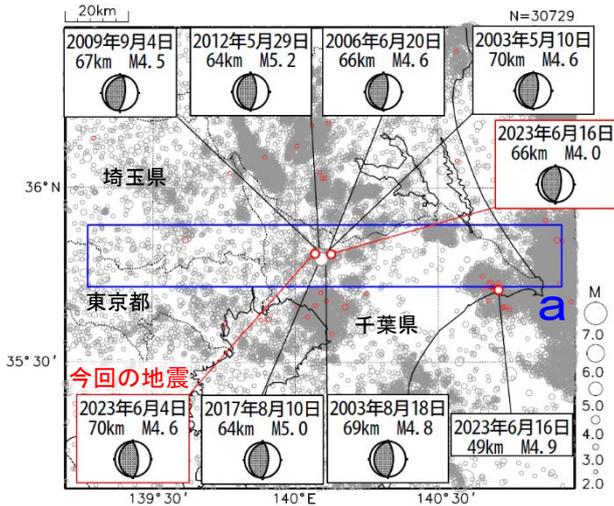
緑色矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は、期間別・震度別地震発生回数のグラフ及び表のとおり。

左図緑色矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図
(2020年12月1日～2023年6月30日)



6月4日 千葉県北西部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2023年6月30日、
深さ0～150km、M≥2.0)
2023年6月の地震を赤色で表示

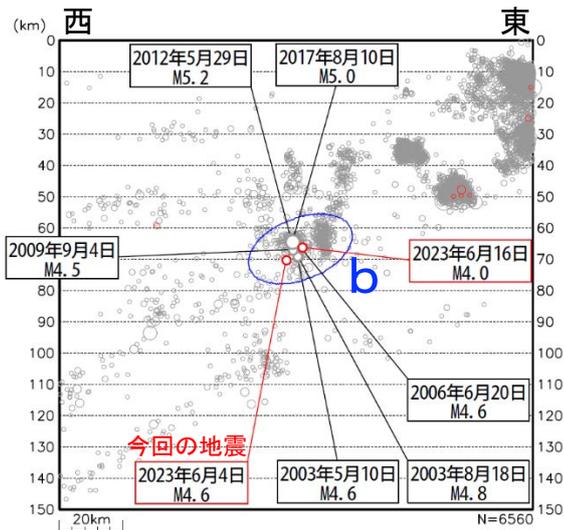


2023年6月4日10時58分に千葉県北西部の深さ70kmでM4.6の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

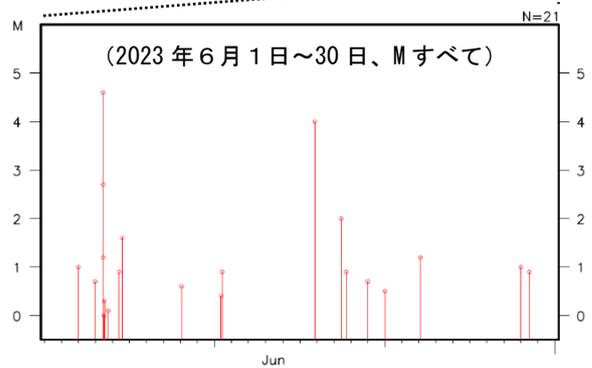
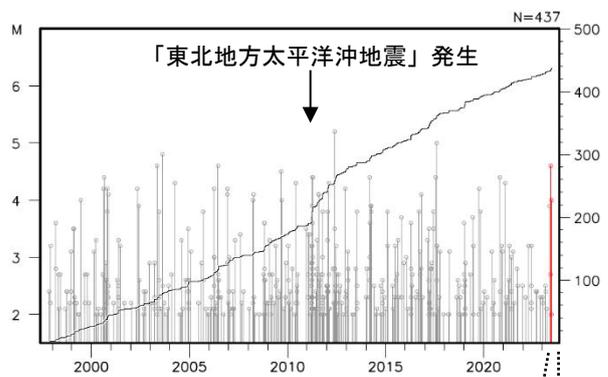
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は、M4.0以上の地震がしばしば発生している。また、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震活動が一時的に活発になった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。1956年9月30日に発生したM6.3の地震（最大震度4）では、負傷者4人などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

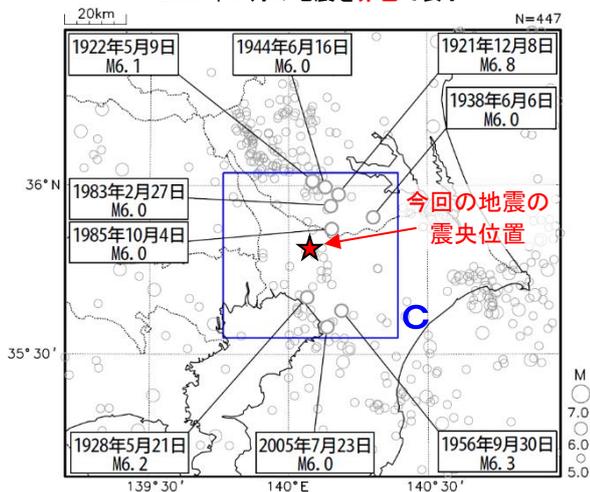
領域a内の断面図（東西投影）



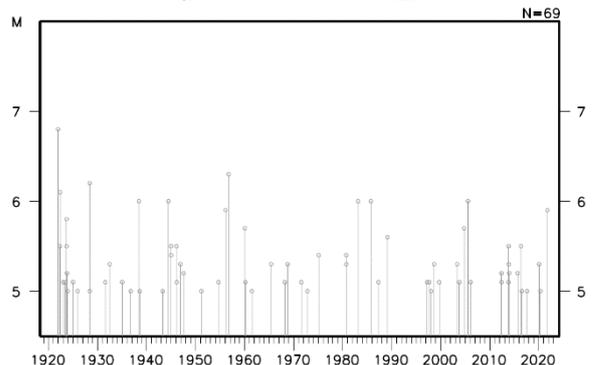
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ0～150km、M≥5.0)
2023年6月の地震を赤色で表示

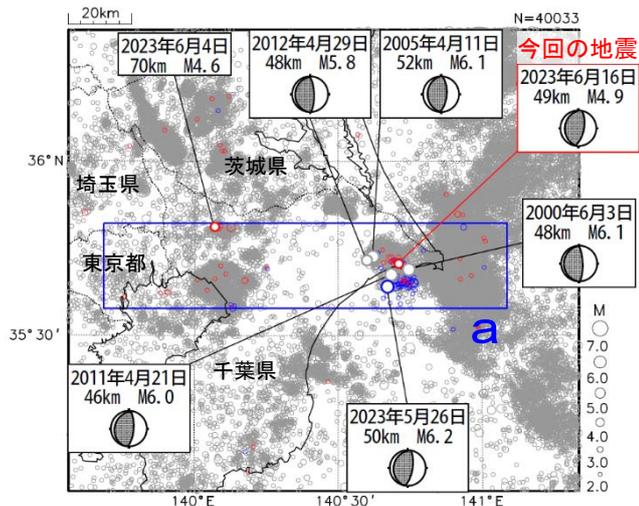


領域c内のM-T図



6月16日 千葉県北東部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2023年6月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)
2023年5月26日以降の地震を青色、
2023年6月の地震を赤色で表示



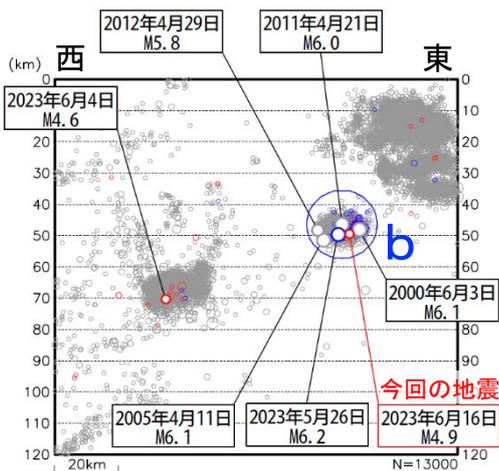
2023年6月16日21時24分に千葉県北東部の深さ49kmでM4.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

今回の地震の震源付近（領域b）では、2023年5月26日にM6.2の地震（最大震度5弱）が発生した後、今回の地震を含めて、5月26日から6月30日までに震度1以上を観測した地震が12回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度2：5回、震度1：5回）発生した。

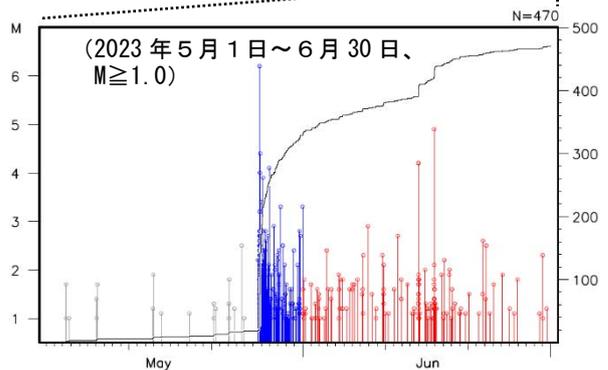
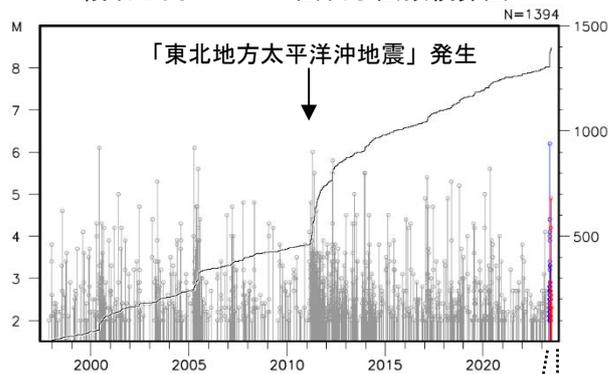
1997年10月以降の活動をみると、領域bでは、M5.0以上の地震が時々発生している。また、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震活動が活発になった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。1987年12月17日に発生したM6.7の地震（最大震度5）では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

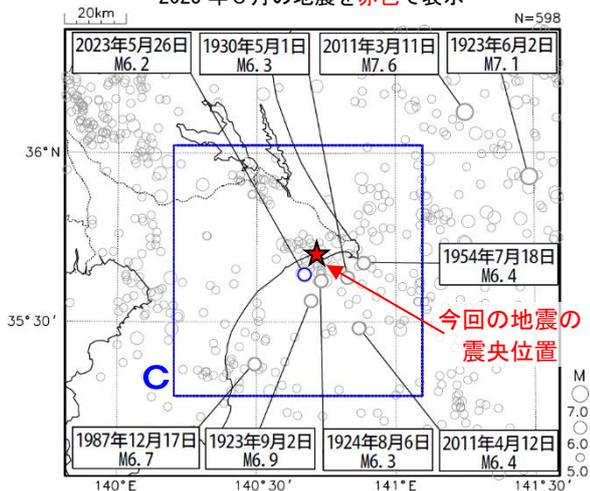
領域a内の断面図（東西投影）



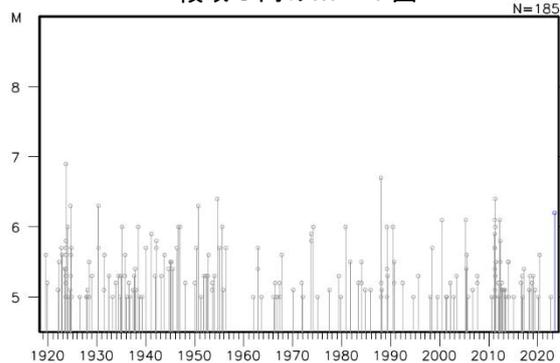
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
2023年5月26日以降の地震を青色、
2023年6月の地震を赤色で表示



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

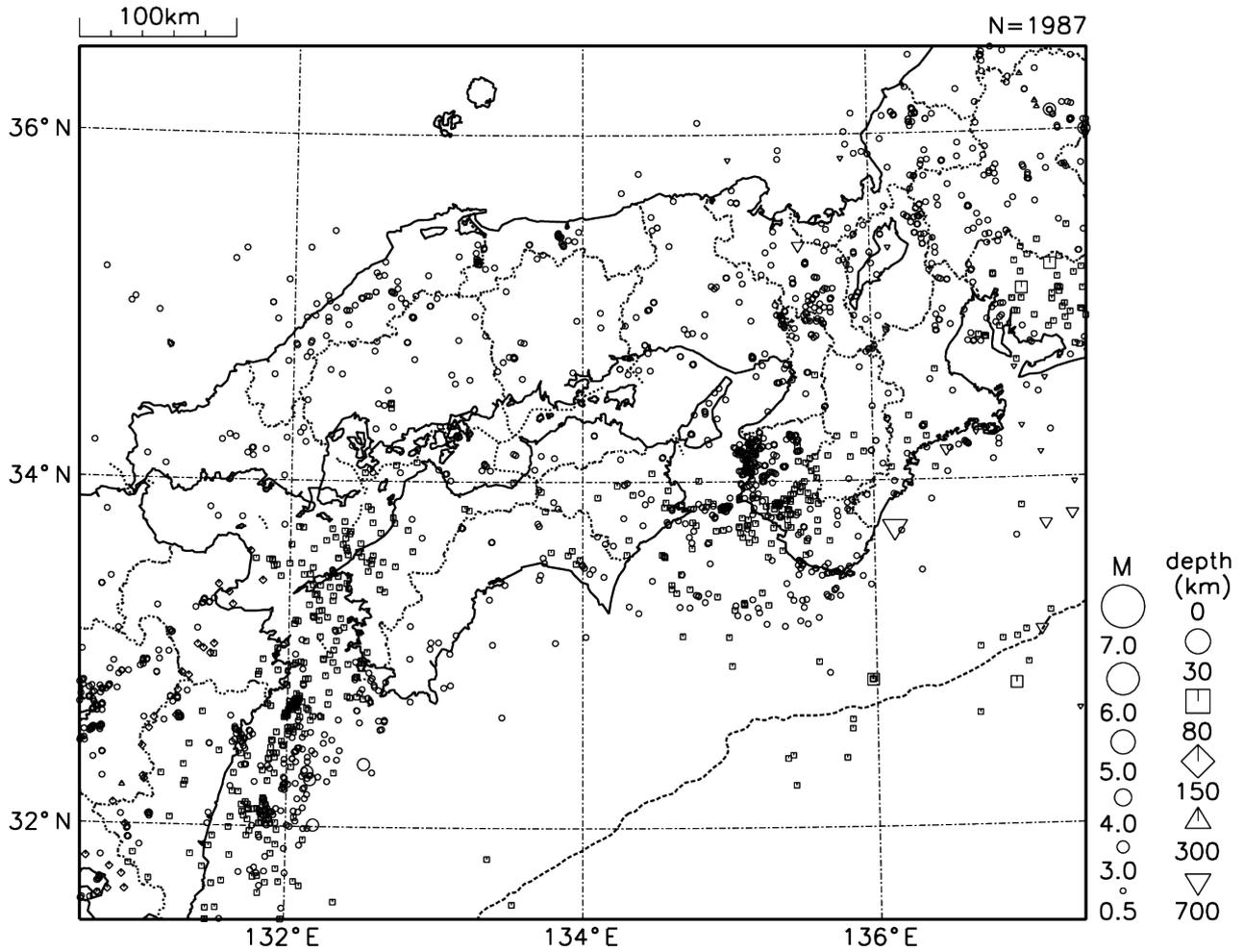


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2023年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

6月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は11回（5月は21回）であった。6月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

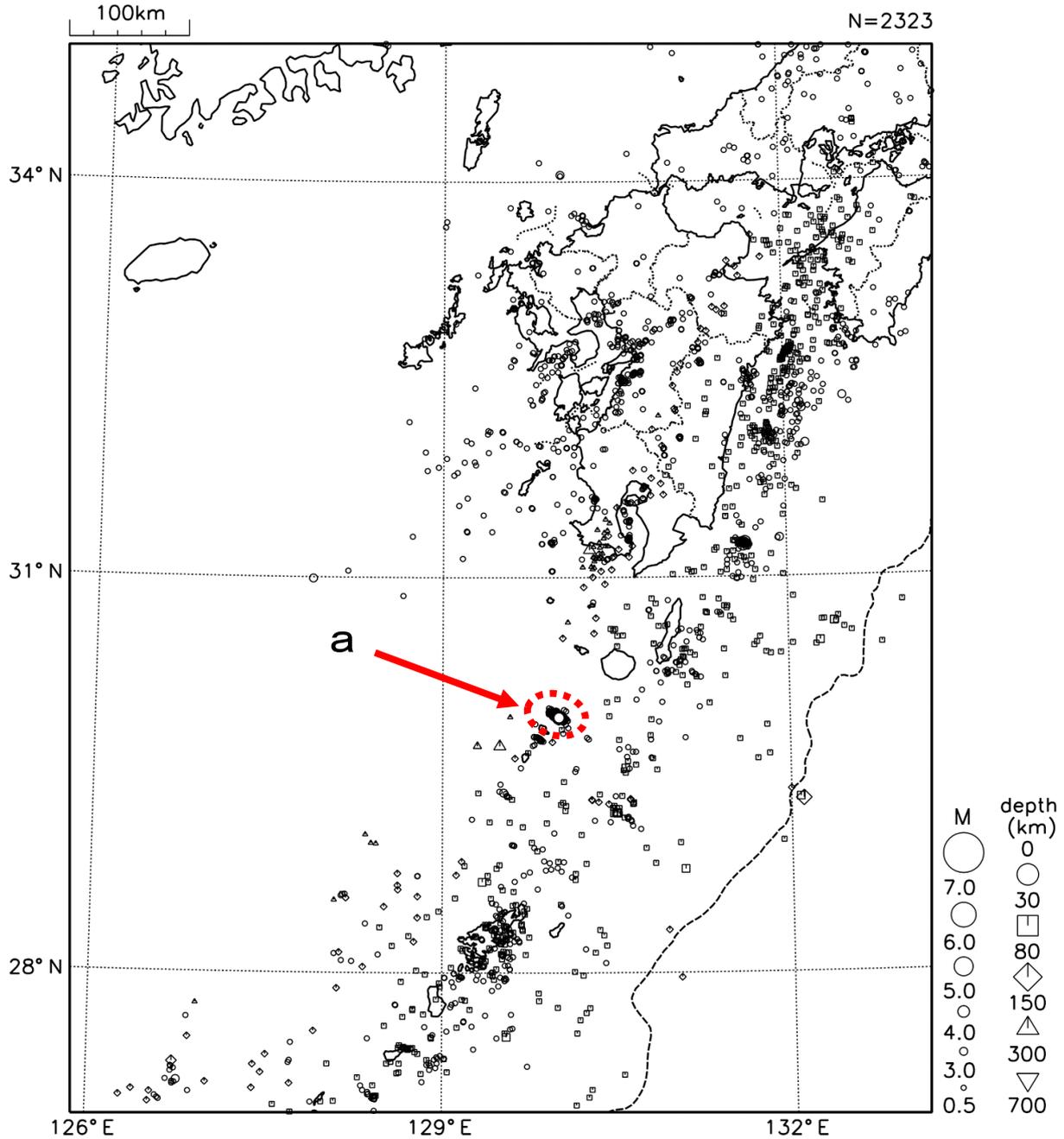


図9 九州地方の震央分布図（2023年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

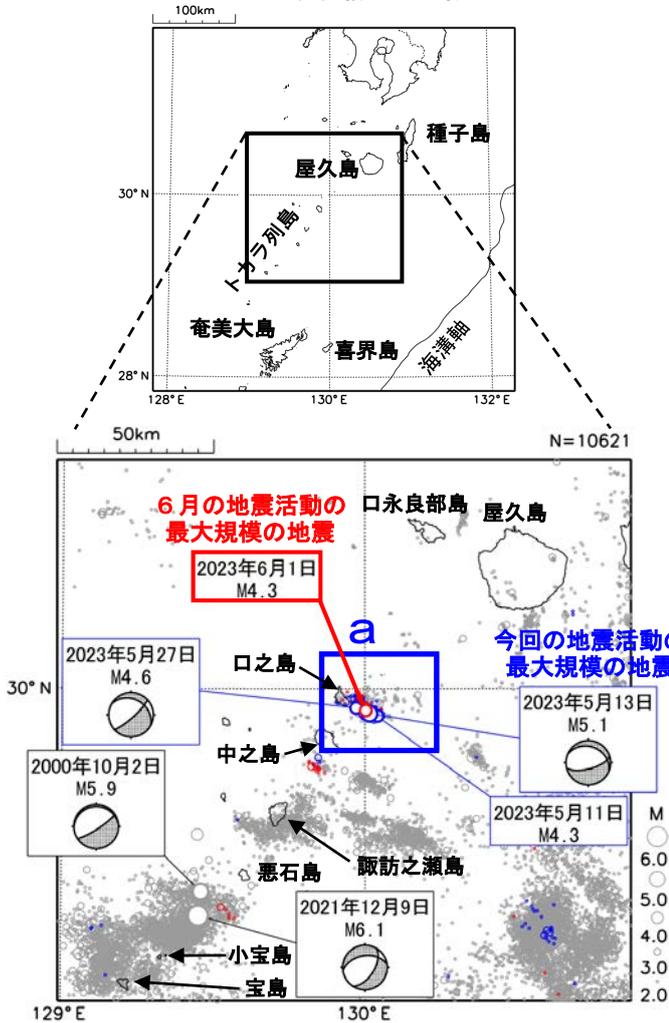
6月に九州地方で震度1以上を観測した地震は52回（5月は111回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

トカラ列島近海（口之島・中之島付近、図9中のa）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日以降、地震活動が活発となった。4月1日から6月30日までに震度1以上を観測した地震が132回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：33回、震度1：89回）発生した。このうち6月中には震度1以上を観測した地震が31回（震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：22回）発生した。6月中の最大規模の地震は、1日11時28分に発生したM4.3の地震で、鹿児島県

十島村（中之島）で震度4を観測したほか、鹿児島県屋久島町及び十島村で震度3～1を観測した（p. 4、20～22参照）。

トカラ列島近海の地震活動（口之島・中之島付近）

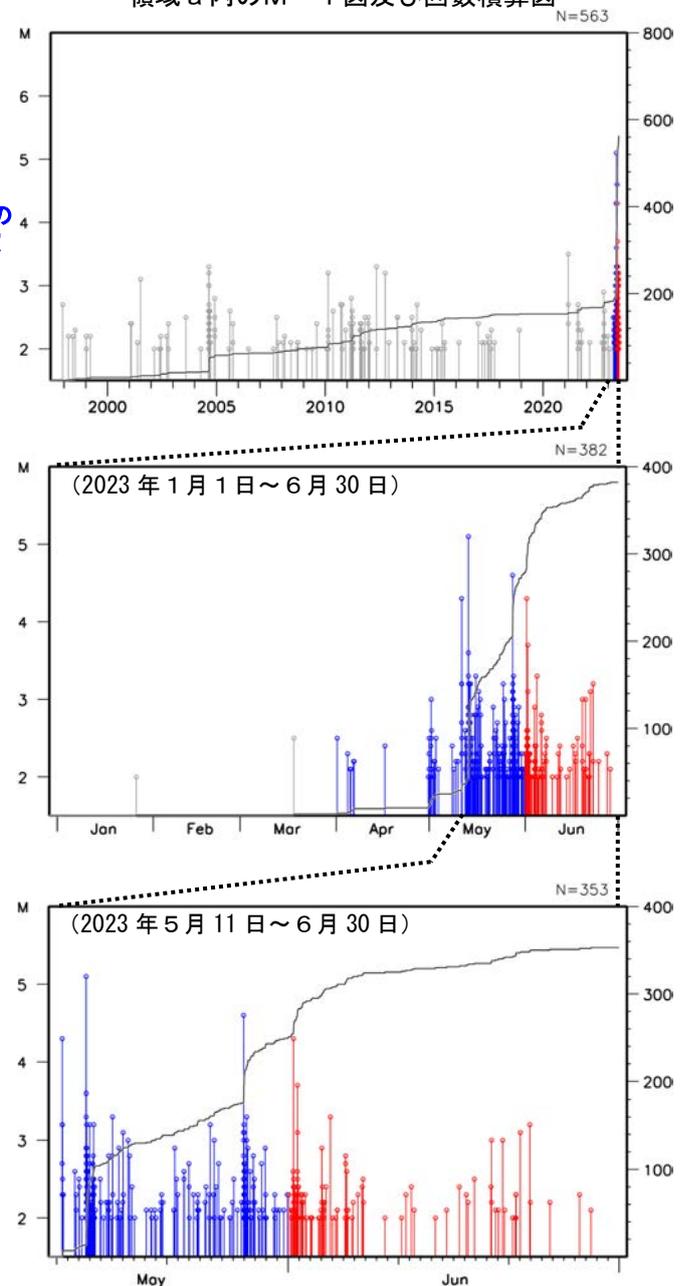
震央分布図
 (1997年10月1日～2023年6月30日、
 深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
 2023年4月～5月の地震を青色○、
 2023年6月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解



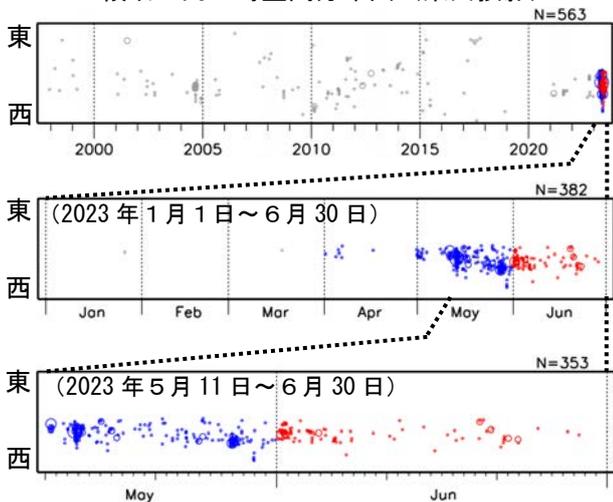
トカラ列島近海(口之島・中之島付近)では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日以降、地震活動が活発となった。4月1日から6月30日までに震度1以上を観測した地震が132回(震度5弱:1回、震度4:3回、震度3:6回、震度2:33回、震度1:89回)発生した。このうち、6月に震度1以上を観測した地震は、31回(震度4:1回、震度3:1回、震度2:7回、震度1:22回)発生した。6月に発生した最大規模の地震は、1日11時28分に発生したM4.3の地震(最大震度4)である。この地震は陸のプレート内で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近(領域a)は、時々まとまった活動があるが、M4.0以上の地震は発生していなかった。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内の時空間分布図(東西投影)

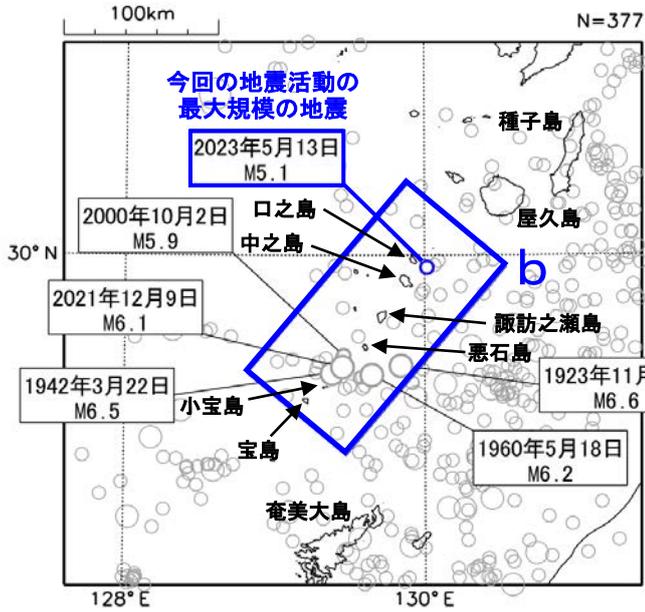


震央分布図

(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2023年4月～5月の地震を青色○で表示
今回の地震活動の最大規模の地震と
2000年10月2日のM5.9の地震と

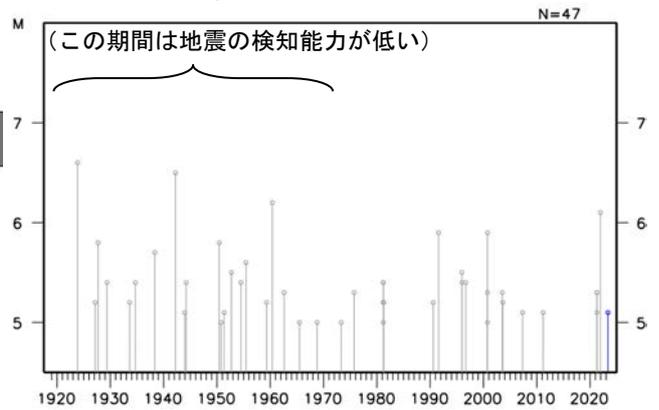
領域b内のM6.0以上の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。2021年12月には地震活動が活発となり震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）で、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

また、2000年10月2日にはM5.9の地震（最大震度5強）が発生するなど、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域b内のM-T図

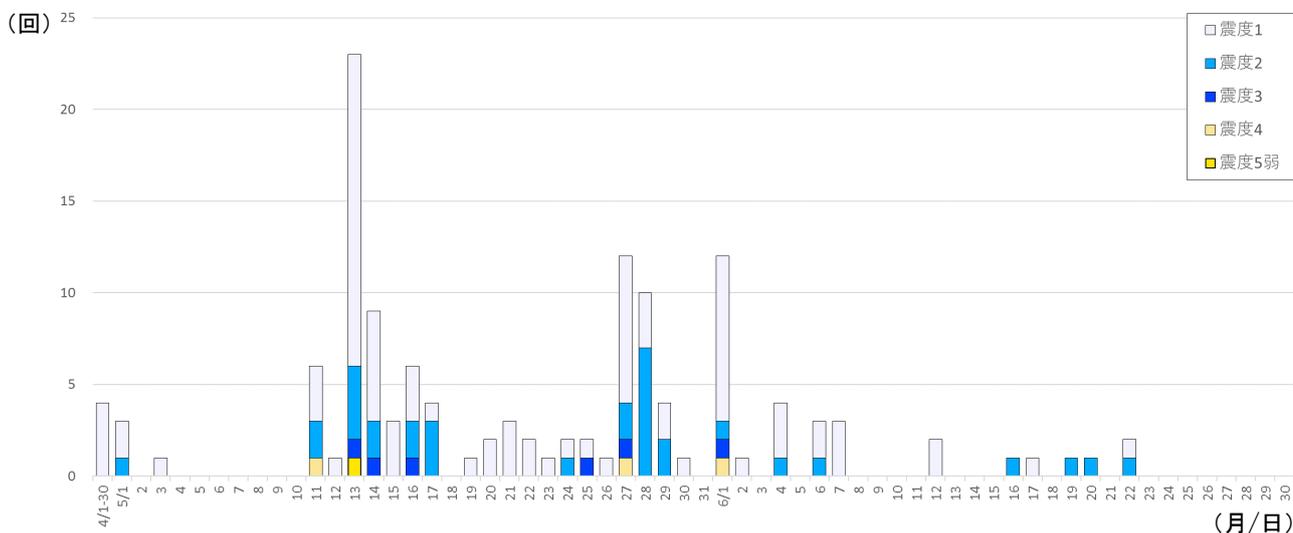


令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

今回の地震活動における震度1以上の日別最大震度別地震回数表
 (2023年4月1日～6月30日) ※4月、5月は月別、6月は日別

月日	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	震度1	震度2	震度3	震度4	震度 5弱	震度 5強	震度 6弱	震度 6強	震度7	回数	累計
4/1-4/30	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
5/1-5/31	63	26	5	2	1	0	0	0	0	97	101
6/1	9	1	1	1	0	0	0	0	0	12	113
6/2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	114
6/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	114
6/4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	118
6/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118
6/6	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	121
6/7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	124
6/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
6/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
6/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
6/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
6/12	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	126
6/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126
6/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126
6/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126
6/16	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	127
6/17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	128
6/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	128
6/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	129
6/20	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	130
6/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	130
6/22	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	132
6/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132
6/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132
6/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132
6/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132
6/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132
6/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132
6/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132
6/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132
6月合計	22	7	1	1	0	0	0	0	0	31	
総計	89	33	6	3	1	0	0	0	0		132

今回の地震活動における震度1以上の日別最大震度別地震回数図
 (2023年4月1日～6月30日) ※4月は月別、5月、6月は日別



○沖縄地方の地震活動

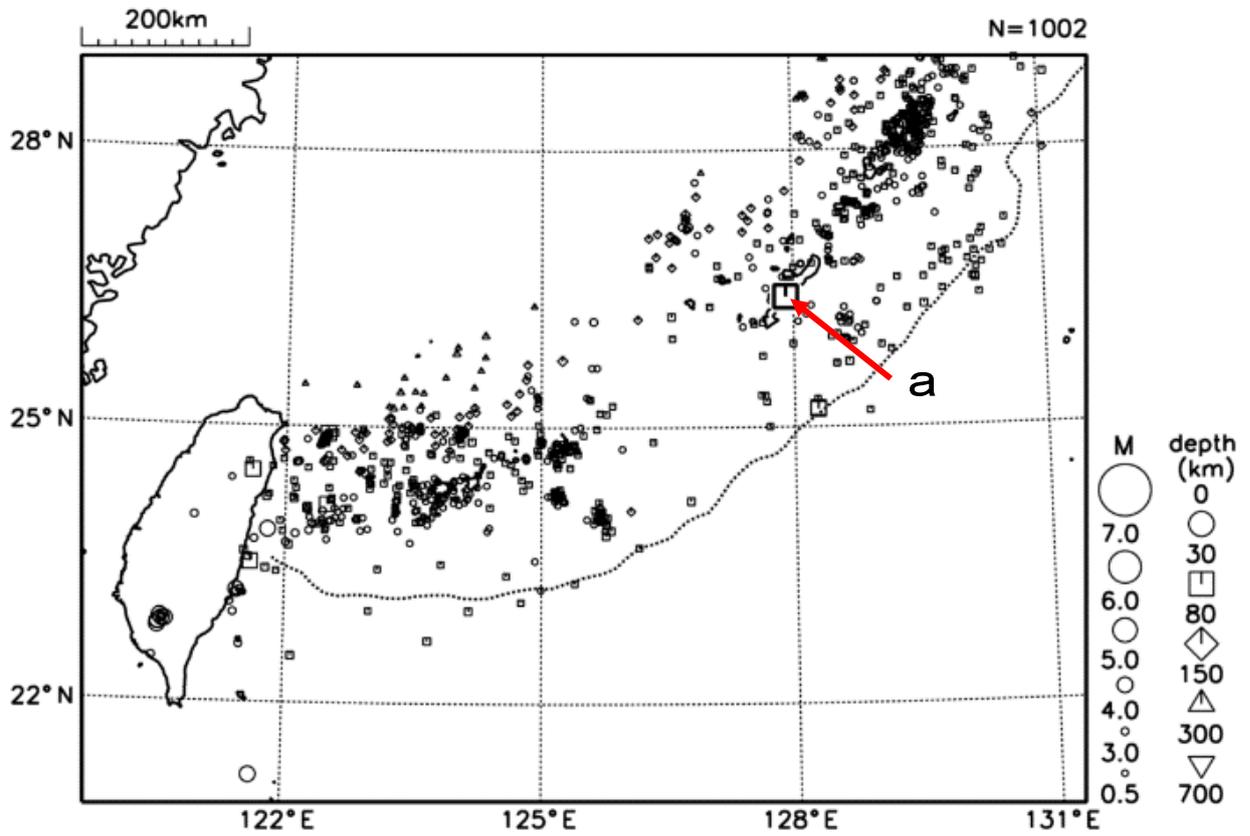


図10 沖縄地方の震央分布図（2023年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

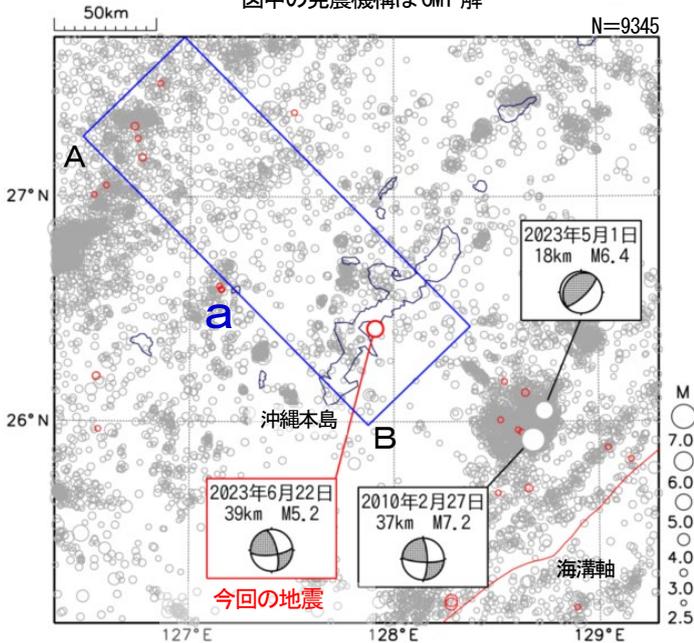
[概況]

6月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は4回（5月は15回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

22日10時24分に沖縄本島近海の深さ39 kmでM5.2の地震（図10中のa）が発生し、沖縄県で震度3を観測したほか、鹿児島県奄美地方南部及び沖縄本島地方で震度2～1を観測した（p.24参照）。

6月22日 沖縄本島近海の地震

震央分布図
(2000年7月1日～2023年6月30日、
深さ0km～200km、 $M \geq 2.5$)
6月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

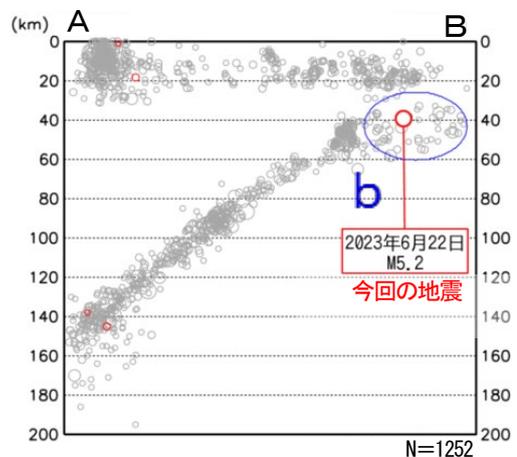


2023年6月22日10時24分に沖縄本島近海の深さ39kmで $M5.2$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

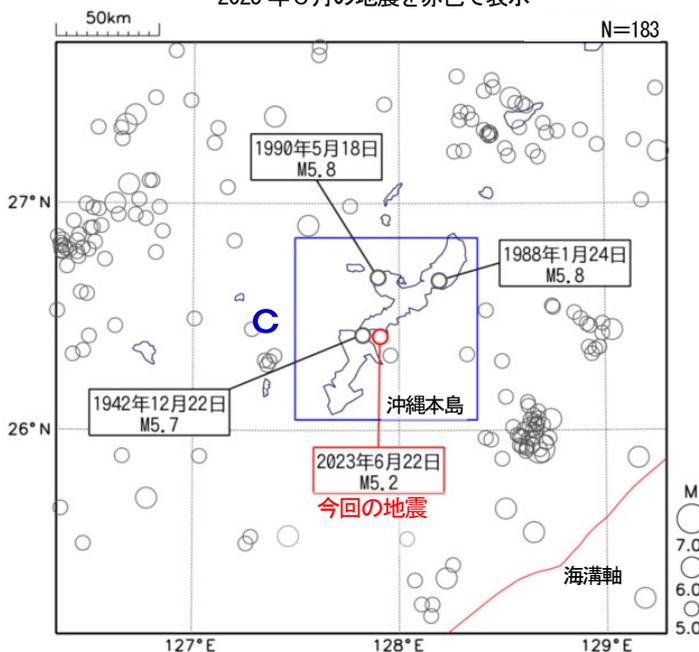
2000年7月以降の活動をみると、今回の震央付近(領域b)では、 $M5.0$ 以上の地震が発生したのは初めてである。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M5.0$ 以上の地震が今回の地震を含めて6回発生している。

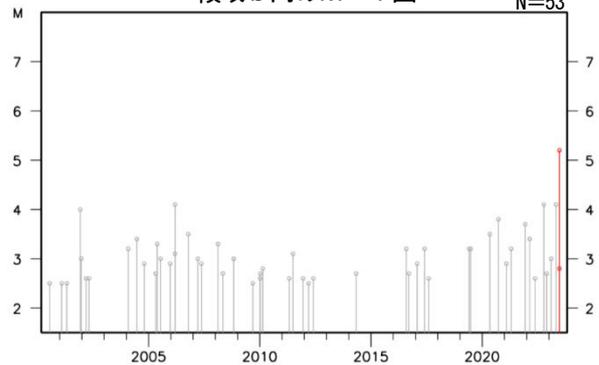
領域内aの断面図(A-B投影)



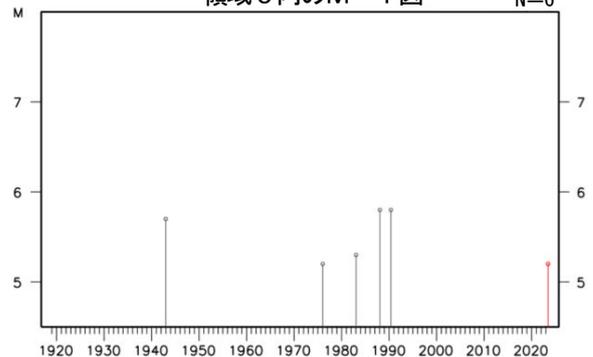
震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ0km～200km、 $M \geq 5.0$)
2023年6月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

○その他の地域の地震活動

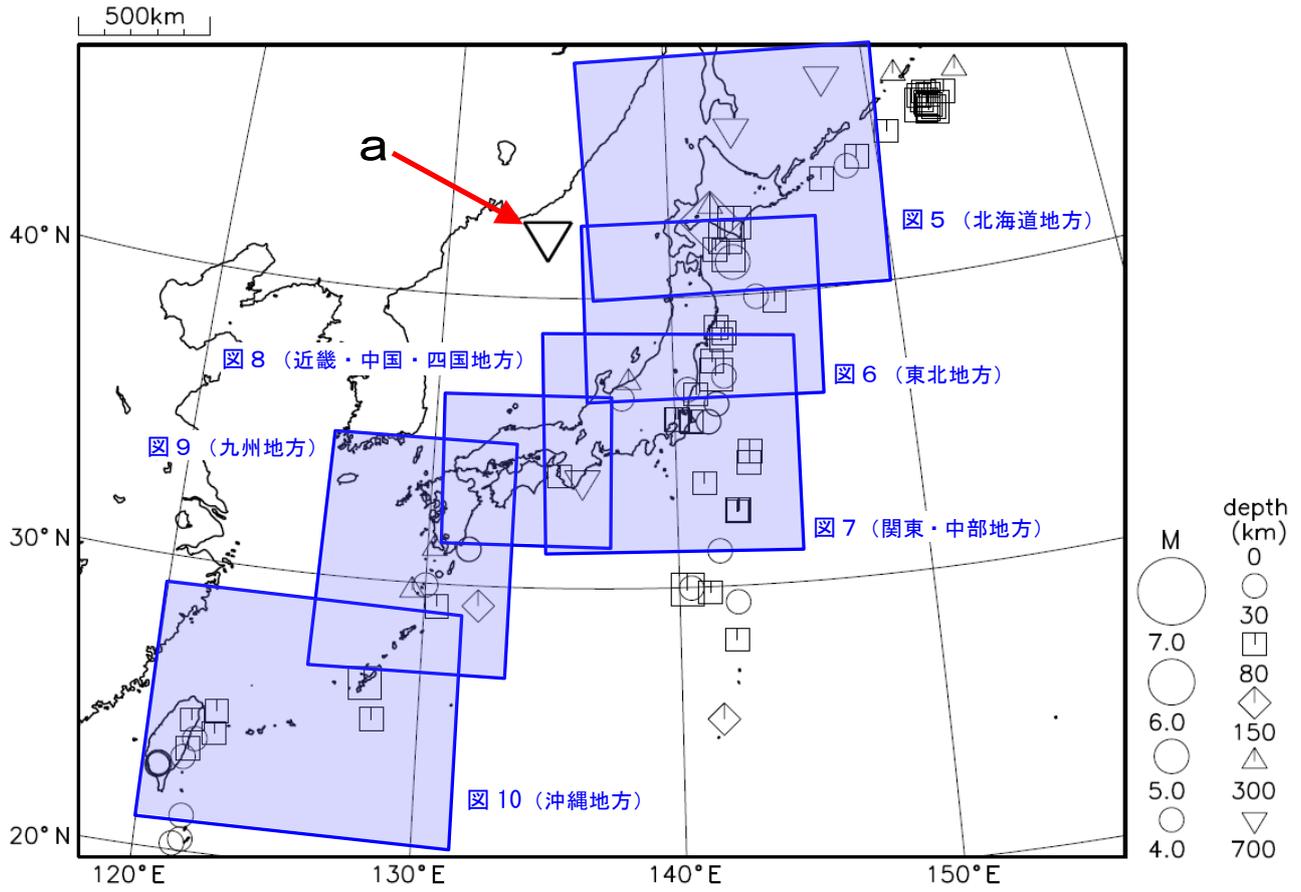


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2023年6月1日～6月30日、 $M \geq 4.0$ ）

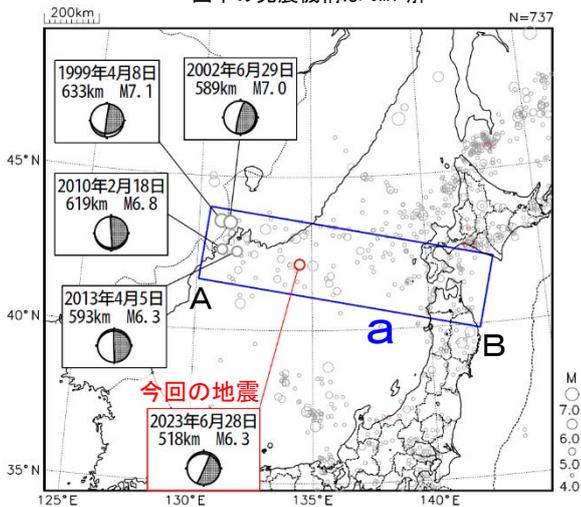
【概況】

6月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は2回であった（5月は4回）。
6月中に図5～10の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。

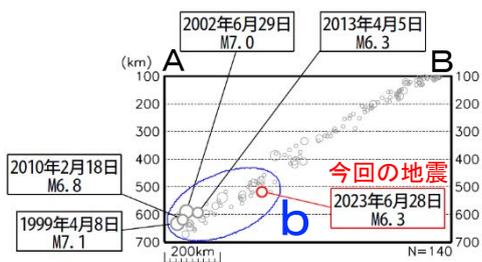
6月28日08時38分に日本海北部の深さ518kmでM6.3の地震（図11中のa）が発生し、北海道浦幌町で震度3を観測したほか、北海道及び東北地方で震度2～1を観測した（p.26参照）。

6月28日 日本海北部の地震

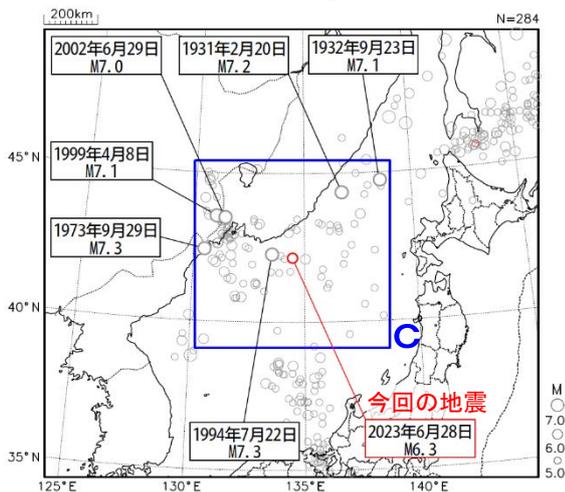
震央分布図
(1997年10月1日～2023年6月30日、
深さ100～700km、 $M \geq 4.0$)
2023年6月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ300～700km、 $M \geq 5.0$)
2023年6月の地震を赤色で表示

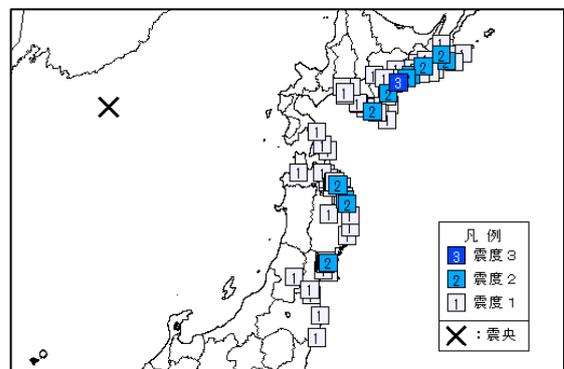


2023年6月28日08時38分に日本海北部の深さ518kmでM6.3の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) は太平洋プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。今回の地震では、震央から離れた北海道や東北地方の太平洋側でも震度3～1の揺れを観測しており、この現象は「異常震域」と呼ばれている。

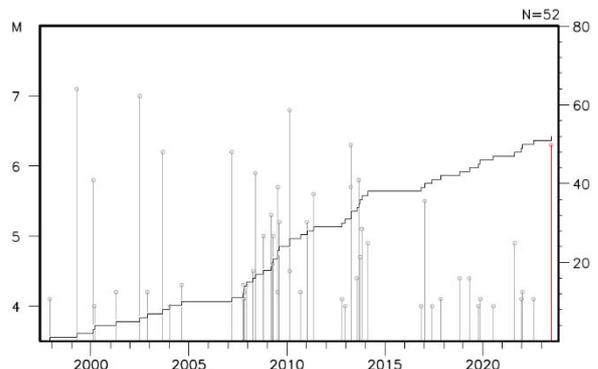
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) は、M6.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が時々発生しており、1994年7月22日に発生したM7.3の地震では、東日本を中心に広い範囲で震度3～1を観測した。

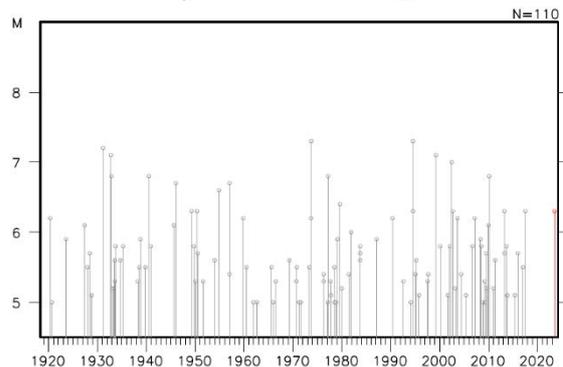
今回の地震の震度分布図



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



【参考】震央付近の場所よりも震央から離れた場所で大きな震度を観測する地震について

震源が非常に深い場合、震源の真上ではほとんど揺れないのに、震源から遠くはなれた場所で揺れを感じることがあります（次ページ参照）。この現象は、「異常震域」という名称で知られています。原因は、地球内部の岩盤の性質の違いによるものです。

プレートがぶつかり合うようなところでは、陸のプレートの地下深くまで海洋プレートが潜り込んで（沈み込んで）います。通常、地震波は震源から遠くになるほど減衰するものですが、この海洋プレートは地震波をあまり減衰せず伝えやすい性質を持っています。このため、沈み込んだ海洋プレートのかなり深い場所で地震が発生すると（深発地震）、真上には地震波があまり伝わらないにもかかわらず、海洋プレートでは地震波はあまり減衰せずに遠くの場所まで伝わります（下図）。その結果、震源直上の地表での揺れ（震度）が小さくとも、震源から遠く離れた場所で震度が大きくなる場合があります。

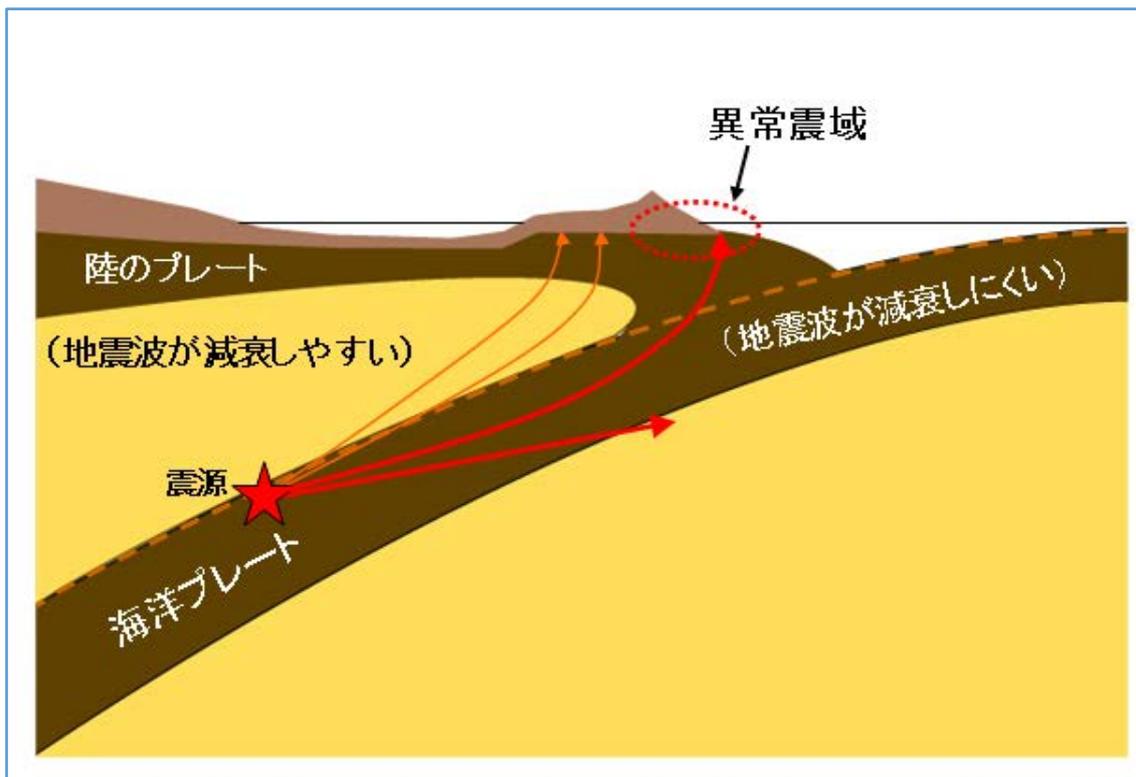
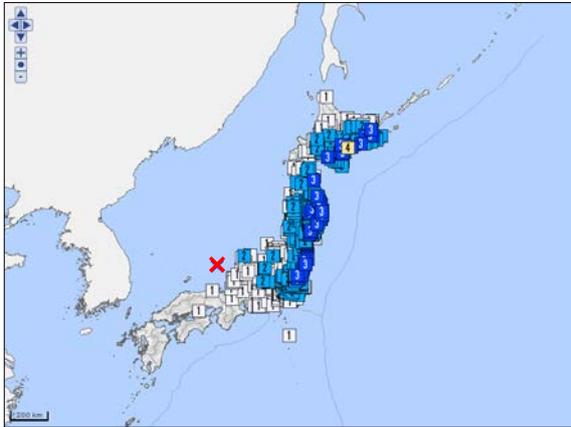
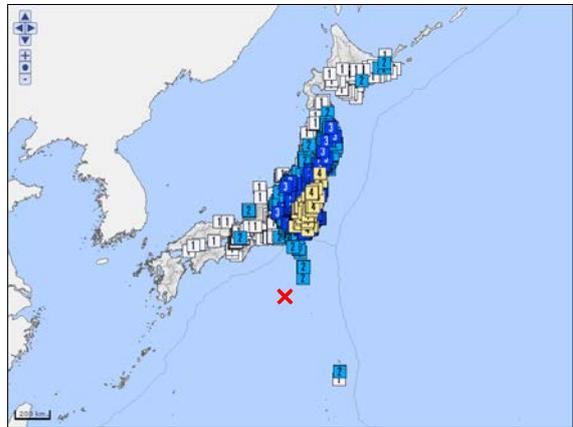


図 深発地震と異常震域

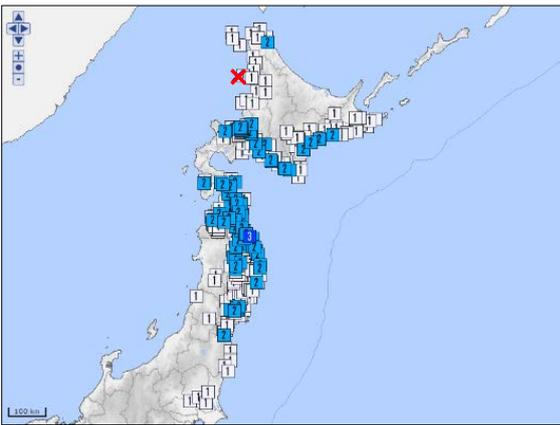
◇ 異常震域のあった過去の地震の震度分布図の例



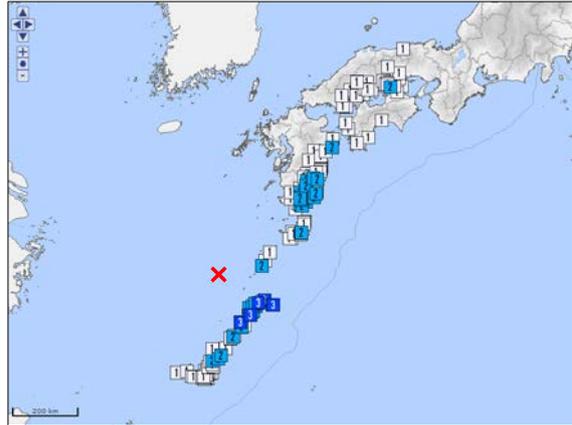
2007年7月16日の京都府沖の地震
(M6.7、震源の深さ374km)



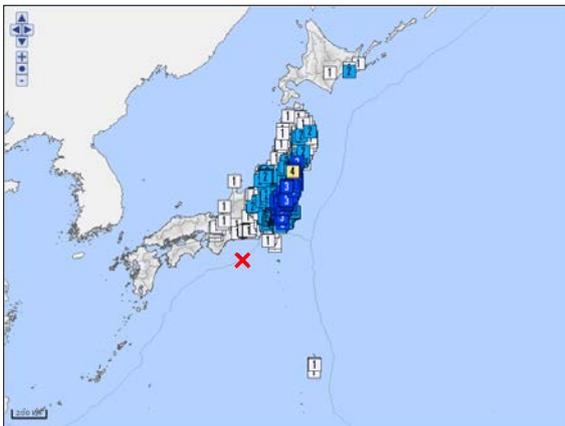
2012年1月1日の鳥島近海の地震
(M7.0、震源の深さ397km)



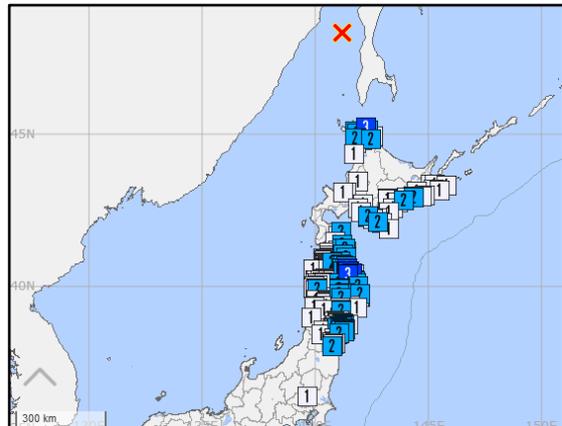
2016年1月12日の北海道北西沖の地震
(M6.2、震源の深さ265km)



2019年7月13日の奄美大島北西沖の地震
(M6.0、震源の深さ256km)



2019年7月28日の三重県南東沖の地震
(M6.6、震源の深さ393km)



2020年12月1日のサハリン西方沖の地震
(M6.7、震源の深さ619km)

※震度分布図は気象庁の震度データベース検索
(気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/>)にて検索したものを使用。
※震度分布図の地図に国土交通省国土数値情報のデータを使用している。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第69回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第447回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和5年7月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.31に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

(顕著な地震活動に関する現象)

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

(1) 紀伊半島西部：6月11日から19日

(2) 四国東部から四国中部：6月18日から継続中

これらとは別に以下のとおり、プレート境界付近で浅部超低周波地震を観測しています。

(3) 種子島東方沖、大隅半島南東沖、日向灘及び宮崎県東方はるか沖：

4月中旬から始まり6月中旬には収束

2. 地殻変動の観測状況

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)、(2)の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2023年初頭から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近では鈍化しているように見えます。

(長期的な地殻変動)

GNS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)、(2)の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動及び2023年初頭からの九州南部の地殻変動は、それぞれ四国中部周辺及び日向灘南部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、日向灘南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、最近では鈍化しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

上記(3)の浅部超低周波地震は、これまでの観測結果や研究成果を考慮すると想定震源域のプレート境界浅部において発生したゆっくりすべりに起因する可能性があります。これは、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。この現象の発生頻度・規模等発生様式については今後も観測・研究

が必要です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

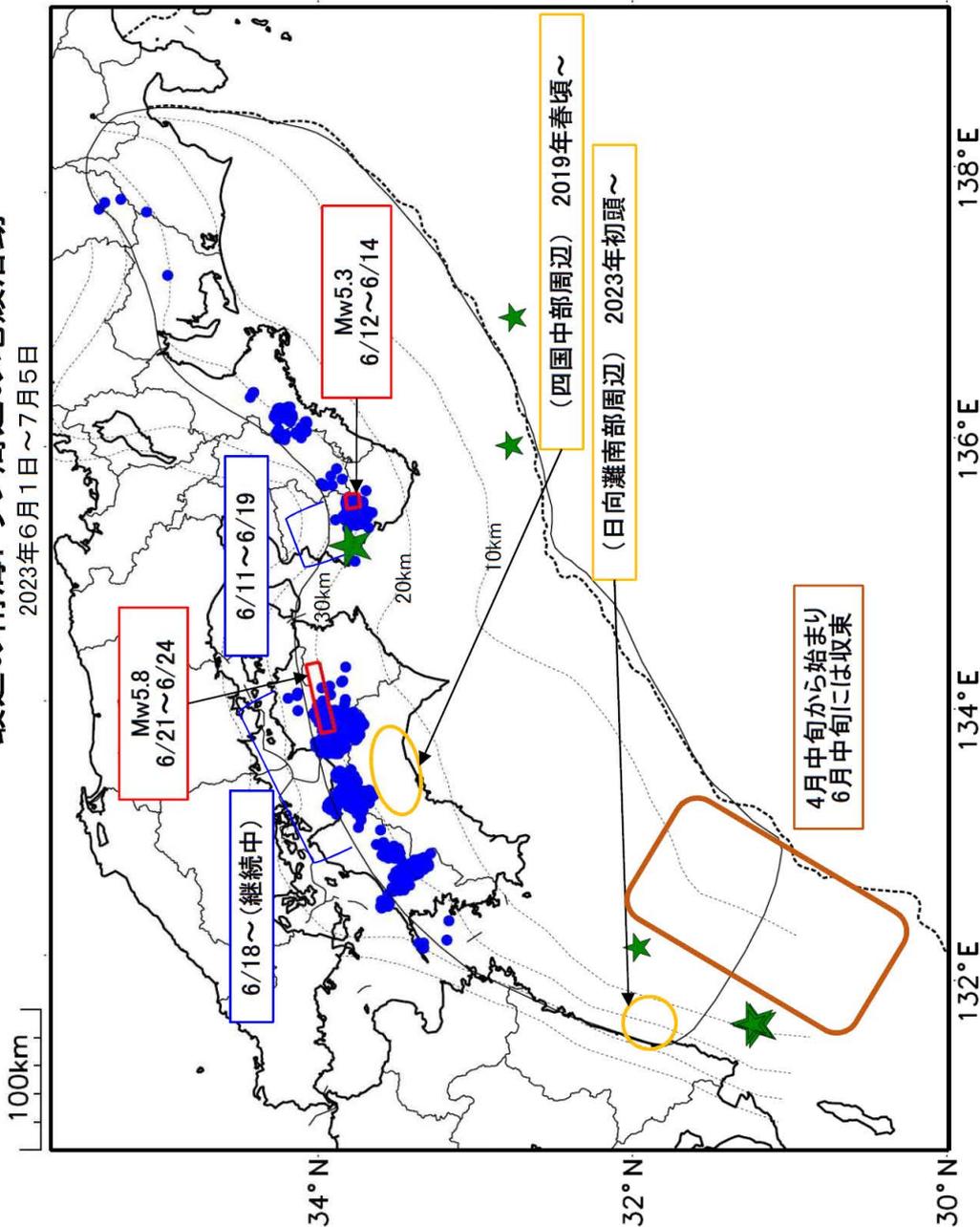
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2023年6月1日～7月5日



- 緑(★) 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●) 深部低周波地震(微動)
- 赤(□) 短期的ゆっくりすべり
- 黄(○) 長期的ゆっくりすべり
- 茶(○) 浅部超低周波地震

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。
 ※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動)……………(震源予一タ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり……………【紀伊半島西部、四国東部から四国中部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり……………【四国中部周辺、日向灘南部周辺】国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。
 浅部超低周波地震……………【種子島東方沖、大隅半島南東沖、日向灘及び宮崎県東方はるか沖】防災科学技術研究所の解析結果を元に活動期間及びおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和5年6月）

諏訪之瀬島では、9日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

口永良部島では、26日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ、更に27日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）に引き上げました。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、7月7日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

表1 令和5年7月10日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、海德海山※、噴火浅根※、福岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、霧島山（新燃岳）、霧島山（大幡池）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

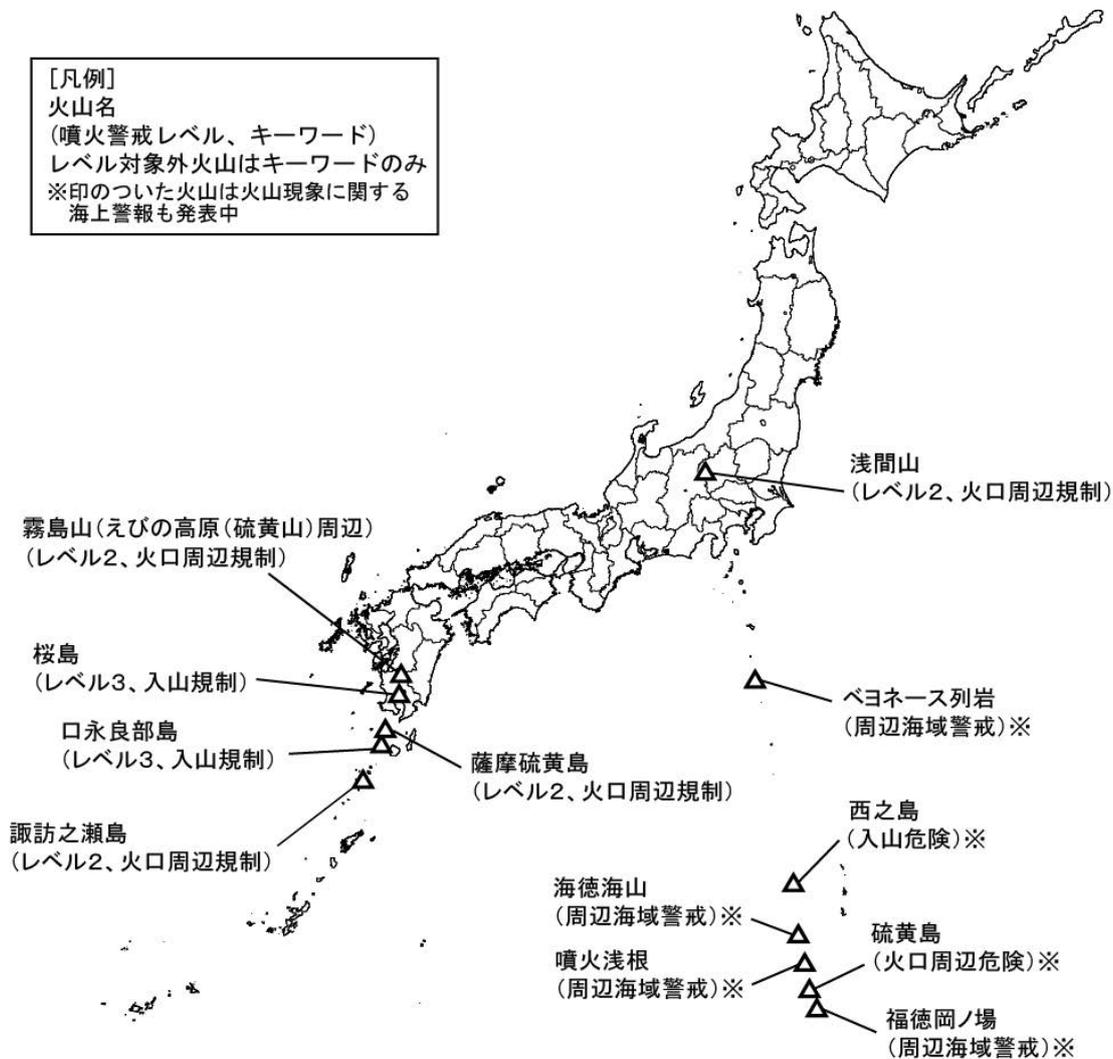


図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（6月1日～30日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

浅間山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

山体浅部を震源とする火山性地震は緩やかな増加傾向がみられ、山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は継続しています。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は3月下旬以降、1日あたり400～2,500トンに増加しており、山頂火口では熱活動の高まりが認められます。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

ペヨネース列岩【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では今年2月に変色水が認められていることから、引き続き、海底噴火が発生する可能性があります。

ペヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は観測されませんでした。火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、2023年1月に変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められませんでした。14日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、噴火浅根付近に変色水が認められました。今後の火山活動の推移に注意してください。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

15日から24日にかけて翁浜沖で噴火が確認されました。GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←7月7日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ。

えびの高原（硫黄山）周辺では、GNSS連続観測で硫黄山近傍の基線において、2023年5月頃から硫黄山の山体浅部における膨張を示すと考えられるわずかな伸びがみられています。そのなかで、硫黄山付近において、7月7日16時50分（期間外）に火山性微動が発生しました。

火山活動が高まっていることから、7月7日17時15分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は5月上旬に増加しやや多い状態で経過していましたが、6月以降はやや減少し概ね少ない状態で経過しています。

硫黄山火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火¹⁾が4回発生し、このうち2回が爆発でした。噴煙は最高で火口縁上2,500mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で8合目まで達しました。

昭和火口では、噴火が7回発生し、このうち1回が爆発でした。噴煙は最高で火口縁上1,500mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で昭和火口より概ね500mまで達しました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後噴火活動が活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】 ←26日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ。27日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ。

口永良部島では、山体の浅い所を震源とする火山性地震が、6月以降次第に増加し、火山活動が高まった状態となっていることから、26日04時40分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

27日には、さらに火山性地震が増加したことから、18時42分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】 ←9日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が続いていましたが、3月下旬から爆発は減少し、噴火の規模も次第に小さくなるなど、噴火活動に低下傾向が認められたことから、諏訪之瀬島では御岳火口中心から1kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、9日11時00分に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。しかしながら、13日から19日にかけて一時的に爆発が増加するなど、噴火活動が継続していることから、御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う大きな噴石が弾道を描いて飛散する可能性があります。御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

GNSS連続観測では、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の更なる増加と推定される変動は認められません。また、島の西側で発生していると推定される火山性地震は少ない状態で経過しています。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海徳海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替	

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日噴火予報(レベル1、平常) 2008年9月4日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日噴火予報(レベル1、平常) 2009年9月27日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日噴火予報(レベル1、平常) 2011年12月15日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日噴火予報(レベル1、平常) 2014年8月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年8月7日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年5月29日噴火警報(レベル5、避難) 2015年10月21日噴火警報(レベル5、避難)切替 2016年6月14日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年4月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年8月15日噴火警報(レベル4、避難準備) 2018年8月29日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2019年6月12日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2019年10月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年1月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2021年2月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年7月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2022年5月25日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2022年7月31日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2022年9月1日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2023年6月26日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2023年6月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2020年12月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年1月14日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2021年3月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年4月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2021年6月23日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年7月29日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2021年9月17日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2022年7月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2022年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2023年1月24日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2023年3月5日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2023年6月9日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印及び**印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

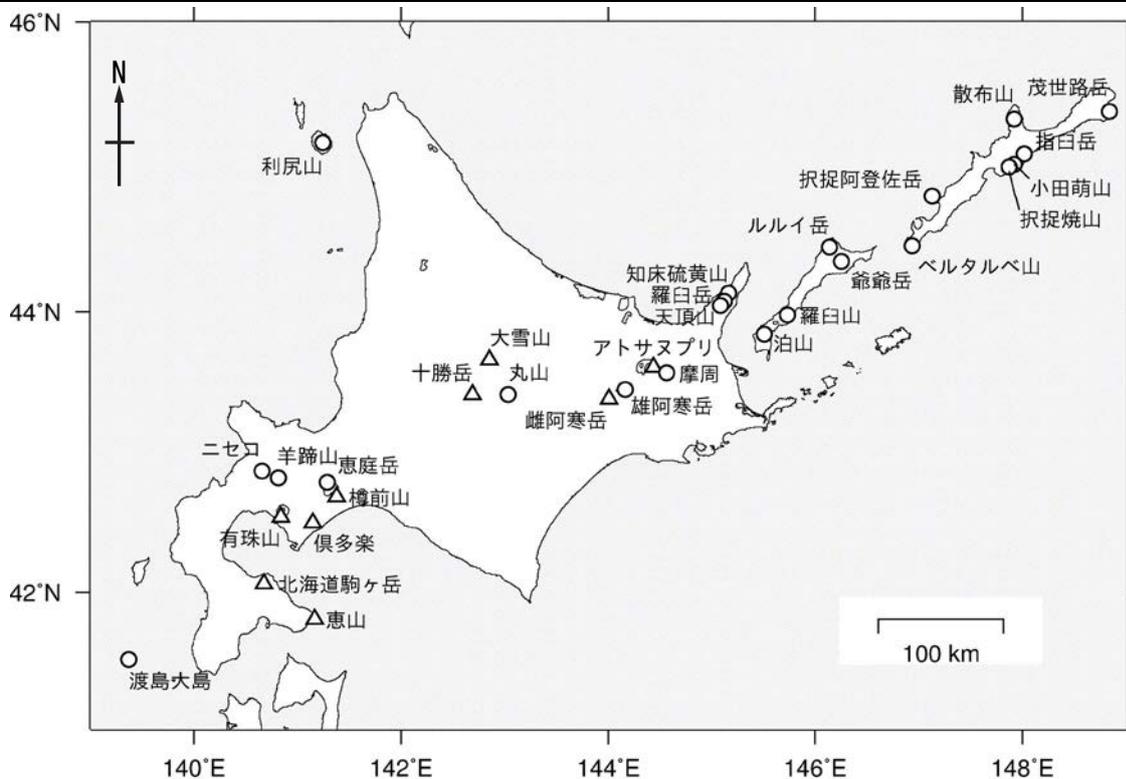
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年6月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例			
噴火警戒レベル対象火山	▲	●	△
噴火警戒レベル対象外の火山	○		
			○

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

6月29日から30日にかけてポンマチネシリ火口付近を震源とする地震増加がありました。そのほかの期間は少なく、火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

62-2火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では熱活動の活発な状態が続いており、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年6月）

仙台管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

7月6日（期間外）に火山性地震が増加し、6日の日回数は139回（速報値）となりました。地震活動以外の火山活動に特段の変化は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測で認められていた2020年中頃からの秋田焼山を挟む基線の伸びの変化は、2022年終わり頃から鈍化していますが、継続している可能性があります。地震活動や噴気、地熱域等には特段の変化はみられませんが、今後の火山活動の推移に留意してください。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。



山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち ^{めだけ}女岳 付近では2015年頃にかけて地熱域の拡大がみられ、その後大きな変化は認められていませんが、地震活動や熱活動がやや高まった状態で経過していることから、今後の火山活動の推移に留意が必要です。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

大穴火口浅部の緩やかな膨張と、吾妻山深部の膨張の可能性を示すわずかな変化が認められています。大穴火口周辺浅部の温度上昇を示唆する変化等も引き続きみられるなど、浅部の熱水活動がやや活発になっていますので、今後の火山活動の推移に留意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測では、2022年後半から山体膨張を示すわずかな変化が認められており、今期間は地震回数がやや多い状態で経過しています。今後の火山活動の推移に留意してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

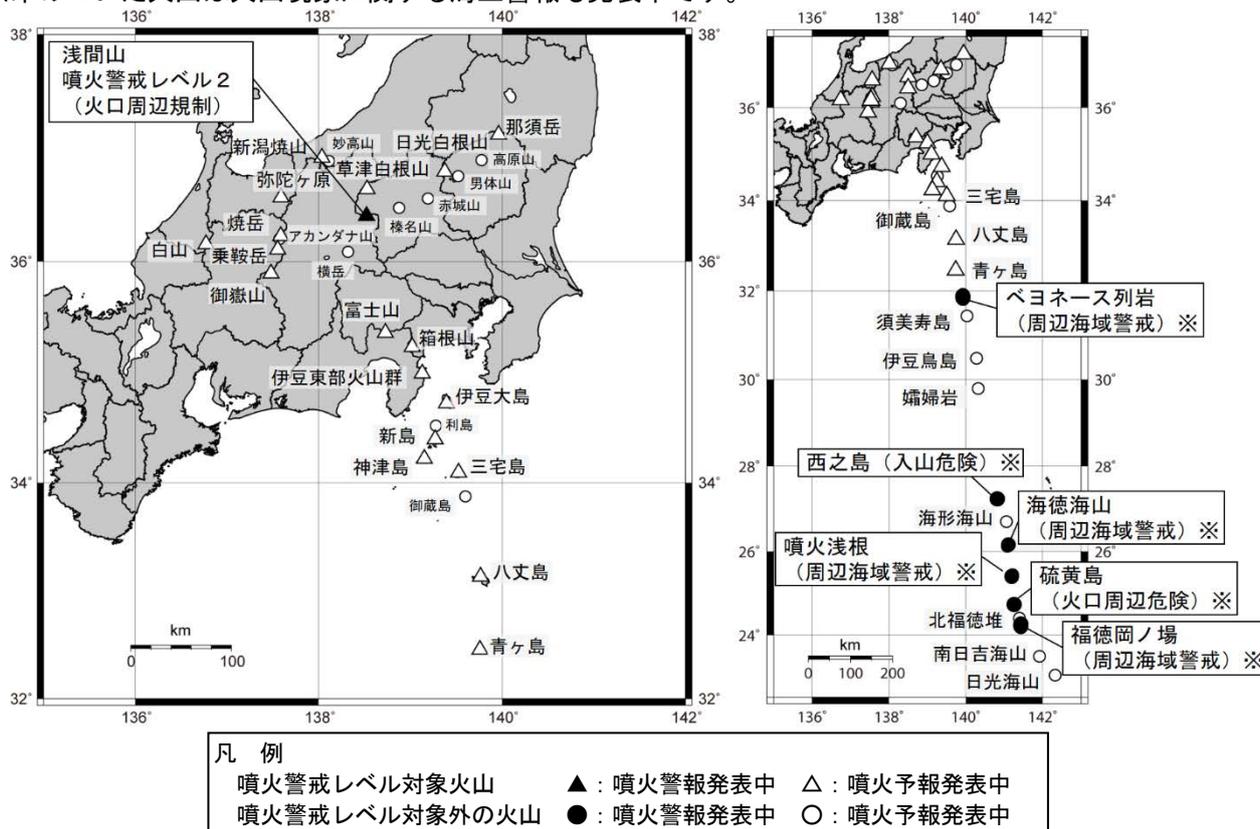
管内月間火山概況（令和5年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、海德海山※、噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

湯釜周辺の地震活動は低調で浅部の膨張を示す明瞭な地殻変動もみられず、火山活動は静穏に経過しました。しかし、湯釜付近の浅部の熱水活動は継続しており、中長期的には再活発化も考えられるため、今後も火山活動の推移に十分注意が必要です。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があります。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は緩やかな増加傾向がみられ、山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は継続しています。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は3月下旬以降、1日あたり400～2,500トンに増加しており、山頂火口では熱活動の高まりが認められます。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震は、少ない状態で推移しています。山頂付近の噴気状況に変化は認められません。

ただし、GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性がありますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、地震活動は低調に経過しました。地殻変動も停滞しており、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いています。

ただし、地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に引き続き注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

19日に西方沖を震源とする火山性地震が増加しましたが、20日以降、地震回数は減少しています。過去にも地震活動が一時的に活発化し、震度1以上を観測する地震が多発したことがあり、今回も同様の活動と考えられます。熱活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。

地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられた山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2023年に入り停滞していますが、引き続き地下のマグマの蓄積は進んでいると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性があります。

現在も、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では今年2月に変色水が認められていることから、引き続き、海底噴火が発生する可能性があります。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は観測されませんでしたでしたが、火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、2023年1月に変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められませんでしたでしたが、14日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、噴火浅根付近に変色水が認められました。今後の火山活動の推移に注意してください。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

15日から24日にかけて翁浜沖で噴火が確認されました。GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性あります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

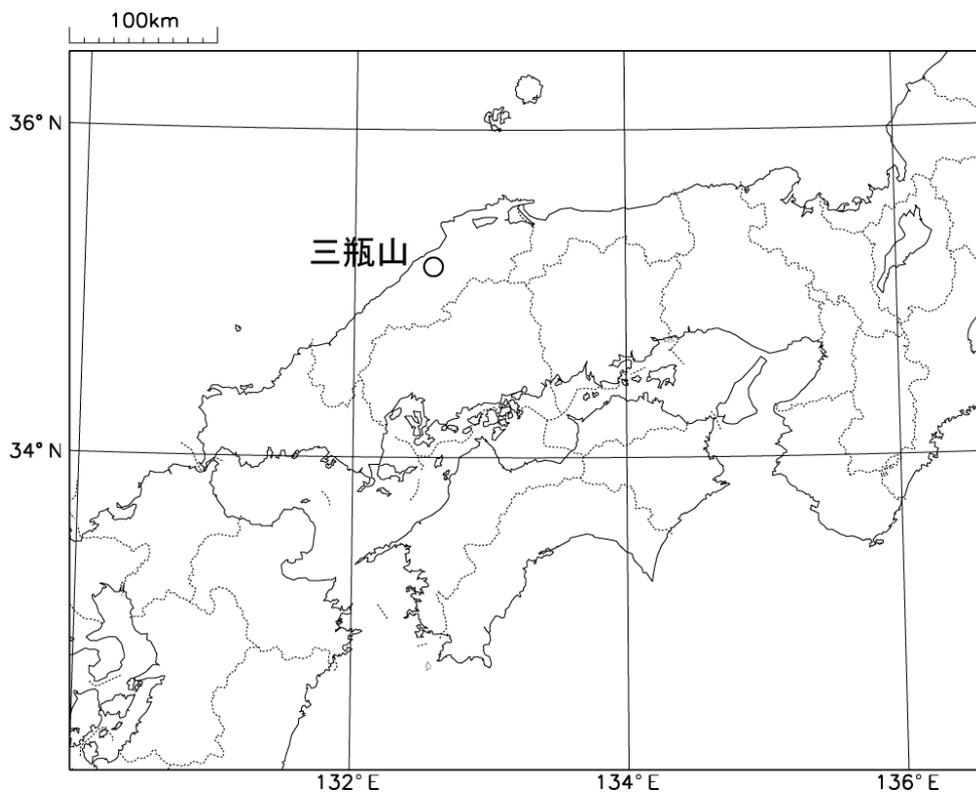
管内月間火山概況（令和5年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

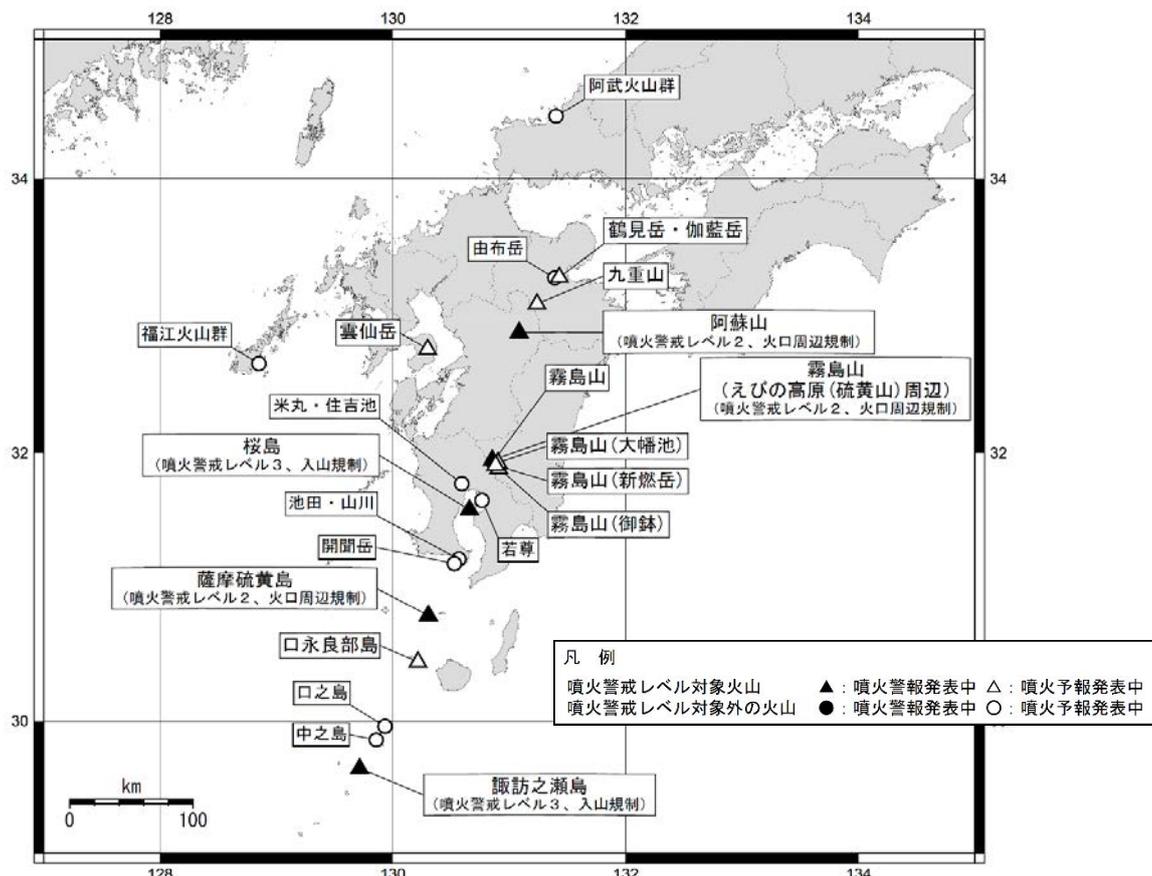
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年6月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和5年7月7日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たって、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

諏訪之瀬島では、9日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

口永良部島では、26日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。また、27日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、7月7日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しました。B型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出が見られますので、注意してください。

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は概ね小さい状態で経過し、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は4月以降少ない状態となっています。

GNSS 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2023年1月頃から縮みの傾向がみられています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km 付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

←7月7日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ。

えびの高原（硫黄山）周辺では、GNSS 連続観測で硫黄山近傍の基線において、2023年5月頃から硫黄山の山体浅部における膨張を示すと考えられるわずかな伸びがみられています。そのなかで、硫黄山付近において、7月7日16時50分（期間外）に火山性微動が発生しました。

火山活動が高まっていることから、7月7日17時15分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は5月上旬に増加しやや多い状態で経過していましたが、6月以降はやや減少し概ね少ない状態で経過しています。

硫黄山火口から概ね1km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

霧島山（大幡池）きりしまやま おおはたいけ [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

霧島山（新燃岳）きりしまやま しんもえだけ [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

GNSS連続観測では、霧島山を挟む基線において、2022年11月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びがみられていましたが、2023年4月以降は停滞しています。

火山活動は低下した状態であり噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（御鉢）きりしまやま おはち [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火²⁾が4回発生し、このうち2回が爆発³⁾でした。噴煙は最高で火口縁上2,500mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で8合目まで達しました。

昭和火口では、噴火が7回発生し、このうち1回が爆発でした。噴煙は最高で火口縁上1,500mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で昭和火口より概ね500mまで達しました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後噴火活動が活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島さつまいおうじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島くちのえらぶじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）] ←26日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ。27日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ。

口永良部島では、山体の浅い所を震源とする火山性地震が、6月以降次第に増加し、火山活動が高まった状態となっていることから、26日04時40分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

27日には、さらに火山性地震が増加したことから、18時42分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←9日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が続いていましたが、3月下旬から爆発は減少し、噴火の規模も次第に小さくなるなど、噴火活動に低下傾向が認められたことから、諏訪之瀬島では御岳火口中心から1kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、9日11時00分に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。しかしながら、13日から19日にかけて一時的に爆発が増加するなど、噴火活動が継続していることから、御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う大きな噴石が弾道を描いて飛散する可能性があります。御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

GNSS連続観測では、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の更なる増加と推定される変動は認められません。また、島の西側で発生していると推定される火山性地震は少ない状態で経過しています。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

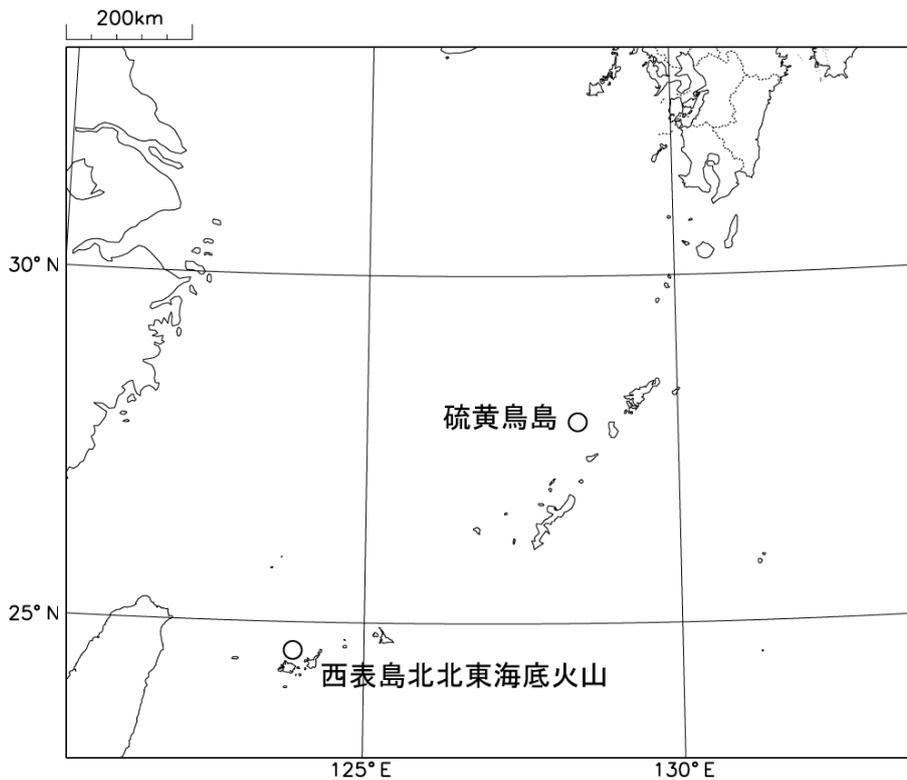
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaietsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和5年6月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第52～67号	2日、5～7日、9日、 12日、16日、19日、21 ～26日、29日、30日 16時00分	活発な噴火活動が継続。南岳山頂火口の噴火、爆発、噴煙、大きな噴石飛散、火映の状況。昭和火口の噴火、爆発、噴煙、大きな噴石飛散の状況。 現地調査による火山ガス（二酸化硫黄）放出量。 火山性地震、微動の発生状況。 島内の傾斜計及び伸縮計で、20日から山体膨張を示すわずかな地殻変動が観測され、22日頃から緩やかな収縮に転じて膨張は概ね解消したとみられたが、27日から、再び山体膨張を示すわずかな地殻変動が観測されている。 GNSS連続観測では、長期にわたり始良カルデラの地下深部の膨張を示す緩やかな基線の伸びがみられる。始良カルデラ地下のマグマ蓄積の状況。	
		降灰予報(速報)	7日	14時07分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	7日	14時24分 14時49分 15時15分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第47～48号	2日、5日	16時00分	活発な噴火活動が継続。噴火、爆発、大きな噴石飛散の状況。集落での降灰の状況。火山性地震、微動の発生状況。地殻変動には特段の変化はない。
		火口周辺警報	9日	11時00分	3月下旬から爆発は減少し、噴火の規模も次第に小さくなるなど、噴火活動に低下傾向が認められる。御岳火口から概ね1kmの範囲で、大きな噴石に警戒。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第49～50号	9日 12日	11時10分 16時00分	3月下旬から爆発は減少し、噴火の規模も次第に小さくなるなど、噴火活動に低下傾向が認められる。GNSSによるマグマ蓄積量の増加を示す変動はない。火山性地震も少ない状態。
		解説情報(臨時) 第51～55号	18日 18～21日	06時53分 16時00分	16日から18日にかけて爆発が増加。噴火、大きな噴石飛散の状況。火山性地震、微動の発生状況。地殻変動には特段の変化はない。
		解説情報 第56号	26日	16時00分	噴火活動が継続。噴火、爆発、大きな噴石飛散の状況。集落での降灰の状況。火山性地震、微動の発生状況。地殻変動には特段の変化はない。
		降灰予報(速報)	15日	22時10分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
降灰予報(詳細)	15日 16日	22時21分 10時25分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。		

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要	
口永良部島	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第3～6号	10日、11日 16時00分 23日 09時00分 16時05分	新岳火口付近及び古岳付近の浅いところで、火山性地震が一時的に増加、10日に13回発生。その他の観測では特段の変化はない。 新岳火口付近及び古岳付近の浅いところを震源とする火山性地震が増加(23日)。	
		解説情報(臨時) 第7～9号	24日 10時30分 25日 16時00分 16時00分	新岳火口付近及び古岳付近の浅いところを震源とする火山性地震が増加。	
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	26日	04時40分	新岳火口付近及び古岳付近の浅いところを震源とする火山性地震が増加。火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性。新岳火口から概ね1kmの範囲で、大きな噴石及び火砕流に警戒。西側の概ね2kmの範囲で、火砕流に警戒。
		解説情報 第10～11号	26日	06時00分 16時00分	火山性地震が山体の浅いところで増加。震源は主に古岳付近で、新岳火口付近でも時折発生。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は少ない状態。GNSS連続観測では、特段の変化なし。
		解説情報(臨時) 第12～13号	27日	12時30分 16時00分	火山性地震が山体の浅いところでさらに増加。震源は主に古岳付近で、新岳火口付近でも時折発生。新岳火口で白色噴煙。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	火口周辺警報	27日	18時42分	山体の浅いところで火山性地震が多発。火口から概ね2km以内に影響を及ぼす噴火が発生する可能性。新岳火口から概ね2kmの範囲で、大きな噴石及び火砕流に警戒。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲で、火砕流に警戒。
		解説情報 第14～17号	27日 19時05分 28日 16時30分 29日、30日 16時00分	28～30日の機動調査班の現地調査。新岳火口西側割れ目付近の地熱域に特段の変化なし。古岳の山頂部分は雲のため不明。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は少ない。火山性地震は山体の浅いところ、主に古岳付近で、新岳火口付近でも時折発生。	
	浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第35～43号	2日、5日、9日、12日、16日、19日、23日、26日、30日 16時00分	山体浅部を震源とする火山性地震は4月中旬頃から下旬にかけて減少したが、その後緩やかな増加傾向がみられる。山体の西側での膨張を示唆するわずかな傾斜変動は継続。23日に傾斜変動が一時的にやや大きくなり、火山性地震が一時的に増加。また、26～27日に火山性微動が一時的に増加。29日に微弱な火映を観測。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は概ね多い状態から、24日に1日あたり2500トンに増加し、その後は多い状態。上空からの観測の状況。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第23～26号	5日、12日、19日、26日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。	
吾妻山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第9号	1日 16時00分	大穴火口付近が震源と推定される低周波地震が5月下旬以降再び増加。浄土平の傾斜計では、3月中旬以降、大穴火口方向の隆起を示す緩やかな変化がみられる。大穴火口付近及びその周辺の噴気の状況や地熱域には特段の変化なし。	
雌阿寒岳	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第1～2号	30日 10時50分 16時00分	29日15時頃からボンマチネシリ火口付近で一時的に火山性地震が増加。火口の噴気、地殻変動は特段変化なし。	

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 浅間山、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を公表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を公表している。口永良部島では、26日05時から発表を開始した。

● 世界の主な地震

令和5年（2023年）6月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

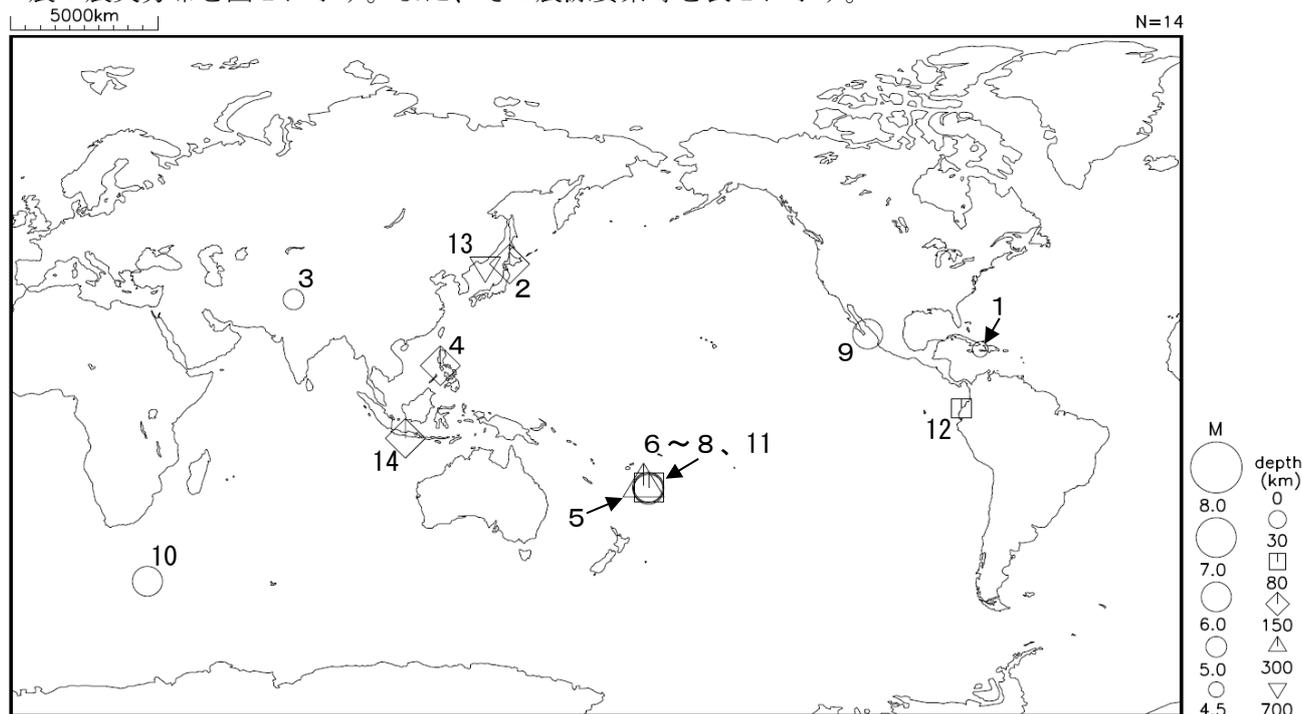


図1 令和5年（2023年）6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和5年（2023年）6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	06月06日18時11分	N18° 41.6′	W 74° 13.7′	10			4.9	ハイチ	死者4人など		
2	06月11日18時54分	N42° 33.5′	E141° 54.9′	136		6.2	(6.2)	苫小牧沖	軽傷1人		
3	06月13日17時03分	N33° 05.7′	E 75° 53.7′	10			5.0	カシミール東部	少なくとも負傷者5人など		
4	06月15日11時19分	N13° 44.9′	E120° 44.6′	112			6.2	フィリピン諸島、ミンドロ			
5	06月16日03時06分	S22° 58.5′	W177° 07.8′	175			7.2	フィジー諸島南方			○
6	06月16日17時11分	S23° 32.9′	W175° 54.3′	21			6.0	トンガ諸島			
7	06月17日04時10分	S23° 28.6′	W175° 30.5′	16			6.2	トンガ諸島			
8	06月17日20時26分	S23° 26.5′	W175° 25.6′	35			6.0	トンガ諸島			
9	06月19日05時30分	N23° 12.0′	W108° 36.7′	10			6.4	メキシコ、カリフォルニア湾			
10	06月19日06時59分	S48° 40.2′	E 31° 11.1′	10			6.0	アフリカ南方			
11	06月25日16時16分	S24° 01.9′	W175° 37.5′	7			6.0	トンガ諸島南方			
12	06月27日23時07分	N 0° 36.2′	W 79° 58.0′	35			5.1	エクアドル沿岸	負傷者1人など		
13	06月28日08時38分	N42° 09.4′	E134° 28.0′	518		6.3	(5.9)	日本海北部			
14	06月30日21時57分	S 8° 40.4′	E110° 02.4′	86			5.8	インドネシア、ジャワ	死者1人など		

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2023年7月10日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2023年7月10日現在)、国内は総務省消防庁による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 世界の主な火山活動

令和5年（2023年）6月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和5年（2023年）6月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和5年6月中に震度1以上を観測した地震は171回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 00 03	能登半島沖 石川県 新潟県 2 珠洲市正院町*=2.2 珠洲市三崎町=1.6 1 上越市牧区柳島*=0.5	37° 30.6' N	137° 23.5' E	5km	M: 3.7
2	1 00 03	宮城県沖 宮城県 岩手県 2 石巻市桃生町*=1.5 1 気仙沼市赤岩=1.3 気仙沼市笹が陣*=1.1 気仙沼市唐桑町*=0.9 石巻市北上町*=0.9 涌谷町新町裏=0.8 栗原市栗駒=0.8 登米市豊里町*=0.8 登米市迫町*=0.8 岩沼市桜*=0.6 1 一関市藤沢町*=1.2 一関市千厩町*=1.1 釜石市中妻町*=1.0 平泉町平泉*=0.8 一関市室根町*=0.7 一関市東山町*=0.5	38° 42.9' N	142° 16.3' E	41km	M: 4.1
3	1 10 29	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.2 鹿児島十島村口之島出張所*=0.6	29° 56.1' N	130° 00.8' E	9km	M: 2.6
4	1 11 28	トカラ列島近海 鹿児島県 4 鹿児島十島村中之島徳之尾=3.5 3 鹿児島十島村口之島出張所*=3.1 2 鹿児島十島村中之島出張所*=2.0 屋久島町口永良部島公民館*=1.9 鹿児島十島村悪石島*=1.6 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1 屋久島町宮之浦*=0.8 屋久島町平内=0.5 屋久島町口永良部島池田=0.5	29° 56.2' N	130° 00.1' E	11km	M: 4.3
5	1 11 31	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8	29° 56.0' N	130° 00.7' E	9km	M: 2.4
6	1 11 41	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 55.7' N	130° 01.0' E	12km	M: 2.1
7	1 11 58	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8 鹿児島十島村口之島出張所*=0.7	29° 56.2' N	130° 00.3' E	10km	M: 2.5
8	1 12 04	茨城県沖 茨城県 1 茨城鹿嶋市宮中*=0.6	36° 15.6' N	141° 11.3' E	34km	M: 3.5
9	1 15 00	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8	29° 56.1' N	130° 02.2' E	11km	M: 2.4
10	1 16 40	奄美大島近海 鹿児島県 1 宇検村湯湾*=0.6 瀬戸内町請島*=0.5	28° 17.8' N	129° 35.6' E	31km	M: 3.3
11	1 17 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8	29° 56.2' N	130° 00.3' E	11km	M: 2.3
12	1 19 34	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 57.5' N	130° 00.3' E	4km	M: 2.3
13	1 20 11	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村中之島徳之尾=3.4 鹿児島十島村口之島出張所*=2.5 2 鹿児島十島村中之島出張所*=1.6 1 鹿児島十島村悪石島*=1.0	29° 56.3' N	129° 59.9' E	11km	M: 3.7
14	1 20 27	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.6 1 鹿児島十島村口之島出張所*=1.4	29° 56.2' N	130° 00.2' E	12km	M: 3.1
15	1 20 47	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8	29° 56.2' N	130° 02.5' E	11km	M: 2.4
16	1 22 14	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.3 鹿児島十島村口之島出張所*=0.6	29° 55.6' N	129° 59.5' E	10km	M: 2.4

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
17	2 02 55	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町* 飛騨市神岡町東町* 高山市上宝町本郷*	36° 03.3' N	137° 26.1' E	3km	M: 2.8
18	2 02 57	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*	36° 03.2' N	137° 26.1' E	4km	M: 2.3
19	2 06 36	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=	29° 56.4' N	130° 00.9' E	10km	M: 2.3
20	2 13 04	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校* =1.0	36° 38.9' N	140° 55.5' E	48km	M: 3.2
21	2 16 45	津軽海峡 北海道 1 知内町重内* 函館市川汲町* 函館市泊町*	41° 34.6' N	140° 37.5' E	13km	M: 3.3
22	2 17 06	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町* =1.4	36° 03.3' N	137° 26.1' E	3km	M: 2.6
23	2 20 28	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町* =0.7	36° 03.3' N	137° 26.1' E	4km	M: 2.3
24	3 01 51	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木* =1.4	34° 01.4' N	135° 14.0' E	6km	M: 2.1
25	3 14 13	能登半島沖 石川県 1 珠洲市大谷町* =0.7	37° 32.1' N	137° 11.7' E	8km	M: 2.4
26	3 14 59	新潟県中越地方 新潟県 1 魚沼市須原* =0.8	37° 18.3' N	138° 51.7' E	17km	M: 2.8
27	3 19 35	浦河沖 北海道	42° 00.3' N	142° 34.2' E	65km	M: 5.1
		3 浦河町潮見=3.4 浦河町築地* 浦河町野深=2.9 新ひだか町三石旭町* 函館市泊町* 浦幌町桜町* =2.5				
		2 札幌東区元町* 函館市川汲町* 安平町早来北進* 新冠町北星町* 様似町栄町* えりも町えりも岬* 南幌町栄町* 新ひだか町静内山手町* 江別市緑町* 安平町追分柏が丘* 新ひだか町静内御幸町* 函館市新浜町* 厚真町鹿沼=2.2 恵庭市京町* 胆振伊達市大滝区本町* 幕別町忠類錦町* 白老町大町=2.1 むかわ町穂別* えりも町目黒* 千歳市若草* 新篠津村第4 7 線* 十勝大樹町生花* むかわ町松風* 平取町振内* 新ひだか町静内御園=1.9 白老町緑丘* 帯広市東6条* 室蘭市寿町* 更別村更別* 登別市桜木町* 広尾町白樺通=1.8 千歳市支笏湖温泉* 芽室町東2条* 豊頃町茂岩本町* 帯広市東4条=1.7 札幌厚別区もみじ台* 十勝清水町南4条=1.7 厚真町京町* 新得町2条* 十勝大樹町東本通* 江別市高砂町=1.6 広尾町並木通=1.6 十勝池田町西1条* 苫小牧市旭町* 本別町向陽町* 北広島市共栄* 中札内村東2条* 胆振伊達市末永町* 音更町元町* 千歳市北栄=1.5 新千歳空港=1.5 苫小牧市末広町=1.5 幕別町本町* 鹿追町東町* 鹿部町宮浜* 札幌北区太平* 1 当別町白樺* 札幌北区篠路* 札幌白石区北郷* 三笠市幸町* 胆振伊達市梅本=1.4 登別市鉱山=1.4 足寄町南1条* 本別町北2丁目=1.4 長沼町中央* 函館市尾札部町=1.3 渡島森町砂原* 小樽市勝納町=1.3 岩見沢市栗沢町東本町* 釧路市音別町中園* 札幌北区新琴似* 栗山町松風* 釧路市阿寒町中央* 七飯町本町* 札幌南区石山* 1 豊浦町大岸* 札幌手稲区前田* 新ひだか町静内農屋* 1.1 上土幌町上土幌* 札幌清田区平岡* 1.1 美瑛市西5条=1.1 石狩市聚富=1.1 七飯町桜町=1.1 白糠町西1条* 1.1 岩見沢市鳩が丘* 1.0 えりも町本町=1.0 札幌中央区北2条=1.0 洞爺湖町栄町* 1.0 土幌町土幌* 1.0 札幌豊平区月寒東* 1.0 石狩市花川=0.9 壮瞥町滝之町* =0.9 長万部町平里* =0.9 渡島森町上台町* =0.9 日高地方日高町日高* =0.9 石狩市花畔* =0.9 由仁町新光* =0.9 上土幌町清水谷* =0.9 函館市日ノ浜町* =0.9 余市町浜中町* =0.9 岩見沢市5条=0.9 標茶町塘路* =0.8 平取町本町* =0.8 別海町常盤=0.8 札幌西区琴似* =0.8 喜茂別町喜茂別* =0.8 釧路市音別町尺別=0.8 福島町福島* =0.8 釧路市阿寒町阿寒湖温泉* =0.8 函館市美原=0.8 余市町朝日町=0.7 今金町今金* =0.7 ニセコ町中央通* =0.7 渡島森町御幸町=0.7 占冠村中央* =0.7 標津町北2条* =0.7 足寄町上螺湾=0.6 小樽市花園町* =0.6 札幌南区川沿* =0.6 平取町仁世宇=0.6 恵庭市漁平=0.6 北見市留辺蘂町栄町* =0.5 置戸町拓殖* =0.5 幕別町忠類明和=0.5 鶴居村鶴居東* =0.5 倶知安町北4条* =0.5 釧路市幸町=0.5 芦別市旭町=0.5 夕張市若菜=0.5 2 東通村砂子又沢内* =2.2 むつ市大畑町中島* =2.0 東通村砂子又蒲谷地=1.7 階上町道仏* =1.6 八戸市南郷* =1.5 1 八戸市湊町=1.4 八戸市内丸* =1.3 七戸町森ノ上* =1.3 青森南部町苦米地* =1.3 おいらせ町中下田* =1.3 むつ市金曲=1.3 むつ市金谷* =1.3 五戸町古館=1.2 三沢市桜町* =1.2 六戸町大落瀬* =1.2 東北町上北南* =1.1 五戸町倉石中市* =1.1 青森南部町* =1.1 外ヶ浜町蟹田* =1.1 おいらせ町上明堂* =1.0 横浜町林ノ脇* =1.0 横浜町寺下* =0.9 東北町塔ノ沢山* =0.9 六ヶ所村尾駱=0.9 むつ市川内町* =0.9 大間町大間* =0.9 風間浦村易国間* =0.9 佐井村長後* =0.9 東通村白糠* =0.8 三戸町在府小路町* =0.8 七戸町七戸* =0.8 青森市浪岡* =0.7 東通村尻屋* =0.7 青森南部町沖田面* =0.7 十和田市西十二番町* =0.7 むつ市大畑町奥栗研=0.7 十和田市西二番町* =0.6 藤崎町水木* =0.6 十和田市奥瀬* =0.5 青森市花園=0.5 五所川原市金木町* =0.5 蓬田村蓬田* =0.5				

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		つがる市車力町*=0.5 岩手県 1 盛岡市薮川*=1.2 軽米町軽米*=1.2 久慈市枝成沢=0.9 二戸市浄法寺町*=0.9 八幡平市田頭*=0.8 宮城県 1 登米市迫町*=0.7				
28	4 01 17	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6 鹿児島十島村口之島出張所*=0.5	29° 56.3' N	130° 00.8' E	10km	M: 2.9
29	4 02 19	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.1 鹿児島十島村口之島出張所*=0.5	29° 56.3' N	130° 00.7' E	11km	M: 2.4
30	4 03 57	釧路沖 北海道 1 根室市厚床*=1.0 根室市瑠瑠瑠*=1.0 根室市落石東*=0.5	42° 54.2' N	145° 29.9' E	40km	M: 3.6
31	4 04 45	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村口之島出張所*=0.7	29° 56.4' N	129° 58.3' E	12km	M: 2.2
32	4 06 12	能登半島沖 石川県 2 珠洲市正院町*=1.6 1 珠洲市三崎町=1.3	37° 29.2' N	137° 23.4' E	3km	M: 3.0
33	4 10 58	千葉県北西部 茨城県 3 つくば市小釜*=2.7 2 取手市寺田*=2.4 取手市野井*=2.4 坂東市岩井=2.3 つくばみらい市福田*=2.3 土浦市常名=2.2 土浦市藤沢*=2.2 桜川市岩瀬*=2.2 桜川市真壁*=2.2 石岡市石岡*=2.2 龍ヶ崎市役所*=2.2 笠間市中央*=2.2 笠間市石井*=2.1 稲敷市江戸崎甲*=2.1 守谷市大柏*=2.0 笠間市下郷*=2.0 小美玉市上玉里*=2.0 石岡市柿岡=2.0 石岡市若宮*=2.0 牛久市中央*=2.0 つくばみらい市加藤*=1.9 小美玉市堅倉*=1.9 取手市藤代*=1.9 筑西市門井*=1.9 かずみがうら市上土田*=1.9 水戸市内原町*=1.9 小美玉市小川*=1.9 筑西市舟生=1.8 美浦村受領*=1.8 かずみがうら市大和田*=1.8 茨城町小堤*=1.8 城里町小勝*=1.8 坂東市馬立*=1.8 笠間市笠間*=1.8 稲敷市伊佐津*=1.8 稲敷市結佐*=1.8 河内町源清田*=1.7 筑西市二木成*=1.7 下妻市本城町*=1.7 土浦市田中*=1.7 つくば市天王台*=1.7 坂東市山*=1.7 桜川市羽田*=1.7 常総市新石下*=1.7 常総市水海道諏訪町*=1.7 つくば市研究学園*=1.7 茨城鹿嶋市鉢形=1.7 石岡市八郷*=1.7 阿見町中央*=1.7 下妻市鬼怒*=1.6 城里町石塚*=1.6 鉾田市鉾田=1.6 茨城古河市仁連*=1.6 行方市山田*=1.6 茨城古河市下大野*=1.6 坂東市役所*=1.5 稲敷市役所*=1.5 鉾田市汲上*=1.5 1 水戸市千波町*=1.4 大子町池田*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.4 神栖市溝口*=1.4 行方市玉造*=1.4 鉾田市造谷*=1.4 利根町布川=1.3 稲敷市須賀津*=1.3 水戸市栗崎町*=1.3 常陸大宮市北町*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 結城市中央町*=1.3 茨城鹿嶋市宮中*=1.3 潮来市辻*=1.3 境町旭町*=1.3 那珂市福田*=1.2 東海村東海*=1.2 水戸市金町=1.2 潮来市堀之内=1.2 日立市助川小学校*=1.2 行方市麻生*=1.2 五霞町小福田*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=1.2 城里町阿波山*=1.1 常陸大宮市山方*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 ひたちなか市東石川*=1.0 八千代町菅谷*=1.0 常陸大宮市中富町=0.8 常陸大宮市高部*=0.7 日立市役所*=0.7 常陸太田市町屋町=0.6 千葉県 3 野田市鶴泰*=2.8 市川市本行徳*=2.6 船橋市湊町*=2.6 千葉中央区中央港=2.5 2 市川市大町*=2.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.3 浦安市日の出=2.1 白井市復*=2.1 千葉花見川区花島町*=2.1 千葉美浜区稲毛海岸*=2.1 柏市旭町=2.1 柏市柏*=2.1 八千代市大和田新田*=2.1 千葉稲毛区園生町*=2.0 千葉緑区おゆみ野*=2.0 千葉美浜区ひび野=2.0 松戸市西馬橋*=2.0 習志野市鷺沼*=2.0 市原市姉崎*=2.0 浦安市猫実*=2.0 長南町総合グラウンド=1.9 木更津市富士見*=1.9 千葉若葉区野呂町*=1.9 千葉若葉区小倉台*=1.9 成田市中台*=1.9 我孫子市我孫子*=1.9 香取市役所*=1.8 八街市八街*=1.8 印西市大森*=1.8 印西市笠神*=1.8 山武市埴谷*=1.8 君津市久留里市場*=1.8 市川市八幡*=1.8 野田市東宝珠花*=1.8 千葉佐倉市海隣寺町*=1.8 流山市平和台*=1.8 柏市大島田*=1.7 東金市日吉台*=1.7 芝山町小池*=1.7 香取市仁良*=1.7 栄町安食台*=1.7 成田市名古屋=1.7 成田国際空港=1.6 横芝光町栗山*=1.6 富津市下飯野*=1.6 成田市役所*=1.5 鋸南町下佐久間*=1.5 横芝光町宮川*=1.5 松戸市根本*=1.5 旭市南堀之内*=1.5 印西市美瀬*=1.5 多古町多古=1.5 木更津市太田=1.5 東京都 3 香取市佐原平田=1.4 山武市松尾町富士見台=1.4 山武市蓮沼ニ*=1.4 山武市蓮沼ハ*=1.4 市原市国分寺台中央*=1.4 四街道市鹿渡*=1.4 酒々井町中央台*=1.4 富里市七栄*=1.4 館山市長須賀=1.4 南房総市富浦町青木*=1.4 成田市松子*=1.3 君津市久保*=1.3 南房総市谷向*=1.3 東金市東新宿=1.3 東金市東岩崎*=1.3 神崎町神崎本宿*=1.3 九十九里町片貝*=1.3 長柄町桜谷*=1.3 匝瑳市今泉*=1.3 香取市佐原諏訪台*=1.3 香取市羽根川*=1.3 一宮町一宮=1.2 長南町長南*=1.2 山武市殿台*=1.2 山武市松尾町五反田*=1.2 大網白里市大網*=1.2 館山市北条*=1.2 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.2 いすみ市岬町長者*=1.2 南房総市白浜町白浜*=1.2 南房総市岩糸*=1.2 茂原市道表*=1.2 成田市猿山*=1.1 旭市高生*=1.1 白子町関*=1.1 大多喜町大多喜*=1.1 旭市萩園*=1.0 旭市ニ*=1.0 いすみ市国府台*=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=1.0 香取市岩部*=1.0 南房総市上堀=0.8 勝浦市墨名=0.7 鴨川市八色=0.7 銚子市小畑新町=0.6 銚子市川口町=0.5 勝浦市新官*=0.5 2 東京中央区勝どき*=2.9 東京品川区北品川*=2.6 東京品川区平塚*=2.6 東京墨田区吾妻橋*=2.6 東京台東区千束*=2.5 2 東京港区海岸=2.4 東京墨田区東向島*=2.4 東京渋谷区本町*=2.4 東京板橋区相生町*=2.4 東京葛飾区立石*=2.4 東京北区西ヶ原*=2.3 東京葛飾区金町*=2.3 東京江戸川区中央=2.3 東京江戸川区鹿骨*=2.3 東京江戸川区船堀*=2.3 東京千代田区大手町=2.3 東京江東区枝川*=2.2 東京荒川区荒川*=2.2 小平市小川町*=2.2 東京江東区青海=2.2 東京江東区亀戸*=2.2 東京練馬区豊玉北*=2.1 東京江東区越中島*=2.1 東京渋谷区宇田川町*=2.1 東京目黒区中央町*=2.0	35° 48.7' N	140° 04.1' E	70km	M: 4.6

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京大田区本羽田*2.0 東京荒川区東尾久*2.0 東京足立区神明南*2.0 東京足立区千住中居町*2.0 東京港区南青山*2.0 東京港区白金*2.0 東京台東区東上野*2.0 東京墨田区横川*2.0 東京千代田区富士見*1.9 東京文京区スポーツセンタ*1.9 町田市本町田*1.9 東京品川区広町*1.9 東京世田谷区成城*1.9 東京中野区中野*1.9 東京練馬区光が丘*1.8 調布市西つつじヶ丘*1.8 小金井市本町*1.8 東京新宿区上落合*1.8 東京文京区本郷*1.8 東京文京区大塚*1.8 東京江東区森下*1.8 東京国際空港*1.8 東京世田谷区三軒茶屋*1.8 八王子市堀之内*1.7 東京江東区東陽*1.7 西東京市中町*1.7 東大和市中央*1.7 東京大田区多摩川*1.7 東京世田谷区中町*1.7 東京杉並区桃井*1.7 東京北区赤羽南*1.7 東京千代田区麴町*1.7 東京練馬区東大泉*1.7 東京新宿区百人町*1.7 東京足立区伊興*1.7 東京中央区日本橋兜町*1.6 町田市森野*1.6 東京中央区築地*1.6 東京大田区大森東*1.5 東京中野区中央*1.5 武蔵村山市本町*1.5 東京杉並区高井戸*1.5 東京板橋区高島平*1.5 1 東京港区芝公園*1.4 東京中野区江古田*1.4 東京豊島区南池袋*1.4 東京板橋区板橋*1.4 東京足立区中央本町*1.4 日野市神明*1.4 国分寺市戸倉*1.4 狛江市和泉本町*1.4 多摩市関戸*1.4 稲城市東長沼*1.4 東京新宿区西新宿*1.3 東京新宿区歌舞伎町*1.3 東京世田谷区世田谷*1.3 武蔵野市吉祥寺東町*1.3 三鷹市野崎*1.3 東京府中市朝日町*1.3 八王子市石川町*1.2 武蔵野市緑町*1.2 町田市忠生*1.2 東村山市本町*1.2 国分寺市泉町*1.2 清瀬市中清戸*1.2 東京大田区蒲田*1.2 東村山市美住町*1.1 東京杉並区阿佐谷*1.1 八王子市大横町*1.0 東京府中市寿町*1.0 調布市小島町*1.0 清瀬市中里*1.0 青梅市日向和田*1.0 昭島市田中町*0.8 国立市富士見台*0.8 青梅市東青梅*0.7 伊豆大島町元町*0.6 多摩市鶴牧*0.6</p>				
		<p>神奈川県 3 横浜中区山手町*3.0 横浜神奈川区神大寺*2.9 横浜神奈川区広台太田町*2.8 横浜鶴見区末広町*2.6 2 横浜中区山下町*2.4 横浜戸塚区鳥が丘*2.4 横浜鶴見区馬場*2.3 横浜港北区日吉本町*2.3 川崎中原区小杉町*2.2 横浜中区山吹町*2.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.1 川崎川崎区千鳥町*2.1 厚木市下津古久*2.1 横浜金沢区白帆*2.0 横浜瀬谷区中屋敷*2.0 横浜青葉区榎が丘*2.0 川崎川崎区宮前町*2.0 大和市下鶴間*2.0 横浜磯子区磯子*1.9 横浜磯子区洋光台*1.9 横浜緑区十日市場町*1.9 横浜緑区鴨居*1.9 川崎宮前区宮前平*1.9 藤沢市辻堂西海岸*1.9 横浜西区みなとみらい*1.8 横浜西区浜松町*1.8 横浜戸塚区平戸町*1.8 横浜港南区庭野町*1.8 横浜旭区川井宿町*1.8 横浜瀬谷区三ツ境*1.8 横浜栄区小菅ヶ谷*1.8 横浜都筑区池辺町*1.8 横浜中区日本大通*1.7 座間市相武台*1.7 横浜戸塚区戸塚町*1.6 横浜港南区丸山台北部*1.6 横浜旭区今宿東町*1.6 横浜鶴見区鶴見*1.6 川崎宮前区野川*1.6 川崎麻生区片平*1.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎*1.6 三浦市城山町*1.6 海老名市大谷*1.6 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.6 横浜金沢区釜利谷南*1.5 横浜旭区大池町*1.5 川崎川崎区中島*1.5 川崎中原区小杉陣屋町*1.5 藤沢市打戻*1.5 藤沢市長後*1.5 綾瀬市深谷中*1.5 厚木市中町*1.5 1 横浜旭区上白根町*1.4 横浜栄区桂台南*1.4 横浜泉区岡津町*1.4 横浜泉区和泉町*1.4 横浜都筑区茅ヶ崎*1.4 清川村ヶ谷*1.4 横浜港北区綱島西*1.3 川崎幸区戸手本町*1.3 川崎高津区下作延*1.3 川崎多摩区登戸*1.3 平塚市浅間町*1.3 藤沢市朝日町*1.3 藤沢市大庭*1.3 山北町山北*1.3 相模原中央区中央*1.3 相模原南区磯部*1.3 相模原緑区中野*1.3 横浜南区六ツ川*1.2 横浜金沢区寺前*1.2 横浜港北区大倉山*1.2 横須賀市坂本町*1.2 寒川町宮山*1.2 小田原市荻窪*1.2 中井町比奈窪*1.2 松田町松田惣領*1.2 箱根町湯本*1.2 湯河原町中央*1.2 愛川町角田*1.2 相模原中央区水郷田名*1.2 相模原緑区橋本*1.2 伊勢原市伊勢原*1.1 横浜青葉区美しが丘*1.0 川崎麻生区万福寺*1.0 葉山町堀内*1.0 秦野市曾屋*1.0 相模原緑区久保沢*1.0 逗子市桜山*0.9 南足柄市関本*0.8 大磯町月宮*0.7 鎌倉市御成町*0.6 小田原市久野*0.5 秦野市平沢*0.5</p>				
		<p>栃木県 2 下野市田中*2.1 壬生町壬生甲*2.0 下野市笹原*2.0 真岡市石島*2.0 市貝町市崎*2.0 宇都宮市明保野町*1.9 鹿沼市晃望台*1.9 栃木市旭町*1.8 真岡市荒町*1.7 益子町益子*1.7 佐野市高砂町*1.7 芳賀町祖母井*1.6 栃木市岩舟町静*1.5 真岡市田町*1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原*1.4 大田原市湯津上*1.4 宇都宮市中里町*1.4 佐野市葛生東*1.3 鹿沼市口栗野*1.3 小山市神鳥谷*1.3 足利市大正町*1.3 日光市芹野*1.2 塩谷町玉生*1.2 栃木市西方町本城*1.2 茂木町茂木*1.2 高根沢町石末*1.2 下野市大松山*1.1 栃木市万町*1.1 栃木市大平町富田*1.1 栃木市藤岡町藤岡*1.1 栃木市都賀町家中*1.1 宇都宮市中岡本町*1.1 日光市湯元*1.0 鹿沼市今宮町*1.0 日光市足尾町中才*1.0 小山市中央町*1.0 野木町丸林*1.0 佐野市田沼町*0.9 日光市瀬川*0.9 上三川町しらさぎ*0.9 日光市黒部*0.8 佐野市中町*0.8 茂木町北高岡天矢場*0.8 宇都宮市旭*0.8 宇都宮市塙田*0.7 日光市藤原庁舎*0.7 那須塩原市塩原庁舎*0.7 日光市御幸町*0.6 栃木那珂川町小川*0.6</p>				
		<p>群馬県 2 桐生市黒保根町*1.5 伊勢崎市西久保町*1.5 大泉町日の出*1.5 邑楽町中野*1.5 1 渋川市赤城町*1.4 板倉町板倉*1.4 沼田市西倉内町*1.3 沼田市白沢町*1.3 渋川市吹屋*1.3 桐生市新里町*1.2 太田市西本町*1.2 前橋市堀越町*1.2 千代田町赤岩*1.1 前橋市粕川町*1.1 桐生市元宿町*1.1 前橋市鼻毛石町*1.0 伊勢崎市東町*1.0 太田市浜町*1.0 群馬明和町新里*1.0 みどり市大間々町*1.0 沼田市下久屋町*1.0 太田市粕川町*0.9 館林市城町*0.8 前橋市富士見町*0.8 片品村鎌田*0.7 渋川市伊香保町*0.7 桐生市錦町*0.7 みどり市東町*0.7 伊勢崎市境*0.7 太田市大原町*0.6 高崎市吉井町吉井川*0.6 太田市新田金井町*0.6 伊勢崎市今泉町*0.5 藤岡市鬼石*0.5 安中市安中*0.5 吉岡町下野田*0.5</p>				
		<p>埼玉県 2 さいたま南区別所*2.4 春日部市粕壁*2.3 春日部市金崎*2.3 宮代町笠原*2.3 春日部市谷原新田*2.2 志木市中宗岡*2.2 さいたま大宮区大門*2.2 和光市広沢*2.1 さいたま緑区中尾*2.0 八潮市中央*2.0 吉川市きよみ野*2.0 さいたま大宮区天沼町*2.0 白岡市千駄野*1.9 蕨市中央*1.9 新座市野火止*1.9 三郷市中央*1.9 久喜市下早見*1.9 さいたま中央区下落合*1.9 富士見市鶴馬*1.8 熊谷市大里*1.8 伊奈町中央*1.8 杉戸町清地*1.8 さいたま北区宮原*1.8 川口市三ツ和*1.8 所沢市北有楽町*1.8</p>				

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		越谷市越ヶ谷*1.8 久喜市青葉*1.7 さいたま見沼区堀崎*1.7 草加市中央*1.7 加須市騎西*1.6 さいたま浦和高砂*1.6 幸手市東*1.6 さいたま岩槻区本丸*1.6 埼玉三芳町藤久保*1.6 川島町下八ツ林*1.6 朝霞市本町*1.6 さいたま西区指扇*1.6 桶川市泉*1.5 さいたま桜区道場*1.5 狭山市入間川*1.5 上尾市本町*1.5 加須市大利根*1.5 戸田市上戸田*1.5 1 熊谷市江南*1.4 東松山市松葉町*1.4 鴻巣市中央*1.4 鴻巣市吹上富士見*1.4 久喜市鷲宮*1.4 入間市豊岡*1.4 松伏町松伏*1.4 川越市旭町*1.3 久喜市菖蒲*1.2 久喜市栗橋*1.2 吉見町下細谷*1.2 川越市新宿町*1.2 所沢市並木*1.1 熊谷市妻沼*1.1 北本市本町*1.1 行田市本丸*1.1 加須市北川辺*1.1 鴻巣市川里*1.1 さいたま浦和区常盤*1.0 ふじみ野市福岡*1.0 東松山市市ノ川*1.0 滑川町福田*1.0 毛呂山町中央*0.9 羽生市東*0.9 埼玉美里町木部*0.9 行田市南河原*0.9 ふじみ野市大井*0.8 越生町越生*0.8 加須市三俣*0.8 深谷市仲町*0.7 熊谷市桜町*0.7 長瀨町野上下郷*0.7 鶴ヶ島市三ツ木*0.6 嵐山町杉山*0.6 ときがわ町桃木*0.6 飯能市征矢町*0.6 飯能市名栗*0.5 坂戸市千代田*0.5 小川町大塚*0.5 熊谷市宮町*0.5 深谷市川本*0.5 深谷市花園*0.5 福島県 1 玉川村小高*1.0 白河市新白河*0.9 浪江町幾世橋*0.8 棚倉町棚倉中居野*0.8 大熊町大川原*0.7 田村市常葉町*0.7 田村市都路町*0.7 郡山市湖南町*0.6 浅川町浅川*0.5 白河市郭内*0.5 山梨県 1 矢祭町東館*0.5 いわき市錦町*0.5 須賀川市八幡山*0.5 山梨北杜市長坂町*0.9 上野原市役所*0.8 甲府市相生*0.7 大月市御太刀*0.7 山中湖村山中*0.7 大月市大月*0.6 甲府市飯田*0.5 甲州市塩山上於曽*0.5 長野県 1 茅野市葛井公園*0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*1.3 伊豆市中伊豆グラウンド*1.3 熱海市網代*1.2 熱海市泉*0.9 河津町田中*0.8 伊豆の国市長岡*0.8 富士宮市野中*0.8 富士市吉永*0.6 静岡葵区駒形通*0.6					
34	4 14 37	秋田県内陸南部 秋田県 1 仙北市角館町小勝田*1.0 仙北市田沢湖生保内上清水*0.7 仙北市西木町上桧木内*0.5	39° 36.9' N	140° 37.6' E	5km	M: 2.8	
35	4 15 50	千葉県北西部 茨城県 1 土浦市常名*0.6 埼玉県 1 さいたま大宮区大門*0.9 千葉県 1 長南町総合グラウンド*1.0 東金市日吉台*0.9 千葉中央区中央港*0.9 市川市本行徳*0.9 市原市姉崎*0.9 白井市復*0.9 南房総市白浜町白浜*0.8 千葉花見川区花島町*0.8 千葉稲毛区園生町*0.8 千葉緑区おゆみ野*0.8 君津市久留里市場*0.7 船橋市湊町*0.7 山武市埴谷*0.7 八千代市大和田新田*0.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.7 山武市蓮沼ニ*0.7 多古町多古*0.6 一宮町一宮*0.6 山武市松尾町富士見台*0.5 千葉美浜区ひび野*0.5 東金市東新宿*0.5 東京都 1 東京新宿区上落合*0.9 東京北区西ヶ原*0.9 東京江戸川区中央*0.9 東京板橋区相生町*0.8 東京渋谷区本町*0.7 八王子市堀之内*0.7 東京千代田区大手町*0.6 東京江戸川区鹿骨*0.6 東京江戸川区船堀*0.6 東京江東区越中島*0.6 調布市西つつじヶ丘*0.6 東京品川区平塚*0.5 東京墨田区東向島*0.5 東京足立区神明南*0.5 神奈川県 1 三浦市城山町*0.6	35° 39.4' N	140° 10.5' E	51km	M: 3.6	
36	4 19 42	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾*2.1 1 鹿児島十島村口之島出張所*1.3	29° 56.2' N	130° 00.5' E	12km	M: 3.3	
37	4 20 35	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾*0.5	29° 46.2' N	129° 50.6' E	10km	M: 2.5	
38	4 20 45	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾*0.7	29° 46.1' N	129° 51.0' E	10km	M: 2.1	
39	4 22 59	福島県沖 宮城県 1 角田市角田*0.5 岩沼市桜*0.5 福島県 1 白河市新白河*1.1 大熊町大川原*1.0 いわき市三和町*0.7 白河市郭内*0.7 浪江町幾世橋*0.6 郡山市湖南町*0.5 天栄村下松本*0.5 茨城県 1 笠間市石井*0.6 栃木県 1 益子町益子*0.5	37° 13.8' N	142° 09.8' E	24km	M: 4.4	
40	5 10 28	広島県北部 島根県 1 邑南町下口羽*1.0 広島県 1 庄原市高野町*1.1 広島三次市君田町*0.8	34° 56.8' N	132° 49.3' E	9km	M: 2.8	
41	5 11 35	宮城県沖 岩手県 2 大船渡市大船渡町*1.8 1 釜石市中妻町*1.3 一関市千厩町*1.3 住田町世田米*1.2 大船渡市猪川町*1.1 一関市大東町*1.0 陸前高田市高田町*1.0 一関市室根町*1.0 一関市藤沢町*1.0 北上市相去町*0.8 宮古市田老*0.8 奥州市前沢*0.8 釜石市只越町*0.8 遠野市青笹町*0.7 盛岡市薮川*0.7 盛岡市山王町*0.7 奥州市衣川*0.7 金ヶ崎町西根*0.6 大船渡市盛町*0.6 山田町大沢*0.5 宮古市五月町*0.5 一関市花泉町*0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*1.6 1 栗原市志波姫*1.2 大崎市田尻*1.2 登米市中田町*1.1 栗原市栗駒*1.1 気仙沼市唐桑町*0.9	38° 28.9' N	142° 07.7' E	41km	M: 4.3	

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		気仙沼市笹が陣*=0.9 登米市東和町*=0.9 登米市迫町*=0.9 大崎市古川三日町=0.9 栗原市築館*=0.9 石巻市雄勝町*=0.9 登米市南方町*=0.8 南三陸町歌津*=0.8 栗原市瀬峰*=0.8 栗原市若柳*=0.8 登米市米山町*=0.7 栗原市金成*=0.7 涌谷町新町裏=0.7 石巻市泉町=0.7 東松島市矢本*=0.7 松島町高城=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市大街道南*=0.6 東松島市小野*=0.6 栗原市高清水*=0.6 登米市豊里町*=0.6 石巻市北上町*=0.5 気仙沼市本吉町津谷*=0.5				
42	5 13 01	能登半島沖 石川県 1 珠洲市大谷町*=1.1 珠洲市正院町*=0.9 珠洲市三崎町=0.7	37° 34.4' N	137° 16.5' E	9km	M: 3.4
43	5 21 45	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.5	36° 31.8' N	141° 13.0' E	46km	M: 3.5
44	6 04 51	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村口之島出張所*=1.1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.0	29° 58.5' N	129° 59.2' E	8km	M: 2.8
45	6 05 46	千葉県東方沖 茨城県 2 神栖市波崎*=2.0 神栖市溝口*=1.7 潮来市辻*=1.6 1 茨城鹿嶋市宮中*=1.4 稲敷市結佐*=1.4 稲敷市須賀津*=1.4 稲敷市江戸崎甲*=1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 潮来市堀之内=1.3 行方市麻生*=1.2 行方市山田*=1.0 桜川市真壁*=0.9 銚田市汲上*=0.9 土浦市常名=0.9 かすみがうら市大和田*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.6 美浦村受領*=0.6 石岡市柿岡=0.6 土浦市藤沢*=0.5 稲敷市伊佐津*=0.5 千葉県 2 銚子市小畑新町=1.7 銚子市川口町=1.5 1 銚子市若宮町*=1.4 旭市萩園*=1.4 香取市仁良*=1.4 香取市役所*=1.2 香取市羽根川*=1.0 香取市佐原平田=0.9 香取市佐原諏訪台*=0.9 旭市南堀之内*=0.9 成田市名古屋=0.8 成田市松子*=0.8 旭市二*=0.7 旭市高生*=0.7 東庄町笹川*=0.6 八千代市大和田新田*=0.6 柴町安食台*=0.6 山武市埴谷*=0.5 多古町多古=0.5 芝山町小池*=0.5 富里市七栄*=0.5	35° 50.8' N	140° 55.0' E	25km	M: 3.7
46	6 06 05	宮城県沖 岩手県 1 一関市大東町=1.4 一関市室根町*=1.4 大船渡市大船渡町=1.3 陸前高田市高田町*=1.1 一関市藤沢町*=1.1 大船渡市猪川町=1.1 一関市千厩町*=1.1 住田町世田米*=0.9 遠野市青笹町*=0.8 花巻市大迫町=0.7 釜石市中妻町*=0.7 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.2 気仙沼市唐桑町*=1.1 登米市東和町*=1.1 大崎市田尻*=0.7	38° 55.2' N	141° 56.4' E	51km	M: 4.0
47	6 06 25	茨城県北部 福島県 2 矢祭町戸塚*=1.8 1 浅川町浅川*=1.3 矢祭町東館*=1.2 白河市東*=1.2 棚倉町棚倉中居野=1.2 いわき市錦町*=1.1 白河市郭内=0.8 玉川村小高*=0.8 鏡石町不時沼*=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.7 石川町長久保*=0.7 白河市新白河*=0.6 棚倉町棚倉館ヶ丘*=0.5 古殿町松川横川=0.5 茨城県 2 常陸太田市大中町*=2.4 日立市助川小学校*=1.6 高萩市安良川*=1.5 常陸大宮市山方*=1.5 1 笠間市石井*=1.4 城里町小勝*=1.4 日立市十王町友部*=1.3 土浦市常名=1.3 ひたちなか市東石川*=1.1 笠間市笠間*=1.1 北茨城市中郷町*=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 水戸市千波町*=1.0 常陸太田市高柿町*=1.0 日立市役所*=0.9 水戸市内原町*=0.9 笠間市中央*=0.9 城里町石塚*=0.9 水戸市栗崎町*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 笠間市下郷*=0.8 高萩市本町*=0.8 常陸太田市町田町*=0.8 桜川市真壁*=0.8 那珂市福田*=0.7 北茨城市磯原町*=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 土浦市藤沢*=0.7 つくば市小荊*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 東海村東海*=0.7 銚田市汲上*=0.7 大子町池田*=0.7 かすみがうら市大和田*=0.6 常陸大宮市高部*=0.6 城里町阿波山*=0.5 守谷市大柏*=0.5 小美玉市堅倉*=0.5 水戸市金町=0.5 常総市水海道諏訪町*=0.5 石岡市柿岡=0.5 石岡市若宮*=0.5 取手市寺田*=0.5 栃木県 1 芳賀町祖母井*=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 栃木市旭町=0.6 那須町寺子*=0.5	36° 49.2' N	140° 35.3' E	7km	M: 4.0
48	6 07 18	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村口之島出張所*=1.1	29° 58.0' N	129° 59.0' E	11km	M: 2.6
49	6 10 26	秋田県内陸南部 秋田県 2 仙北市角館町小勝田*=2.0 1 仙北市角館町中菅沢=1.2 大仙市北長野*=1.1 仙北市西木町上荒井*=1.0	39° 36.3' N	140° 34.4' E	6km	M: 3.0
50	6 18 17	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 飛騨市古川町*=1.4 高山市久々野町*=1.1 高山市国府町*=1.0 高山市上宝町本郷*=1.0 高山市一之宮町*=0.9 飛騨市神岡町東町*=0.9 高山市消防署*=0.8 下呂市小坂町*=0.7	36° 06.7' N	137° 17.5' E	11km	M: 3.0
51	6 21 17	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.5	29° 56.0' N	130° 00.9' E	12km	M: 2.2
52	7 07 46	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村口之島出張所*=0.8	29° 58.0' N	129° 55.5' E	7km	M: 2.3
53	7 16 50	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.9	29° 56.1' N	130° 00.8' E	11km	M: 2.4

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
54	7 18 43	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村口之島出張所*0.8 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 56.8' N	129° 58.7' E	12km	M: 2.5
55	8 04 54	茨城県北部 茨城県 2 城里町小勝*1.5 1 水戸市金町=1.3 ひたちなか市東石川*1.3 水戸市千波町*1.2 笠間市石井*1.1 笠間市下郷*1.0 東海村東海*1.0 常陸大宮市山方*1.0 日立市助川小学校*0.9 笠間市笠間*0.8 常陸大宮市北町*0.8 水戸市内原町*0.8 常陸大宮市野口*0.8 石岡市柿岡=0.8 水戸市栗崎町*0.7 城里町石塚*0.7 土浦市常名=0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 石岡市若宮*0.7 桜川市岩瀬*0.7 桜川市真壁*0.7 常陸太田市大中町*0.6 日立市役所*0.6 石岡市石岡*0.5 筑西市門井*0.5 かすみがうら市大和田*0.5 土浦市藤沢*0.5 福島県 1 白河市新白河*0.5	36° 28.9' N	140° 31.5' E	57km	M: 3.4
56	8 18 02	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市新地町*0.6	32° 30.9' N	130° 34.3' E	8km	M: 2.3
57	8 19 34	福島県沖 宮城県 2 角田市角田*1.7 1 山元町浅生原*1.2 亘理町悠里*1.1 宮城川崎町前川*0.8 丸森町上滝=0.8 石巻市桃生町*0.8 岩沼市桜*0.7 柴田町船岡=0.5 福島県 2 相馬市中村*1.8 1 大熊町大川原*1.4 飯館村伊丹沢*1.4 浪江町幾世橋=1.3 南相馬市鹿島区西町*1.3 新地町谷地小屋*1.1 南相馬市鹿島区栞窪=1.0 田村市船引町=1.0 玉川村小高*0.9 田村市大越町*0.9 福島伊達市梁川町*0.9 川内村下川内=0.8 南相馬市原町区三島町=0.7 檜葉町北田*0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 天栄村下松本*0.6 川内村上川内小山平*0.6	37° 45.4' N	141° 41.4' E	62km	M: 4.2
58	8 21 37	千葉県東方沖 千葉県 1 多古町多古=0.5	35° 39.2' N	140° 43.4' E	45km	M: 2.9
59	8 21 49	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*0.6	37° 33.6' N	137° 17.5' E	10km	M: 3.1
60	9 01 43	和歌山県北部 和歌山県 1 田辺市本宮町本宮*0.6	33° 58.1' N	135° 30.5' E	49km	M: 2.9
61	9 05 10	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.3	37° 27.4' N	137° 16.3' E	9km	M: 2.5
62	9 06 20	薩摩半島西方沖 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.8 宮崎県 1 都城市菖蒲原=0.8 鹿児島県 1 錦江町田代支所*1.2 大崎町仮宿*1.1 鹿屋市礼元*0.9 鹿屋市新栄町=0.8 曾於市大隅町中之内*0.7 鹿屋市串良町岡崎*0.6 東串良町川西*0.6 中種子町野間*0.6 屋久島町平内=0.6 錦江町田代麓=0.5 志布志市志布志町志布志=0.5	31° 12.5' N	130° 16.5' E	181km	M: 4.7
63	9 08 35	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町西古見=1.0 大和村思勝*0.6 奄美市名瀬港町=0.6 宇検村湯湾*0.5 奄美市笠利町里*0.5	28° 41.3' N	129° 20.4' E	70km	M: 3.7
64	9 20 45	能登半島沖 石川県 3 珠洲市正院町*2.5 2 珠洲市三崎町=2.3 1 珠洲市大谷町*0.8	37° 29.4' N	137° 24.0' E	4km	M: 3.8
65	9 22 48	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市大谷町*1.6 1 珠洲市三崎町=0.5	37° 30.9' N	137° 12.6' E	8km	M: 3.1
66	10 03 30	新島・神津島近海 東京都 2 新島村本村*1.8 新島村大原=1.5 1 東京利島村東山=1.4	34° 28.0' N	139° 12.9' E	9km	M: 2.9
67	10 03 41	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 阿蘇市内牧*0.6	32° 56.6' N	131° 02.2' E	8km	M: 2.4
68	10 03 45	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*0.8 新島村大原=0.6	34° 27.9' N	139° 12.9' E	9km	M: 2.3
69	10 06 21	能登半島沖 石川県 2 珠洲市大谷町*1.6	37° 32.0' N	137° 11.9' E	9km	M: 3.0
70	10 17 57	宮城県沖 岩手県 2 住田町世田米*1.5 1 大船渡市猪川町=0.9 一関市千厩町*0.8 一関市室根町*0.7 陸前高田市高田町*0.6	38° 44.9' N	141° 59.8' E	57km	M: 3.7

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
71	10 18 22	宮城県 1 釜石市中妻町*0.6 大船渡市大船渡町=0.5 気仙沼市笹が陣*1.0 石巻市桃生町*0.8	45° 12.6' N	141° 44.2' E	11km	M: 2.5
72	11 01 01	宗谷地方北部 北海道 1 稚内市沼川*0.7	37° 30.3' N	137° 14.7' E	12km	M: 3.1
73	11 01 20	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.2 珠洲市大谷町*0.8	33° 51.8' N	135° 12.9' E	51km	M: 4.1
		和歌山県北部 三重県 2 熊野市紀和町板屋*2.0 1 伊賀市島ヶ原*1.4 紀宝町神内*1.1 尾鷲市中央町*1.0 三重紀北町相賀*0.8 名張市鴻之台*0.8 尾鷲市南浦*0.8 三重御浜町阿田和*0.7 伊賀市平田*0.6 熊野市有馬町*0.6 尾鷲市南陽町=0.6 伊賀市四十九町*0.6 伊賀市緑ヶ丘本町=0.5 伊賀市小田町*0.5				
		奈良県 2 宇陀市大宇陀迫間*1.7 天川村洞川=1.5 1 桜井市初瀬=1.4 高取町観音寺*1.3 大淀町梶垣本=1.3 天川村沢谷*1.3 黒滝村寺戸*1.2 明日香村岡*1.1 天理市川原城町*1.1 十津川村小原*1.1 吉野町上市*1.0 下北山村寺垣内*0.9 奈良川上村迫*0.9 御所市役所*0.9 桜井市栗殿*0.9 広陵町南郷*0.8 奈良市都祁白石町*0.8 橿原市八木町*0.8 宇陀市菟田野松井*0.8 斑鳩町法隆寺西*0.8 田原本町役場*0.8 野迫川村北股*0.7 山添村大西*0.7 安堵町東安堵*0.7 大和郡山市北郡山町*0.7 五條市岡口*0.7 東吉野村小川*0.6 宇陀市榛原下井足*0.6 五條市大塔町辻堂*0.6 奈良市西紀寺町=0.6 奈良川西町結崎*0.6 三宅町伴堂*0.6 葛城市柿本*0.5 香芝市本町*0.5				
		和歌山県 2 御坊市湯川*2.3 御坊市藪=2.2 田辺市中辺路町栗栖川*2.2 紀美野町下佐々*2.1 日高川町土生*2.0 由良町里*2.0 みなべ町芝*1.9 田辺市鮎川*1.7 湯浅町青木*1.6 和歌山美浜町和田*1.6 田辺市中屋敷町*1.6 みなべ町土井=1.5 有田市箕島=1.5 和歌山日高町高家*1.5 白浜町日置*1.5 上富田町朝来*1.5 1 有田市初島町*1.4 田辺市中辺路町近露=1.4 田辺市本宮町本宮*1.4 和歌山市男野芝丁=1.3 和歌山市一番丁*1.3 橋本市東家*1.3 かつらぎ町丁ノ町*1.3 紀美野町神野市場*1.3 有田川町清水*1.3 かつらぎ町花園梁瀬*1.2 和歌山広川町広*1.2 紀の川市貴志川町神戸*1.2 海南市下津*1.1 紀の川市粉河=1.1 田辺市龍神村西*1.0 岩出市西野*1.0 紀の川市桃山町元*0.9 有田川町中井原*0.9 新宮市熊野川町日足*0.9 古座川町高池=0.9 橋本市高野町口名倉*0.8 すさみ町周参見*0.8 日高川町川原河*0.7 紀の川市那賀総合センター*0.7 白浜町消防本部=0.7 高野町役場*0.6 串本町串本*0.6 那智勝浦町天満*0.6 太地町地蔵海公園*0.5				
		滋賀県 1 甲賀市信楽町*1.0 湖南市中央森北公園*0.7				
		京都府 1 京田辺市田辺*1.1 井手町井手*1.0 南山城村北大河原*0.7 和束町釜塚*0.6 宇治田原町立川*0.5				
		大阪府 1 泉南市男里*1.2 河内長野市役所*1.1 大阪堺市堺区山本町*1.1 河内長野市清見台*1.0 大阪和泉市府中町*1.0 富田林市高辺台*0.9 阪南市尾崎町*0.8 熊取町野田*0.8 大阪岬町深日*0.8 泉南市消防本部*0.8 忠岡町忠岡東*0.7 岸和田市岸城町=0.7 泉大津市東雲町*0.7 泉佐野市りんくう往来*0.7 泉佐野市市場*0.6 大阪堺市中区深井清水町=0.6 岸和田市畑町*0.6 富田林市本町=0.5				
		兵庫県 1 南あわじ市広田*1.4 洲本市物部=1.3 南あわじ市市*1.2 洲本市山手*1.0 淡路市志筑*0.9 淡路市久留麻*0.8 南あわじ市福良=0.7 淡路市郡家*0.5 南あわじ市北阿万*0.5				
		徳島県 1 那賀町和食*1.4 徳島市大和町=1.3 那賀町延野*1.3 阿南市山口町*1.2 美波町西の地*1.2 鳴門市鳴門町*1.1 阿南市富岡町=1.1 那賀町上那賀*1.1 美馬市木屋平*1.0 阿南市羽ノ浦町*1.0 小松島市横須町*0.9 阿南市那賀川町*0.9 牟岐町中村*0.9 松茂町広島*0.8 那賀町横石=0.8 徳島市新蔵町*0.7 鳴門市撫養町=0.7 板野町大寺*0.7 石井町高川原*0.6 吉野川市川島町*0.6 つるぎ町貞光*0.6 上勝町旭*0.6 藍住町奥野*0.5				
		香川県 1 東かがわ市西村=0.6 さぬき市寒川町*0.6 東かがわ市南野*0.5				
74	11 02 44	福島県中通り 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.6 茨城県 1 笠間市石井*0.5	36° 59.4' N	140° 23.7' E	83km	M: 2.8
75	11 05 53	宗谷地方北部 北海道 1 豊富町西6条*0.6	45° 12.6' N	141° 44.4' E	11km	M: 2.7
76	11 18 54	苦小牧沖 北海道 5弱 千歳市若草*4.5 厚真町鹿沼=4.5 浦河町潮見=4.5 4 函館市新浜町*4.4 安平町早来北進*4.4 新冠町北星町*4.4 浦幌町桜町*4.4 むかわ町松風*4.3 むかわ町穂別*4.0 新千歳空港=3.9 安平町追分柏が丘*3.9 苦小牧市旭町*3.9 釧路市音別町中園*3.9 苦小牧市末広町=3.8 新ひだか町静内山手町=3.8 白糠町西1条*3.8 南幌町栄町*3.7 室蘭市寿町*3.7 浦河町野深=3.7 浦河町築地*3.7 函館市泊町*3.6 平取町振内*3.6 帯広市東4条=3.6 帯広市東6条*3.6 江別市緑町*3.5 札幌北区太平*3.5 三笠市幸町*3.5 十勝池田町西1条*3.5 本別町北2丁目=3.5 厚真町京町*3.5 十勝大樹町生花*3.5 千歳市支笏湖温泉*3.5 新ひだか町静内御幸町*3.5 栗山町松風*3.5 3 札幌北区篠路*3.4 札幌北区新琴似*3.4 千歳市北栄=3.4 新ひだか町三石旭町*3.4 幕別町忠類錦町*3.4 本別町向陽町*3.4 別海町常盤=3.4 札幌手稲区前田*3.3 長沼町中央*3.3 登別市桜木町*3.3 中札内村東2条*3.3 十勝大樹町東本通*3.3 平取町本町*3.3	42° 33.5' N	141° 54.9' E	136km	M: 6.2

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>根室市厚床*3.3 幕別町本町*3.2 札幌厚別区もみじ台*3.2 北広島市共栄*3.2 更別村更別*3.2 岩見沢市栗沢町東本町*3.2 標茶町塘路*3.2 新得町2条*3.2 札幌東区元町*3.2 恵庭市京町*3.1 札幌清田区平岡*3.1 豊頃町茂岩本町*3.1 白老町大町=3.1 函館市川汲町*3.1 新ひだか町静内御園=3.1 岩見沢市5条=3.1 釧路市音別町尺別=3.1 標茶町川上*3.1 上土幌町上土幌*3.1 新篠津村第47線*3.1 別海町本別海*3.1 音更町元町*3.1 釧路市阿寒町中央*3.0 釧路町別保*3.0 美唄市西3条*3.0 石狩市花川=3.0 足寄町南1条*3.0 登別市鉱山=3.0 美唄市西5条=3.0 様似町栄町*3.0 釧路市黒金町*3.0 函館市日ノ浜町*2.9 鹿部町宮浜*2.9 小樽市勝納町=2.9 土幌町土幌*2.9 十勝清水町南4条=2.9 石狩市花畔*2.9 鹿追町東町*2.9 芽室町東2条*2.8 別海町西春別*2.8 広尾町並木通=2.8 広尾町白樺通=2.8 平取町仁世宇=2.8 中富良野町本町*2.8 函館市尾札部町=2.8 由仁町新光*2.8 厚岸町真栄*2.8 札幌白石区北郷*2.8 日高地方日高町日高*2.8 鶴居村鶴居東*2.8 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*2.7 江別市高砂町=2.7 胆振伊達市梅本=2.7 胆振伊達市末永町*2.7 胆振伊達市大滝区本町*2.7 札幌南区川沿*2.7 赤井川村赤井川*2.7 新ひだか町静内農屋*2.7 岩見沢市北村赤川*2.6 渡島森町砂原*2.6 札幌西区琴似*2.6 標津町北2条*2.6 北見市常呂町常呂*2.6 岩見沢市鳩が丘*2.6 白老町緑丘*2.6 浜中町茶内*2.6 根室市落石東*2.6 上土幌町清水谷*2.5 洞爺湖町洞爺町*2.5 札幌中央区南4条*2.5 倶知安町北4条*2.5 芦別市旭町=2.5 釧路町仲町*2.5 当別町白樺*2.5 南富良野町役場*2.5 占冠村中央*2.5 七飯町本町*2.5 札幌中央区北2条=2.5 函館市美原=2.5 函館市大森町*2.5 えりも町えりも岬*2.5 中標津町丸山*2.5</p> <p>2 札幌豊平区月寒東*2.4 札幌南区石山*2.4 恵庭市漁平=2.4 七飯町桜町=2.4 余市町浜中町*2.4 真狩村真狩*2.4 倶知安町南1条=2.4 夕張市若菜=2.4 幕別町忠類明和=2.4 釧路市幸町=2.4 厚岸町尾幌=2.4 えりも町目黒*2.3 足寄町上螺灣=2.3 陸別町陸別*2.3 奈井江町奈井江*2.3 浦臼町ウラウスナイ*2.3 新十津川町中央*2.3 木古内町木古内*2.3 富良野市若松町=2.3 大空町女満別西3条*2.3 北見市公園町=2.3 北竜町和*2.2 弟子屈町サワチサップ*2.2 長万部町平里*2.2 根室市瑠璃瑠*2.2 壮瞥町滝之町*2.2 喜茂別町喜茂別*2.2 渡島北斗市中央*2.2 妹背牛町妹背牛*2.2 雨竜町フシコウリウ*2.1 秩父別町役場*2.1 小樽市花園町*2.1 浜中町湯沸=2.1 富良野市末広町*2.1 上富良野町大町=2.1 南富良野町幾寅=2.1 芦別市北2条*2.1 滝川市大町=2.1 北見市南仲町*2.1 留寿都村留寿都*2.1 砂川市西7条*2.1 余市町朝日町=2.1 知内町重内*2.1 ニセコ町中央通*2.1 美幌町東3条=2.0 大空町東藻瑠*2.0 渡島森町御幸町=2.0 赤平市泉町*2.0 渡島森町上台町*2.0 北見市端野町二区*2.0 訓子府町東町*2.0 深川市1条*2.0 洞爺湖町栄町*2.0 室蘭市山手町=2.0 厚沢部町新町*2.0 石狩市聚富=2.0 古平町浜町*2.0 増毛町見晴町*2.0 留萌市幸町*1.9 旭川市宮前1条=1.9 豊浦町大岸*1.9 当麻町3条*1.9 京極町京極*1.9 根室市牧の内*1.9 沼田町沼田*1.9 上ノ国町大留*1.9 新得町トムラウシ*1.9 北見市常呂町東浜=1.9 岩内町清住*1.9 石狩市浜益*1.8 渡島北斗市本町*1.8 幌加内町平和*1.8 中標津町養老牛=1.8 羅臼町緑町*1.8 厚沢部町木間内*1.8 えりも町本町=1.8 初山別村有明=1.8 石狩市厚田*1.8 美瑛町忠別*1.8 増毛町岩尾*1.8 置戸町拓殖*1.8 湧別町栄町*1.8 今金町今金*1.7 清里町羽衣町*1.7 旭川市7条*1.7 せたな町北檜山区徳島*1.7 仁木町西町*1.7 弟子屈町サワチサップ*1.7 北竜町竜西=1.7 上砂川町上砂川*1.7 北見市留辺蘂町栄町*1.7 小平町達布*1.7 標津町古多糠=1.6 遠軽町生田原*1.6 羅臼町岬町*1.6 積丹町美国町*1.6 美瑛町本町*1.6 黒松内町黒松内*1.6 岩内町高台=1.6 乙部町緑町*1.6 鷹栖町南1条*1.6 東神楽町南1条*1.6 羽幌町南町*1.6 愛別町南町*1.5 興部町興部*1.5 士別市東6条=1.5 和寒町西町*1.5 羽幌町南3条=1.5 標津町薫別*1.5 比布町北町*1.5 猿払村浅茅野*1.5</p> <p>1 積丹町余別町*1.4 蘭越町蘭越*1.4 共和町南幌似*1.4 歌志内市本町*1.4 留萌市大町=1.4 斜里町本町=1.4 根室市弥栄=1.4 檜山江差町姥神=1.3 檜山江差町中歌町*1.3 名寄市風連町*1.3 幌加内町朱鞠内*1.3 上川地方上川町越路=1.3 上川地方上川町花園町*1.3 八雲町上の湯=1.3 福島町福島*1.3 佐呂間町永代町*1.2 美深町西町*1.2 士別市東3条*1.2 札幌南区定山溪温泉*1.2 北見市留辺蘂町上町=1.2 北見市留辺蘂町富士見*1.2 名寄市西5条*1.1 根室市豊里=1.1 初山別村初山別*1.1 斜里町ウトロ香川*1.1 遠別町本町*1.0 神恵内村神恵内*1.0 遠軽町丸瀬布金湧山=1.0 網走市台町=1.0 八雲町住初町*1.0 下川町北町*1.0 島牧村泊*1.0 せたな町瀬棚区北島歌*0.9 積丹町日司町=0.9 寿都町新栄=0.9 寿都町渡島*0.9 羽幌町焼尻=0.9 八雲町熊石雲石町*0.8 渡島松前町福山=0.8 上川地方上川町清川*0.7 美深町仁宇布*0.7 せたな町北檜山区豊岡=0.7 遠軽町学田*0.6 知内町小谷石=0.6 上ノ国町小砂子*0.5 島牧村江ノ島=0.5</p> <p>4 むつ市大畑町中島*3.8 階上町道仏*3.5 東通村砂子又沢内*3.5</p> <p>3 平内町小湊=3.1 東北町上北南*3.1 外ヶ浜町蟹木*3.0 野辺地町田狭沢*3.0 五戸町古館=3.0 むつ市金曲=3.0 むつ市金谷*3.0 八戸市南郷*2.9 八戸市湊町=2.8 七戸町森ノ上*2.8 五戸町倉石中市*2.8 青森南部町苦米地*2.8 東通村砂子又蒲谷地=2.8 おいらせ町中下田*2.7 むつ市川内町*2.7 大間町大間*2.7 三沢市桜町*2.7 風間浦村易国間*2.7 八戸市内丸*2.6 東通村尻屋*2.6 横浜町林ノ脇*2.6 六ヶ所村尾駈=2.6 青森南部町平*2.5 佐井村長後*2.5 六戸町犬落瀬*2.5</p> <p>2 横浜町寺下*2.4 東北町塔ノ沢山*2.4 おいらせ町上明堂*2.4 東通村白糠*2.4 青森市花園=2.3 青森市中央*2.3 五所川原市金木町*2.3 平内町東田沢*2.3 蓬田村蓬田*2.3 つがる市稲垣町*2.3 七戸町七戸*2.3 三戸町在府小路町*2.3 むつ市大畑町奥薬研=2.3 つがる市木造*2.2 十和田市西二番町*2.2 十和田市西十二番町*2.2 青森市浪岡*2.2 むつ市脇野沢*2.2 五所川原市栄町=2.2 佐井村佐井*2.2 五所川原市敷島町*2.2 十和田市奥瀬*2.1 六ヶ所村出戸=2.1 青森南部町沖田面*2.1 黒石市市ノ町*2.1 藤崎町水木*2.1 田舎館村田舎館*2.1 藤崎町西豊田*2.0 つがる市柏*1.9 つがる市車力町*1.9 平川市猿賀*1.9 今別町今別*1.8 鶴岡町鶴岡*1.8 外ヶ浜町平館*1.8 中泊町中里*1.8 田子町田子*1.7 弘前市城東中央*1.7 板柳町板柳*1.6 平川市柏木町*1.6 五所川原市太田=1.6 八戸市島守=1.5 五所川原市相内*1.5</p> <p>1 つがる市森田町*1.4 弘前市賀田*1.4 鱈ヶ沢町舞戸町鳴戸=1.4 新郷村戸来*1.4 弘前市弥生=1.3 七戸町北天間閣=1.3 外ヶ浜町三厩*1.2 西目屋村田代*1.2 弘前市和田町=1.1 弘前市五所*1.1</p>				
		青森県				

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		岩手県 鯉ヶ沢町舞戸町小夜*1.1 大鰐町大鰐*1.1 深浦町岩崎*0.9 深浦町深浦岡町=0.9 中泊町小泊*0.8 深浦町長慶平=0.6 3 盛岡市薮川*2.8 軽米町軽米*2.8 久慈市枝成沢=2.7 普代村銅屋*2.5 野田村野田*2.5 2 宮古市田老*2.3 久慈市川崎町=2.3 矢巾町南矢幅*2.3 久慈市長内町*2.2 岩手洋野町種市=2.2 二戸市浄法寺町*2.2 一戸町高善寺*2.2 盛岡市山王町=2.1 盛岡市渋民*2.1 八幡平市田頭*2.1 岩手洋野町大野*2.0 九戸村伊保内*2.0 釜石市中妻町*1.9 八幡平市野駄*1.9 遠野市青笹町*1.9 一関市千蔵町*1.9 宮古市五月町*1.9 二戸市福岡=1.8 二戸市石切所*1.8 岩手町五日市*1.8 紫波町紫波中央駅前*1.8 滝沢市鶴飼*1.8 北上市相去町*1.7 住田町世田米*1.7 奥州市江刺*1.7 奥州市胆沢*1.7 宮古市鉾ヶ崎=1.7 八幡平市叭田*1.7 一関市室根町*1.6 平泉町平泉*1.6 宮古市川井*1.6 山田町大沢*1.6 花巻市石鳥谷町*1.6 花巻市東和町*1.6 大船渡市大船渡町=1.6 花巻市大迫町=1.5 花巻市材木町*1.5 葛巻町葛巻元木=1.5 遠野市宮守町*1.5 田野畑村役場*1.5 一関市藤沢町*1.5 金ヶ崎町西根*1.5 八幡平市大更=1.5 宮古市区界*1.5 1 岩泉町岩泉*1.4 釜石市只越町=1.4 葛巻町消防分署*1.4 奥州市水沢大鐘町=1.4 奥州市前沢*1.4 一関市大東町=1.3 奥州市水沢佐倉河*1.3 奥州市衣川*1.3 宮古市茂市*1.3 山田町八幡町=1.3 盛岡市馬場町*1.3 雫石町千刈田=1.3 北上市柳原町=1.3 一関市花泉町*1.2 岩泉町大川*1.2 久慈市山形町*1.1 一関市東山町*1.1 大船渡市猪川町=1.1 陸前高田市高田町*1.1 田野畑村田野畑=1.0 一関市竹山町*1.0 西和賀町川尻*1.0 花巻市大迫総合支所*1.0 雫石町西根上駒木野=0.9 大船渡市盛町*0.9 宮古市長沢=0.9 大槌町小槌*0.8 西和賀町沢内川舟*0.8				
		宮城県 2 涌谷町新町裏=2.1 登米市迫町*2.0 石巻市桃生町*2.0 石巻市相野谷*1.9 気仙沼市唐桑町*1.8 登米市中田町=1.8 大崎市松山*1.8 岩沼市桜*1.8 登米市米山町*1.7 登米市南方町*1.7 大崎市古川三日町=1.7 大崎市古川旭*1.7 石巻市大街道南*1.7 気仙沼市笹が陣*1.6 登米市豊里町*1.6 登米市登米町*1.6 宮城美里町木間塚*1.6 松島町高城=1.6 大崎市田尻*1.5 名取市増田*1.5 丸森町鳥屋*1.5 亶理町悠里*1.5 石巻市前谷地*1.5 東松島市矢本*1.5 気仙沼市赤岩=1.5 栗原市若柳*1.5 1 栗原市栗駒=1.4 大崎市鹿島台*1.4 角田市角田*1.4 栗原市築館*1.3 栗原市一迫*1.3 宮城美里町北浦*1.3 仙台宮城野区苦竹*1.3 利府町利府*1.3 登米市東和町*1.2 石巻市北上町*1.2 宮城加美町中新田*1.2 色麻町四籠*1.2 栗原市志波姫*1.2 蔵王町円田*1.1 大河原町新南*1.1 石巻市泉町=1.1 大衡村大衡*1.1 宮城加美町小野田*1.0 栗原市高清水*1.0 仙台空港=1.0 宮城川崎町前川*1.0 山元町浅生原*1.0 仙台若林区遠見塚*0.9 仙台太白区山田*0.9 栗原市金成*0.9 東松島市小野*0.9 大郷町柏川*0.9 登米市石越町*0.9 栗原市鶯沢*0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 仙台泉区将監*0.8 栗原市花山*0.8 仙台青葉区雨宮*0.8 大崎市岩出山*0.8 南三陸町志津川=0.7 石巻市雄勝町*0.7 南三陸町歌津*0.7 栗原市瀬峰*0.7 仙台青葉区大倉=0.6 柴田町船岡=0.5 石巻市大瓜=0.5 大崎市鳴子*0.5				
		秋田県 2 三種町森岳*1.7 横手市大雄*1.6 能代市上町*1.5 1 大仙市高梨*1.4 大館市早口*1.3 能代市追分町*1.2 井川町北川尻*1.2 鹿角市花輪*1.2 秋田市河辺和田*1.1 由利本荘市岩城内道川*1.1 大館市桜町*1.1 大仙市刈和野*1.1 能代市緑町=1.1 秋田市雄和新波*1.0 大館市比内町扇田*1.0 北秋田市花園町=1.0 北秋田市新田目*1.0 横手市中央町*1.0 湯沢市沖鶴=1.0 羽後町西馬音内*1.0 大仙市太田町太田*1.0 上小阿仁村小沢田*0.9 横手市雄物川町今宿=0.9 湯沢市川連町*0.9 大仙市大曲花園町*0.9 能代市二ツ井町上台*0.9 潟上市昭和大久保*0.9 三種町鶴川*0.9 秋田市雄和女米木=0.9 由利本荘市西目町沼田*0.9 にかほ市平沢*0.8 東成瀬村椿川*0.8 秋田美郷町六郷東根=0.8 秋田美郷町土崎*0.8 仙北市西木町上桧木内*0.8 秋田市山王=0.8 北秋田市米内沢*0.8 横手市平鹿町浅舞*0.8 横手市十字町*0.8 由利本荘市前郷*0.8 横手市大森町*0.7 能代市常盤山谷=0.7 小坂町小坂砂森*0.7 大仙市神宮寺*0.6 大館市比内町味噌内=0.6				
		福島県 2 双葉町長塚*2.0 玉川村小高*1.6 大熊町大川原*1.6 南相馬市小高区*1.5 1 田村市大越町*1.4 田村市滝根町*1.4 相馬市中村*1.4 檜葉町北田*1.4 南相馬市鹿島区西町*1.4 本宮市白岩*1.3 いわき市三和町=1.3 いわき市錦町*1.3 いわき市平梅本*1.3 浪江町幾世橋=1.3 富岡町本岡*1.2 南相馬市原町区高見町*1.2 二本松市針道*1.2 鏡石町不時沼*1.2 古殿町松川新桑原*1.2 南相馬市原町区三島町=1.1 白河市東*1.1 須賀川市八幡山*1.1 国見町藤田*1.1 福島広野町下北迫大谷地原*1.1 大熊町野上*1.1 田村市常葉町*1.0 田村市都路町*1.0 いわき市小名浜=1.0 いわき市平四ツ波*1.0 川内村上川内早渡*1.0 新地町谷地小屋*1.0 飯館村伊丹沢*0.9 福島市松木町=0.9 郡山市朝日=0.9 天栄村下松本*0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 浅川町浅川*0.9 川内村上川内小山平*0.8 川俣町五百田*0.8 小野町中通*0.8 郡山市湖南町*0.8 福島広野町下北迫苗代替*0.8 石川町長久保*0.7 平田村永田*0.7 白河市新白河*0.7 田村市船引町=0.7 川内村下川内=0.6 福島伊達市霊山町*0.6 小野町小野新町*0.6 南相馬市鹿島区柳窪=0.5				
		茨城県 2 常陸太田市金井町*1.8 東海村東海*1.6 小美玉市上玉里*1.6 笠間市石井*1.5 筑西市舟生=1.5 1 日立市助川小学校*1.4 石岡市柿岡=1.4 石岡市八郷*1.4 行方市山田*1.4 水戸市内原町*1.3 笠間市中央*1.3 小美玉市小川*1.3 土浦市藤沢*1.3 石岡市若宮*1.3 下妻市鬼怒*1.3 行方市麻生*1.3 常総市新石下*1.3 水戸市栗崎町*1.2 北茨城市中郷町*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.2 茨城町小堤*1.2 土浦市常名=1.2 桜川市真壁*1.2 桜川市羽田*1.2 鉾田市波上*1.2 日立市役所*1.1 日立市十王町友部*1.1 常陸太田市高柿町*1.1 笠間市笠間*1.1 小美玉市堅倉*1.1 石岡市石岡*1.1 美浦村受領*1.1 稲敷市伊佐津*1.1 高萩市安良川*1.0 大洗町磯浜町*1.0 那珂市瓜連*1.0 土浦市田中*1.0 つくば市天王台*1.0 つくば市研究学園*1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 潮来市辻*1.0 かすみがうら市大和田*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 桜川市岩瀬*1.0 水戸市金町=1.0 水戸市千波町*1.0 稲敷市江戸崎甲*0.9 筑西市二木成*0.9 鉾田市鉾田=0.9 鉾田市造谷*0.9 笠間市下郷*0.9 ひたちなか市東石川*0.9 常陸大宮市中富町=0.8 常陸大宮市北町*0.8 城里町石塚*0.8				

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山形県 1 潮来市堀之内=0.8 取手市寺田*=0.7 大子町池田*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 城里町小勝*=0.7 筑西市門井*=0.7 坂東市岩井=0.6 山形県 1 中山町長崎*=1.3 酒田市亀ヶ崎=1.1 酒田市飛鳥*=1.1 村山市中央*=1.0 酒田市山田*=0.9 三川町横山*=0.9 鶴岡市藤島*=0.8 栃木県 1 大田原市湯津上*=1.3 高根沢町石末*=1.3 栃木市岩舟町静*=1.2 小山市神鳥谷*=0.9 下野市笹原*=0.9 宇都宮市明保野町=0.7 益子町益子=0.7 壬生町壬生甲*=0.7 栃木市旭町=0.5 群馬県 1 群馬明和町新里*=1.0 邑楽町中野*=1.0 館林市城町*=0.8 板倉町板倉=0.7 千代田町赤岩*=0.6 埼玉県 1 宮代町笠原*=1.3 春日部市谷原新田*=1.2 加須市大利根*=1.1 加須市騎西*=1.0 加須市北川辺*=1.0 久喜市下早見=1.0 加須市三俣*=0.9 久喜市鷲宮*=0.9 春日部市粕壁*=0.9 春日部市金崎*=0.9 川島町下八ツ林*=0.9 久喜市菖蒲*=0.8 さいたま中央区下落合*=0.8 久喜市青葉*=0.7 上尾市本町*=0.7 さいたま大宮区大門*=0.7 さいたま見沼区堀崎*=0.7 白岡市千駄野*=0.7 熊谷市大里*=0.7 さいたま緑区中尾*=0.6 鴻巣市吹上富士見*=0.6 久喜市栗橋*=0.6 行田市本丸*=0.6 幸手市東*=0.6 羽生市東*=0.6 鴻巣市中央*=0.5 桶川市泉*=0.5 千葉県 1 香取市役所*=1.0 千葉美浜区ひび野=1.0 香取市佐原平田=0.9 野田市鶴奉*=0.9 八千代市大和田新田*=0.9 多古町多古=0.8 千葉花見川区花島町*=0.8 市川市本行徳*=0.8 成田市名古屋=0.8 浦安市日の出=0.8 東金市日吉台*=0.7 千葉中央区中央港=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.6 君津市久留里市場*=0.6 東京都 1 東京江東区森下*=0.6 東京杉並区高井戸*=0.6 東京千代田区大手町=0.5 東京大田区多摩川*=0.5 東京板橋区高島平*=0.5 東京足立区神明南*=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.8 湯河原町中央=0.6 山梨県 1 富士川町鰐沢*=0.8 富士河口湖町長浜*=0.7 忍野村忍草*=0.6 静岡県 1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.6 伊豆の国市長岡*=0.5				
77	11 21 25	与那国島近海 沖縄県 1 与那国町久部良=1.1 与那国町役場*=1.1 与那国町祖納=0.7	24° 09.0' N	122° 29.2' E	47km	M: 4.8
78	12 03 56	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8	29° 55.2' N	130° 03.2' E	13km	M: 2.4
79	12 06 27	兵庫県南東部 兵庫県 1 丹波市青垣町*=1.1 多可町加美区*=1.0 兵庫神戸町新田*=0.9	35° 10.6' N	134° 59.9' E	12km	M: 2.7
80	12 10 06	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 55.4' N	130° 01.1' E	12km	M: 2.1
81	12 13 50	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町=1.1 釜石市中妻町*=1.0 一関市東山町*=1.0 盛岡市山王町=0.9 宮古市茂市*=0.9 北上市相去町*=0.8 一関市大東町=0.8 宮古市川井*=0.8 住田町世田米*=0.7 奥州市胆沢*=0.7 一関市千厩町*=0.6 盛岡市洪民*=0.6 花巻市大迫町=0.6 盛岡市馬場町*=0.5 盛岡市藪川*=0.5 大船渡市大船渡町=0.5 大船渡市猪川町=0.5 一関市室根町*=0.5 北上市柳原町=0.5	39° 20.9' N	141° 56.4' E	57km	M: 3.7
82	13 07 32	能登半島沖 石川県 2 珠洲市大谷町*=1.5	37° 30.9' N	137° 11.9' E	9km	M: 3.0
83	13 15 49	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.5	29° 45.3' N	129° 52.0' E	8km	M: 2.2
84	13 17 03	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.2	29° 46.8' N	129° 50.3' E	10km	M: 2.3
85	14 08 23	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村中之島徳之尾=2.7	29° 46.4' N	129° 49.3' E	11km	M: 3.0
86	14 08 30	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.8	29° 46.1' N	129° 50.1' E	11km	M: 2.5
87	14 08 43	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.9	29° 46.1' N	129° 50.1' E	10km	M: 2.8
88	14 19 01	能登半島沖 石川県 2 珠洲市正院町*=2.1 1 珠洲市三崎町=0.9 珠洲市大谷町*=0.9	37° 35.6' N	137° 19.5' E	10km	M: 3.6
89	14 23 25	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 鹿児島十島村悉石島*=0.9	29° 13.5' N	130° 29.4' E	61km	M: 4.3
90	15 00 06	千葉県北東部 千葉県 2 旭市南堀之内*=2.2 横芝光町宮川*=2.0 多古町多古=1.8 横芝光町栗山*=1.6 香取市役所*=1.5 1 旭市ニ*=1.4 成田市役所*=1.4 成田市松子*=1.4 芝山町小池*=1.3 香取市仁良*=1.3 東金市日吉台*=1.3 成田国際空港=1.2 匝瑳市今泉*=1.2 香取市羽根川*=1.1 旭市高生*=1.1 山武市埴谷*=1.1 山武市殿台*=1.1 山武市松尾町五反田*=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 成田市名古屋=1.1 香取市佐原平田=1.1 香取市佐原諏訪台*=1.1 富里市七栄*=1.1	35° 42.4' N	140° 42.0' E	50km	M: 4.2

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
91	15 00 07	<p>神崎町神崎本宿*=1.0 東庄町笹川*=1.0 九十九里町片貝*=1.0 東金市東新宿=1.0 山武市松尾町富士見台=1.0 山武市蓮沼ニ*=1.0 千葉佐倉市海隣寺町*=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=1.0 長南町総合グラウンド=0.9 山武市蓮沼ハ*=0.9 東金市東岩崎*=0.9 一宮町一宮=0.8 千葉稲毛区園生町*=0.7 市原市姉崎*=0.6 銚子市小畑新町=0.5</p> <p>茨城県 1 神栖市溝口*=1.3 稲敷市結佐*=1.2 潮来市辻*=1.1 潮来市堀之内=1.0 稲敷市伊佐津*=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 稲敷市須賀津*=0.9 笠間市石井*=0.8 筑西市舟生=0.8 土浦市常名=0.7 行方市麻生*=0.7 稲敷市江戸崎甲*=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 石岡市柿岡=0.5</p> <p>千葉県北東部 35° 43.2' N 140° 40.9' E 48km M: 4.2</p> <p>千葉県 2 旭市南堀之内*=2.3 匝瑳市今泉*=2.1 芝山町小池*=2.0 横芝光町宮川*=2.0 多古町多古=1.9 山武市松尾町富士見台=1.9 香取市仁良*=1.8 匝瑳市八日市場ハ*=1.8 旭市ニ*=1.8 山武市蓮沼ニ*=1.8 成田市松子*=1.8 山武市埴谷*=1.7 横芝光町栗山*=1.6 九十九里町片貝*=1.6 香取市役所*=1.6 東金市日吉台*=1.6 山武市殿台*=1.6 成田市役所*=1.6 東金市東新宿=1.6 成田国際空港=1.5 成田市中台*=1.5 東金市東岩崎*=1.5 長南町総合グラウンド=1.5</p> <p>1 一宮町一宮=1.4 山武市蓮沼ハ*=1.4 山武市松尾町五反田*=1.4 香取市佐原諏訪台*=1.3 旭市萩園*=1.3 旭市高生*=1.2 八千代市大和田新田*=1.2 四街道市鹿渡*=1.2 富里市七栄*=1.2 香取市佐原平田=1.1 香取市羽根川*=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 成田市名古屋=1.1 神崎町神崎本宿*=1.1 八街市八街*=1.1 印西市笠神*=1.1 千葉稲毛区園生町*=1.0 栄町安食台*=1.0 市原市姉崎*=1.0 千葉若葉区小倉台*=0.9 野田市鶴奉*=0.9 香取市岩部*=0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.9 東庄町笹川*=0.9 大網白里市大網*=0.9 白井市復*=0.9 白子町関*=0.9 長南町長南*=0.8 千葉佐倉市海隣寺町*=0.8 印西市美瀬*=0.7 酒々井町中央台*=0.7 千葉美浜区ひび野=0.6 千葉中央区中央港=0.6 千葉緑区おゆみ野*=0.6 成田市猿山*=0.6 銚子市小畑新町=0.5 柏市旭町=0.5 千葉美浜区稲毛海岸*=0.5 君津市久留里市場*=0.5 土浦市常名=1.3 潮来市辻*=1.3 美浦村受領*=1.2 稲敷市結佐*=1.1 神栖市溝口*=1.1 取手市寺田*=1.1 稲敷市江戸崎甲*=1.1 稲敷市伊佐津*=1.1 潮来市堀之内=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 稲敷市須賀津*=1.0 小美玉市堅倉*=0.9 かすみがうら市上土田*=0.9 つくば市小茎*=0.9 笠間市石井*=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.8 行方市麻生*=0.8 石岡市柿岡=0.8 かすみがうら市大和田*=0.8 土浦市藤沢*=0.8 鉾田市汲上*=0.7 龍ヶ崎市役所*=0.7 神栖市波崎*=0.7 利根町布川=0.7 桜川市真壁*=0.7 石岡市石岡*=0.5 筑西市舟生=0.5 つくば市天王台*=0.5 つくばみらい市加藤*=0.5</p> <p>栃木県 1 益子町益子=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.6 調布市西つつじヶ丘*=0.6 神奈川県 1 三浦市城山町*=0.6</p>				
92	15 03 49	<p>能登半島沖 石川県 1 珠洲市三崎町=0.8</p> <p>37° 29.1' N 137° 22.7' E 2km M: 2.6</p>				
93	15 05 24	<p>茨城県北部 茨城県 1 常陸太田市大中町*=0.7</p> <p>36° 46.1' N 140° 33.3' E 7km M: 2.9</p>				
94	15 07 42	<p>新島・神津島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.1</p> <p>34° 29.9' N 139° 13.1' E 11km M: 2.5</p>				
95	15 16 31	<p>能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*=1.0 珠洲市三崎町=0.6</p> <p>37° 35.6' N 137° 16.9' E 10km M: 3.6</p>				
96	16 12 20	<p>トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.7 1 鹿児島十島村口之島出張所*=0.8</p> <p>29° 56.6' N 130° 00.1' E 10km M: 2.4</p>				
97	16 12 53	<p>薩摩半島西方沖 鹿児島県 2 鹿児島市上谷口*=1.8 1 日置市吹上町中原*=1.2 鹿児島市東郡元=0.7</p> <p>31° 35.7' N 130° 19.8' E 6km M: 2.8 31° 35.8' N 130° 19.4' E 6km M: 2.5</p>				
98	16 21 14	<p>千葉県北西部 千葉県 2 野田市鶴奉*=1.7 1 市川市大町*=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.3 白井市復*=1.2 市川市本行徳*=1.2 船橋市湊町*=1.2 柏市旭町=1.2 千葉中央区中央港=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 千葉稲毛区園生町*=1.0 柏市柏*=1.0 八千代市大和田新田*=1.0 浦安市猫実*=1.0 習志野市鷺沼*=0.9 浦安市日の出=0.9 市原市姉崎*=0.8 千葉若葉区小倉台*=0.8 千葉美浜区ひび野=0.7 長南町総合グラウンド=0.7 千葉緑区おゆみ野*=0.7 君津市久留里市場*=0.6 千葉美浜区稲毛海岸*=0.6 柏市大島田*=0.6 東金市日吉台*=0.5 栄町安食台*=0.5</p> <p>東京都 2 東京世田谷区三軒茶屋*=1.7 小平市小川町*=1.7 東京渋谷区本町*=1.6 1 調布市西つつじヶ丘*=1.4 東京中央区勝どき*=1.3 東京台東区千束*=1.3 東京北区西ヶ原*=1.3 東京荒川区東尾久*=1.3 東京葛飾区立石*=1.3 東京文京区本郷*=1.2 東京墨田区東向島*=1.2 東京江東区越中島*=1.2 東京練馬区豊玉北*=1.2 東京江戸川区中央=1.2 東京江戸川区船堀*=1.2 東京大田区本羽田*=1.1 東京千代田区大手町=1.1 東京品川区北品川*=1.1 東京荒川区荒川*=1.0 東京千代田区富士見*=1.0 東京足立区神明南*=1.0 東京葛飾区金町*=1.0 東京江戸川区鹿骨*=1.0 東京墨田区横川=1.0 小金井市本町*=1.0 東京墨田区吾妻橋*=1.0 東京品川区平塚*=1.0 東京世田谷区成城*=1.0 東京目黒区中央町*=0.9 八王子市堀之内*=0.9 町田市森野*=0.9 東京大田区多摩川*=0.9 東京世田谷区世田谷*=0.9 東京港区南青山*=0.9 東京中野区中野*=0.9 東京新宿区上落合*=0.9 東京板橋区相生町*=0.9 東京足立区伊興*=0.9 東京江東区森下*=0.8</p>				

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
99	16 21 24	<p>東京品川区広町*0.8 東京千代田区麴町*0.8 東京世田谷区中町*0.8 東京杉並区高井戸*0.8 国分寺市戸倉=0.8 西東京市中町*0.8 東京江東区青海=0.8 東京新宿区百人町*0.7 東京文京区スポーツセンタ*0.7 東京文京区大塚*0.7 東京江東区枝川*0.7 東大和市中央*0.7 東京港区海岸=0.7 東京練馬区光が丘*0.6 東京足立区千住中居町*0.6 東京国際空港=0.6 武蔵野市吉祥寺東町*0.6 町田市忠生*0.6 国分寺市泉町*0.6 東京台東区東上野*0.6 東京港区白金*0.5 東京練馬区東大泉*0.5</p> <p>神奈川県 2 横浜鶴見区末広町*1.6 横浜神奈川区神大寺*1.6 横浜神奈川区広台太田町*1.6 川崎川崎区宮前町*1.6 川崎宮前区宮前平*1.5</p> <p>1 川崎川崎区千鳥町*1.3 川崎中原区小杉町*1.3 横浜鶴見区馬場*1.2 横浜港北区日吉本町*1.2 横浜中区山手町*1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.1 横浜緑区十日市場町*1.1 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.0 横浜港南区野庭町*1.0 横浜瀬谷区中屋敷*1.0 横浜青葉区榎が丘*1.0 三浦市城山町*1.0 横浜戸塚区平戸町*0.9 横浜旭区川井宿町*0.9 横浜瀬谷区三ツ境*0.9 川崎中原区小杉陣屋町=0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.9 大和市下鶴間*0.9 横浜旭区大池町*0.8 横浜旭区今宿東町*0.8 横浜旭区上白根町*0.8 箱根町湯本*0.8 清川村煤ヶ谷*0.8 厚木市中町*0.7 相模原南区磯部*0.7 川崎川崎区中島*0.6 川崎宮前区野川*0.6 横浜鶴見区鶴見*0.6 横須賀市坂本町*0.5</p> <p>茨城県 1 坂東市岩井=1.4 桜川市真壁*1.4 つくば市小茎*1.2 水戸市内原町*1.2 桜川市岩瀬*1.2 土浦市常名=1.2 取手市寺田*1.2 石岡市柿岡=1.0 守谷市大柏*1.0 美浦村受領*0.9 つくばみらい市福田*0.9 土浦市藤沢*0.9 小美玉市堅倉*0.8 笠間市石井*0.8 龍ヶ崎市役所*0.8 牛久市中央*0.7 つくば市研究学園*0.7 稲敷市江戸崎甲*0.7 筑西市門井*0.7 笠間市笠間*0.7 石岡市石岡*0.7 土浦市田中*0.6 かすみがうら市大和田*0.6 石岡市若宮*0.6 つくば市天王台*0.6 筑西市舟生=0.6 笠間市下郷*0.5 城里町小勝*0.5 かすみがうら市上土田*0.5</p> <p>栃木県 1 真岡市石島*1.1 下野市田中*0.8 益子町益子=0.7 壬生町壬生甲*0.7 下野市笹原*0.7 真岡市田町*0.6 宇都宮市明保野町=0.6 栃木市旭町=0.5</p> <p>群馬県 1 渋川市赤城町*0.5</p> <p>埼玉県 1 宮代町笠原*1.2 吉川市きよみ野*1.0 さいたま大宮区大門*1.0 久喜市下早見=1.0 さいたま浦和区高砂=0.9 春日部市粕壁*0.9 八潮市中央*0.9 さいたま北区宮原*0.9 幸手市東*0.8 春日部市金崎*0.8 新座市野火止*0.8 蕨市中央*0.7 朝霞市本町*0.7 川口市三ツ和*0.7 春日部市谷原新田*0.7 狭山市入間川*0.7 三郷市中央*0.6 埼玉三芳町藤久保*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 さいたま緑区中尾*0.6 白岡市千駄野*0.6 久喜市青葉*0.6 桶川市泉*0.6 草加市中央*0.5 越谷市越ヶ谷*0.5 志木市中宗岡*0.5 さいたま大宮区天沼町*0.5 加須市騎西*0.5 さいたま南区別所*0.5</p> <p>山梨県 1 笛吹市境川町藤壘*0.5 富士河口湖町船津=0.5</p> <p>静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.9 富士宮市野中*0.5</p>	35° 42.3' N	140° 42.7' E	49km	M: 4.9
		<p>千葉県北東部 千葉県</p> <p>4 横芝光町宮川*4.0 横芝光町栗山*3.8</p> <p>3 旭市南堀之内*3.4 多古町多古=3.3 匝瑳市今泉*3.0 山武市蓮沼ハ*3.0 山武市松尾町五反田*3.0 山武市蓮沼ニ*2.9 東金市東岩崎*2.8 香取市役所*2.8 東金市日吉台*2.8 芝山町小池*2.8 香取市仁良*2.7 九十九里町片貝*2.7 印西市笠神*2.7 山武市松尾町富士見台*2.6 成田市役所*2.6 成田市松子*2.6 山武市殿台*2.6 香取市佐原平田*2.5 成田市中台*2.5 匝瑳市八日市場ハ*2.5 東金市東新宿=2.5 香取市岩部*2.5 旭市萩園*2.4 旭市ニ*2.4 香取市佐原諏訪台*2.4 香取市羽根川*2.4 山武市埴谷*2.4 大網白里市大網*2.4 成田国際空港=2.4 印西市大森*2.4 千葉若葉区野呂町*2.3 富里市七栄*2.3 旭市高生*2.2 成田市名古屋=2.1 千葉佐倉市海隣寺町*2.1 酒々井町中央台*2.1 長南町総合グラウンド=2.1 東庄町笹川*2.0 銚子市小畑新町=2.0 市原市姉崎*2.0 四街道市鹿渡*2.0 八街市八街*2.0 神崎町神崎本宿*2.0 千葉花見川区花島町*2.0 一宮町一宮=1.9 成田市猿山*1.9 銚子市若宮町*1.9 千葉稲毛区園生町*1.9 栄町安食台*1.9 銚子市川口町=1.9 八千代市大和田新田*1.8 千葉美浜区ひび野=1.8 印西市美瀬*1.8 白子町関*1.8 千葉中央区中央港=1.8 松戸市西馬橋*1.7 野田市鶴巻*1.7 睦沢町下之郷*1.7 白井市復*1.7 いすみ市岬町長者*1.7 市川市大町*1.6 船橋市湊町*1.6 長生村本郷*1.6 千葉若葉区小倉台*1.6 市原市国分寺中央*1.6 長南町長南*1.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.5 浦安市日の出=1.5 浦安市猫実*1.5 市川市本行徳*1.5 いすみ市国府台*1.5 長柄町桜谷*1.5 千葉緑区おゆみ野*1.5</p> <p>1 千葉美浜区稲毛海岸*1.4 習志野市鷺沼*1.4 柏市旭町=1.4 柏市柏*1.4 柏市大島田*1.4 我孫子市我孫子*1.4 君津市久留里市場*1.4 大多喜町大多喜*1.4 茂原市道表*1.3 いすみ市大原*1.3 野田市東宝珠花*1.2 木更津市太田=1.1 木更津市富士見*1.1 勝浦市墨名=1.1 勝浦市新官*1.1 鴨川市八色=0.9 館山市長須賀=0.9</p> <p>茨城県 3 神栖市溝口*2.8 稲敷市結佐*2.6</p> <p>2 取手市井野*2.3 河内町源清田*2.3 神栖市波崎*2.2 潮来市堀之内=2.2 稲敷市伊佐津*2.2 潮来市辻*2.1 稲敷市須賀津*2.0 土浦市常名=2.0 行方市麻生*2.0 小美玉市上玉里*1.9 つくば市天王台*1.9 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 利根町布川=1.9 稲敷市江戸崎甲*1.8 龍ヶ崎市役所*1.8 茨城鹿嶋市宮中*1.8 取手市寺田*1.8 笠間市石井*1.7 石岡市柿岡=1.6 土浦市藤沢*1.6 つくばみらい市福田*1.6 美浦村受領*1.6 取手市藤代*1.6 かすみがうら市上土田*1.6 かすみがうら市大和田*1.5 小美玉市堅倉*1.5 ひたちなか市南神敷台*1.5 東海村東海*1.5 桜川市真壁*1.5 つくばみらい市加藤*1.5 小美玉市小川*1.5</p> <p>1 笠間市中央*1.4 大洗町磯浜町*1.4 石岡市若宮*1.4 石岡市石岡*1.4 阿見町中央*1.4 坂東市岩井=1.4 稲敷市役所*1.4 筑西市舟生=1.4 銚子市汲上*1.4 常総市新石下*1.4 常総市水海道諏訪町*1.4 土浦市田中*1.3 茨城町小堤*1.3 笠間市下郷*1.3 つくば市研究学園*1.3 行方市山田*1.3 つくば市小茎*1.3 銚子市造谷*1.3 桜川市羽田*1.2 茨城古河市下大野*1.2 守谷市大柏*1.2 下妻市鬼怒*1.2 牛久市中央*1.2 水戸市内原町*1.2</p>				

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>行方市玉造*1.2 石岡市八郷*1.2 桜川市岩瀬*1.2 筑西市門井*1.1 鉾田市鉾田=1.1 茨城古河市仁連*1.1 日立市助川小学校*1.0 城里町石塚*1.0 笠間市笠間*1.0 水戸市千波町*1.0 下妻市本城町*1.0 ひたちなか市山ノ上町=0.9 水戸市栗崎町*0.9 水戸市金町=0.8 常陸大宮市北町*0.7 高萩市安良川*0.6 城里町小勝*0.6</p> <p>埼玉県 2 春日部市谷原新田*1.9 宮代町笠原*1.7 蕨市中央*1.5 1 春日部市金崎*1.4 さいたま中央区下落合*1.4 さいたま南区別所*1.4 さいたま緑区中尾*1.3 久喜市下早見=1.3 春日部市粕壁*1.3 吉川市きよみ野*1.3 川口市三ツ和*1.2 八潮市中央*1.2 富士見市鶴馬*1.2 さいたま大宮区天沼町*1.2 さいたま浦和区高砂=1.2 鴻巣市吹上富士見*1.2 さいたま緑区道場*1.1 加須市大和根*1.1 戸田市上戸田*1.0 三郷市中央*1.0 熊谷市大里*1.0 川島町下八ツ林*1.0 松伏町松伏*1.0 加須市騎西*1.0 さいたま大宮区大門*1.0 さいたま見沼区堀崎*1.0 鴻巣市中央*1.0 久喜市青葉*1.0 白岡市千駄野*1.0 久喜市菖蒲*1.0 草加市中央*1.0 越谷市越ヶ谷*1.0 幸手市東*0.9 鴻巣市川里*0.9 志木市中宗岡*0.9 和光市広沢*0.9 加須市三俣*0.8 さいたま浦和区常盤*0.8 朝霞市本町*0.8 さいたま西区指扇*0.8 さいたま北区高原*0.8 久喜市栗橋*0.8 久喜市鷲宮*0.8 上尾市本町*0.7 伊奈町中央*0.7 加須市北川辺*0.7 吉見町下細谷*0.7 新座市野火止*0.7 桶川市泉*0.7 熊谷市妻沼*0.6 埼玉三芳町藤久保*0.6 行田市本丸*0.6 行田市南河原*0.6 狭山市入間川*0.6</p> <p>東京都 2 東京荒川区東尾久*1.7 東京墨田区東向島*1.6 東京荒川区荒川*1.5 東京足立区伊興*1.5 東京葛飾区立石*1.5 東京江戸川区中央=1.5 1 東京足立区神明南*1.4 東京足立区千住中居町*1.4 東京江戸川区船堀*1.4 東京千代田区大手町=1.2 東京台東区千束*1.2 東京江東区越中島*1.2 東京江東区亀戸*1.2 東京大田区本羽田*1.2 東京渋谷区本町*1.2 東京北区西ヶ原*1.2 東京板橋区高島平*1.2 東京板橋区相生町*1.2 東京葛飾区金町*1.1 東京江戸川区鹿骨*1.1 調布市西つじヶ丘*1.1 小平市小川町*1.1 東京文京区本郷*1.1 東京墨田区横川=1.1 東京江東区森下*1.1 東京大田区多摩川*1.1 東京北区赤羽南*1.0 東京江東区枝川*0.9 東京品川区北品川*0.9 東京品川区平塚*0.9 東京杉並区桃井*0.9 東京千代田区麴町*0.9 東京墨田区吾妻橋*0.9 東京江東区青海*0.9 東京世田谷区三軒茶屋*0.8 東京中央区勝どき*0.8 東京中野区中野*0.8 東京新宿区上落合*0.8 東京文京区スポーツセンター*0.8 東京文京区大塚*0.8 八王子市堀之内*0.8 東京千代田区富士見*0.8 東京港区海岸=0.7 東京港区南青山*0.7 東京世田谷区成城*0.7 東京新宿区百人町*0.7 東京中野区江古田*0.7 東京杉並区高井戸*0.7 東京豊島区南池袋*0.7 東京台東区東上野*0.7 東京板橋区板橋*0.7 東京練馬区東大泉*0.7 東京中央区日本橋兜町*0.7 町田市忠生*0.7 町田市森野*0.7 国分寺市戸倉=0.7 西東京市中町*0.7 東京国際空港=0.7 日野市神明*0.6 国分寺市泉町*0.6 東京世田谷区世田谷*0.6 東京世田谷区中町*0.6 東京港区白金*0.6 東京目黒区中央町*0.6 小金井市本町*0.6 東京練馬区光が丘*0.5</p> <p>福島県 1 須賀川市八幡山*0.8 いわき市錦町*0.5</p> <p>栃木県 1 高根沢町石末*1.4 真岡市田町*1.3 真岡市石島*1.3 真岡市荒町*1.2 下野市田中*1.1 市貝町市塙*1.1 壬生町壬生甲*1.0 下野市笹原*1.0 宇都宮市明保野町=0.9 益子町益子=0.9 小山市神鳥谷*0.9 芳賀町祖母井*0.8 栃木市旭町=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 日光市芹沼*0.7 日光市瀬川=0.6 日光市足尾町中才*0.5</p> <p>群馬県 1 渋川市赤城町*1.4 邑楽町中野*1.0 桐生市元宿町*0.9 太田市西本町*0.9 千代田町赤岩*0.8 沼田市白沢町*0.8 前橋市粕川町*0.7 渋川市吹屋*0.7 沼田市西倉内町=0.7 前橋市富士見町*0.6 前橋市堀越町*0.6 桐生市黒保根町*0.5 板倉町板倉=0.5 桐生市新里町*0.5 伊勢崎市西久保町*0.5</p> <p>神奈川県 1 横浜中区山下町*1.4 横浜神奈川区神大寺*1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.3 横浜港北区日吉本町*1.3 横浜戸塚区鳥が丘*1.3 横浜瀬谷区中屋敷*1.3 三浦市城山町*1.3 愛川町角田*1.3 横浜鶴見区末広町*1.2 横浜中区山手町=1.2 川崎川崎区宮前町*1.2 横浜旭区川井宿町*1.1 横浜緑区十日市場町*1.1 横浜緑区鴨居*1.1 横浜青葉区榎が丘*1.1 川崎宮前区野川*1.1 川崎川崎区千鳥町*1.0 川崎中原区小杉町*1.0 川崎宮前区宮前平*1.0 川崎川崎区中島*0.9 平塚市浅間町*0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.9 横浜磯子区洋光台*0.8 川崎幸区戸手本町*0.8 横須賀市光の丘=0.8 湯河原町中央=0.8 秦野市曾屋=0.6 川崎中原区小杉陣屋町=0.5</p> <p>山梨県 1 忍野村忍草*0.8 笛吹市境川町藤袋*0.6</p> <p>長野県 1 長野南牧村海ノ口*1.0</p> <p>静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.8 伊豆市中伊豆グラウンド=0.8 西伊豆町宇久須*0.6 伊豆の国市長岡*0.5 富士宮市弓沢町=0.5</p>				
100	17 03 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 56.4' N	130° 01.0' E	10km	M: 2.3
101	17 09 26	青森県東方沖 北海道 3 函館市泊町*2.5 2 函館市新浜町*2.3 様似町栄町*2.0 むかわ町松風*1.8 浦幌町桜町*1.8 函館市日ノ浜町*1.7 新冠町北星町*1.7 浦河町潮見=1.6 函館市大森町*1.6 厚真町鹿沼=1.6 新ひだか町静内山手町=1.6 えりも町えりも岬*1.5 安平町早来北進*1.5 千歳市若草*1.5 1 札幌東区元町*1.4 千歳市北栄=1.4 函館市美原=1.4 木古内町木古内*1.4 室蘭市寿町*1.4 浦河町築地*1.4 千歳市支笏湖温泉*1.3 苫小牧市旭町*1.3 新ひだか町三石旭町*1.3 新篠津村第4 7線*1.3 七飯町桜町=1.3 新千歳空港=1.3 厚沢部町新町*1.3 苫小牧市末広町=1.2 江別市緑町*1.2 厚真町京町*1.2 安平町追分柏が丘*1.2 むかわ町穂別*1.2 七飯町本町*1.2 南幌町栄町*1.2 広尾町並木通=1.2 胆振伊達市大滝区本町*1.2 渡島北斗市中央*1.2 浦河町野深=1.1 恵庭市京町*1.1 芽室町東2条*1.1 十勝大樹町東本通*1.1 函館市川汲町*1.1 新ひだか町静内御幸町*1.1 渡島森町砂原*1.1 乙部町緑町*1.0 壮瞥町滝之町*1.0 平取町振内*1.0 三笠市幸町*0.9 厚沢部町木間内*0.9 福島町福島*0.9 白老町大町=0.9	41° 08.0' N	142° 50.6' E	30km	M: 5.7

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>青森県</p> <p>札幌清田区平岡*0.9 白糠町西1条*0.9 鹿部町宮浜*0.8 登別市桜木町*0.8 北広島市共栄*0.8 標津町北2条*0.8 別海町本別海*0.7 札幌厚別区もみじ台*0.7 帯広市東4条=0.7 江別市高砂町=0.7 渡島森町御幸町=0.7 十勝大樹町生花*0.7 胆振伊達市梅本=0.7 広尾町白樺通=0.7 渡島森町上台町*0.7 札幌白石区北郷*0.7 別海町常盤=0.7 帯広市東6条*0.6 十勝清水町南4条=0.6 白老町緑丘*0.6 函館市尾札部町=0.6 登別市鉾山=0.5 本別町北2丁目=0.5 標茶町塘路*0.5 檜山江差町姥神=0.5 岩見沢市5条=0.5</p> <p>3 五戸町古館=3.0 七戸町森ノ上*2.8 五戸町倉石中市*2.7 八戸市南郷*2.6 野辺地町田狭沢*2.6 青森南部町苦米地*2.6 東通村砂子又沢内*2.6 平内町小湊=2.6 青森南部町平*2.5 おいらせ町中下田*2.5 東北町上北南*2.5</p> <p>2 外ヶ浜町蟹田*2.4 八戸市湊町=2.3 八戸市内丸*2.3 横浜町林ノ脇*2.3 鶴岡町鶴田*2.3 階上町道仏*2.2 むつ市金曲=2.2 むつ市大畑町中島*2.2 むつ市川内町*2.2 六戸町大落瀬*2.2 横浜町寺下*2.2 東北町塔ノ沢山*2.2 むつ市金谷*2.1 つがる市柏*2.1 三戸町在府小路町*2.1 青森市花園=2.1 おいらせ町上明堂*2.1 七戸町七戸*2.1 五所川原市栄町=2.0 つがる市稲垣町*2.0 三沢市桜町*2.0 つがる市木造*2.0 青森南部町沖田面*2.0 青森市浪岡*1.9 青森市中央*1.9 五所川原市敷島町*1.9 つがる市車力町*1.9 平内町東田沢*1.9 十和田市西十二番町*1.8 中泊町中里*1.8 東通村砂子又蒲谷地=1.8 藤崎町西豊田*1.7 藤崎町水木*1.7 十和田市西二番町*1.7 つがる市森田町*1.7 板柳町板柳*1.7 むつ市脇野沢*1.6 田子町田子*1.6 鱒ヶ沢町舞戸町鳥戸=1.6 五所川原市金木町*1.6 新郷村戸来*1.6 蓬田村蓬田*1.6 十和田市奥瀬*1.5 六ヶ所村尾駈=1.5 七戸町北天間館=1.5 鱒ヶ沢町舞戸町小夜*1.5</p> <p>1 五所川原市相内*1.4 弘前市弥生=1.4 田舎館村田舎館*1.4 東通村白糠*1.4 平川市猿賀*1.3 六ヶ所村出戸=1.3 今別町今別*1.3 八戸市島守=1.2 佐井村長後*1.2 弘前市城東中央*1.1 平川市柏木町*1.1 むつ市大畑町奥薬研=1.1 東通村尻屋*1.1 五所川原市太田=1.1 弘前市賀田*1.0 深浦町深浦岡町=1.0 大間町大間*0.9 西目屋村田代*0.9 外ヶ浜町平館*0.9 中泊町小泊*0.8 風間浦村易国間*0.8 外ヶ浜町三厩*0.8 弘前市和田町=0.7 深浦町長慶平=0.6</p> <p>3 盛岡市薮川*3.0 盛岡市山王町=2.6 二戸市浄法寺町*2.6 軽米町軽米*2.6 八幡平市田頭*2.5 2 盛岡市洪民*2.4 矢巾町南矢幅*2.4 花巻市材木町*2.3 二戸市福岡=2.1 八幡平市野駄*2.1 紫波町紫波中央駅前*2.1 普代村銅屋*2.0 岩手町五日市*2.0 一戸町高善寺*2.0 八幡平市大更=2.0 八幡平市吹田*2.0 滝沢市鶴飼*2.0 花巻市石鳥谷町*2.0 二戸市石切所*1.8 北上市柳原町=1.8 岩手洋野町種市=1.8 九戸村伊保内*1.7 盛岡市馬場町*1.7 花巻市東和町*1.7 北上市相去町*1.7 金ヶ崎町西根*1.7 奥州市胆沢*1.7 宮古市胆老*1.7 久慈市枝成沢=1.7 一関市千厩町*1.6 野田村野田*1.6 奥州市江刺*1.5 宮古市五月町*1.5 雫石町千刈田=1.5 葛巻町葛巻元木=1.5 釜石市中妻町*1.5</p> <p>1 花巻市大迫町=1.4 奥州市水沢大鐘町=1.4 奥州市水沢佐倉河*1.4 奥州市前沢*1.4 宮古市川井*1.3 宮古市区界*1.3 久慈市川崎町=1.3 遠野市青笹町*1.3 遠野市宮守町*1.3 一関市花泉町*1.2 平泉町平泉*1.2 西和賀町沢内川舟*1.2 久慈市長内町*1.2 奥州市衣川*1.1 山田町大沢*1.1 岩手洋野町大野*1.1 一関市室根町*1.1 一関市藤沢町*1.0 大船渡市大船渡町=1.0 住田町世田米*1.0 雫石町西根上駒木野=1.0 花巻市大迫総合支所*0.9 宮古市茂市*0.9 山田町八幡町=0.9 西和賀町川尻*0.8 葛巻町消防分署*0.8 宮古市欽ヶ崎=0.8 釜石市只越町=0.8 一関市竹山町*0.7 一関市大東町=0.6 宮古市長沢=0.6 田野畑村役場*0.6 岩泉町大川*0.5</p> <p>2 登米市迫町*1.9 登米市米山町*1.8 石巻市桃生町*1.8 涌谷町新町裏=1.7 登米市中田町=1.6 登米市登米町*1.6 登米市南方町*1.6 丸森町鳥屋*1.5</p> <p>1 宮城美里町木間塚*1.4 石巻市大街道南*1.4 栗原市若柳*1.3 大崎市古川旭*1.3 大崎市田尻*1.3 石巻市前谷地*1.3 栗原市栗駒=1.2 大崎市古川三日町=1.2 栗原市築館*1.1 栗原市志波姫*1.1 大崎市松山*1.1 岩沼市桜*1.1 石巻市相野谷*1.0 気仙沼市唐桑町*1.0 松島町高城=1.0 栗原市一迫*1.0 気仙沼市赤岩=1.0 大河原町新南*1.0 気仙沼市笹が陣*1.0 角田市角田*0.9 色麻町四蔵*0.9 東松島市矢本*0.9 栗原市高清水*0.9 亶理町悠里*0.8 栗原市鶯沢*0.8 栗原市金成*0.8 大崎市鹿島台*0.8 宮城加美町中新田*0.8 利府町利府*0.7 蔵王町円田*0.6 栗原市花山*0.6</p> <p>2 鹿角市花輪*1.7 井川町北川尻*1.6 大仙市高梨*1.5</p> <p>1 横手市大雄*1.4 八郎潟町大道*1.3 潟上市昭和大久保*1.3 三種町森岳*1.2 大館市桜町*1.2 大館市比内町扇田*1.2 小坂町小坂砂森*1.2 潟上市天王*1.1 上小阿仁村小沢田*1.1 北秋田市花園町=1.1 横手市中央町*1.1 横手市平鹿町浅舞*1.1 大仙市刈和野*1.1 由利本荘市前郷*1.0 大館市早口*1.0 北秋田市米内沢*1.0 北秋田市新田目*1.0 横手市雄物川町今宿=1.0 横手市十文字町*1.0 大仙市太田町太田*1.0 大仙市大曲花園町*1.0 三種町鹿渡*0.9 秋田市河辺和田*0.9 にかほ市平沢*0.9 能代市常盤山谷=0.9 能代市上町*0.9 羽後町西馬音内*0.9 秋田美郷町土崎*0.9 藤里町藤琴*0.9 由利本荘市西目町沼田*0.8 能代市緑町=0.8 能代市二ツ井町上台*0.8 横手市大森町*0.8 五城目町西磯ノ目=0.8 潟上市飯田川下虹川*0.8 秋田美郷町六郷東根=0.8 三種町鶴川*0.8 大仙市北長野*0.8 大潟村中央*0.7 秋田市山王=0.7 秋田市雄和新波*0.7 湯沢市沖鶴=0.7 大館市比内町味噌内=0.7 大仙市神宮寺*0.7 由利本荘市東由利老方*0.6 由利本荘市矢島町矢島町*0.6 仙北市角館町小勝田*0.5</p> <p>2 中山町長崎*1.7 1 酒田市飛鳥*0.9</p>				
102	17 18 37	<p>日高地方東部 北海道</p> <p>2 浦河町潮見=1.5</p> <p>1 新ひだか町静内山手町=1.3 浦河町築地*1.3 新ひだか町三石旭町*1.2 浦河町野深=1.1 新冠町北星町*1.0 新ひだか町静内御幸町*0.9 函館市泊町*0.9 芽室町東2条*0.8 安平町追分柏が丘*0.7 千歳市支笏湖温泉*0.7 安平町早来北進*0.6 厚真町鹿沼=0.6 むかわ町穂別*0.6 函館市川汲町*0.5</p> <p>青森県</p> <p>1 むつ市大畑町中島*0.7 東通村砂子又沢内*0.7</p>	42° 14.4' N	142° 54.5' E	54km	M: 4.1

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
103	17 20 35	オホーツク海南部 北海道 2 別海町常盤=1.9 函館市新浜町*=1.9 標茶町塘路*=1.6 別海町本別海*=1.5 1 根室市落石東*=1.4 様似町栄町*=1.3 白糠町西1条*=1.2 厚岸町尾幌=1.2 標津町北2条*=1.1 根室市厚床*=1.1 厚岸町真栄*=1.1 十勝大樹町生花*=1.0 根室市牧の内*=1.0 根室市瑠璃瑠*=1.0 新ひだか町静内山手町=0.9 釧路市幸町=0.8 浦河町潮見=0.7 広尾町並木通=0.7 函館市泊町*=0.7 浦河町築地*=0.6 青森県 2 階上町道仏*=2.3 平内町小湊=1.8 八戸市南郷*=1.6 青森南部町苦米地*=1.6 むつ市大畑町中島*=1.5 1 東北町上北南*=1.4 青森南部町平*=1.4 東通村砂子又沢内*=1.3 五戸町古館=1.2 東通村砂子又蒲谷地=1.2 外ヶ浜町蟹田*=1.2 七戸町森ノ上*=1.2 八戸市内丸*=1.0 おいらせ町上明堂*=1.0 三沢市桜町*=1.0 六戸町犬落瀬*=1.0 むつ市金曲=0.9 五戸町倉石中市*=0.9 横浜町寺下*=0.9 青森市浪岡*=0.9 藤崎町水木*=0.8 三戸町在府小路町*=0.8 横浜町林ノ脇*=0.8 むつ市脇野沢*=0.8 東北町塔ノ沢山*=0.7 七戸町七戸*=0.7 藤崎町西豊田*=0.7 青森市花園=0.7 東通村尻屋*=0.6 十和田市西十二番町*=0.6 むつ市川内町*=0.6 平内町東田沢*=0.6 六ヶ所村尾駈=0.6 八戸市湊町=0.5 岩手県 1 盛岡市薮川*=1.3 二戸市浄法寺町*=1.2 久慈市枝成沢=0.9 盛岡市山王町=0.8 宮古市田老*=0.5	47° 11.7' N 147° 50.8' E	457km	M: 5.8	
104	17 20 42	青森県東方沖 北海道 2 函館市泊町*=2.0 函館市新浜町*=1.8 1 新冠町北星町*=1.4 様似町栄町*=1.3 むかわ町松風*=1.3 厚真町鹿沼=1.3 浦河町潮見=1.3 安平町早来北進*=1.2 浦河町築地*=1.2 新ひだか町静内山手町=1.2 えりも町えりも岬*=1.1 函館市日ノ浜町*=1.1 室蘭市寿町*=1.1 函館市美原=1.0 江別市緑町*=1.0 新ひだか町三石旭町*=0.9 札幌東区元町*=0.9 新ひだか町静内御幸町*=0.9 函館市大森町*=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.8 壮瞥町滝之町*=0.8 むかわ町穂別*=0.8 新千歳空港=0.8 登別市桜木町*=0.7 千歳市北栄=0.7 浦河町野深=0.7 鹿部町宮浜*=0.6 苦小牧市末広町=0.5 胆振伊達市大滝区本町*=0.5 青森県 2 野辺地町田狭沢*=2.3 七戸町森ノ上*=2.3 八戸市南郷*=2.1 東北町上北南*=2.1 東通村砂子又沢内*=2.1 平内町小湊=2.0 五戸町古館=2.0 むつ市大畑町中島*=2.0 青森南部町苦米地*=1.9 青森南部町沖田面*=1.8 八戸市内丸*=1.8 八戸市湊町=1.8 七戸町七戸*=1.7 五戸町倉石中市*=1.7 むつ市金曲=1.6 青森南部町平*=1.6 階上町道仏*=1.6 三沢市桜町*=1.5 東北町塔ノ沢山*=1.5 外ヶ浜町蟹田*=1.5 むつ市金谷*=1.5 1 三戸町在府小路町*=1.4 むつ市川内町*=1.4 平内町東田沢*=1.3 十和田市奥瀬*=1.3 六ヶ所村尾駈=1.3 おいらせ町中下田*=1.3 東通村砂子又蒲谷地=1.3 十和田市西十二番町*=1.2 十和田市西十二番町*=1.2 六戸町犬落瀬*=1.2 横浜町林ノ脇*=1.1 むつ市脇野沢*=1.0 青森市花園=1.0 青森市中央*=1.0 東通村白糠*=0.9 六ヶ所村出戸=0.9 蓬田村蓬田*=0.9 おいらせ町上明堂*=0.9 横浜町寺下*=0.9 五所川原市敷島町*=0.8 鶴岡町鶴岡*=0.8 つがる市柏*=0.8 つがる市車力町*=0.8 藤崎町水木*=0.8 田子町田子*=0.7 七戸町北天間館=0.7 つがる市稲垣町*=0.7 五所川原市金木町*=0.7 中泊町中里*=0.7 青森市浪岡*=0.7 今別町今別*=0.6 藤崎町西豊田*=0.6 東通村尻屋*=0.6 田舎館村田舎館*=0.6 八戸市島守=0.6 つがる市木造*=0.6 むつ市大畑町奥薬研=0.6 佐井村長後*=0.5 岩手県 2 二戸市浄法寺町*=1.6 軽米町軽米*=1.6 1 盛岡市薮川*=1.4 八幡平市田頭*=1.3 久慈市枝成沢=1.1 盛岡市浜民*=1.0 二戸市福岡=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 岩手町五日市*=0.9 八幡平市叭田*=0.9 宮古市区界*=0.8 岩手洋野町種市=0.8 二戸市石切所*=0.8 葛巻町葛巻元木=0.7 九戸村伊保内*=0.7 八幡平市大更=0.6 宮古市田老*=0.6 盛岡市山王町=0.6	41° 23.1' N 142° 41.3' E	35km	M: 5.0	
105	18 19 33	岐阜県飛騨地方 長野県 1 松川村役場*=1.4 長野池田町池田*=0.7 安曇野市穂高支所=0.6 岐阜県 1 高山市上宝町本郷*=0.8 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=0.7	36° 22.0' N 137° 36.9' E	2km	M: 3.2	
106	19 00 52	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.7	34° 45.5' N 139° 16.3' E	0km	M: 2.3	
107	19 00 53	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=1.3	34° 45.6' N 139° 17.0' E	0km	M: 2.7	
108	19 00 54	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.9	34° 45.5' N 139° 17.2' E	0km	M: 2.3	
109	19 01 58	大隅半島東方沖 宮崎県 3 宮崎市松橋*=2.9 日南市油津=2.5 2 日南市吾田東*=2.4 串間市都井*=2.1 都城市菖蒲原=2.0 宮崎市霧島=1.9 宮崎市田野町体育館*=1.9 都城市姫城町*=1.8 宮崎市高岡町内山*=1.8 宮崎市清武町船引*=1.7 小林市野尻町東麓*=1.6 三股町五本松*=1.6 高原町西麓*=1.6 日南市北郷町大藤=1.6 国富町本庄*=1.5 1 小林市真方=1.4 高鍋町上江*=1.3 西都市聖陵町*=1.3 綾町役場*=1.2 都城市高城町徳満坊*=1.2 綾町南保健センター*=1.2 串間市奈留=1.1 高千穂町三田井=1.1 宮崎美郷町田代*=1.1 宮崎市田野支所*=1.1 宮崎市佐土原町下田島*=1.1 新富町上富田=1.0 西都市上の宮*=0.9 えびの市加久藤*=0.9 川南町川南*=0.9 宮崎都農町役場*=0.7 小林市中原*=0.7 鹿児島県 2 大崎町仮宿*=2.0 霧島市国分中央*=1.6 錦江町田代支所*=1.6 鹿屋市新栄町=1.5 1 南大隅町佐多伊座敷*=1.4 曾於市末吉町二之方*=1.4 鹿屋市札元*=1.3 志布志市志布志町志布志=1.3 鹿屋市輝北町上百引*=1.2 肝付町北方*=1.2 鹿児島空港=1.2 鹿児島市東郡元=1.1 鹿児島市喜入町*=1.1 垂水市田神*=1.0 曾於市財部町南俣*=1.0 曾於市大隅町中之内*=1.0	31° 14.3' N 131° 37.2' E	28km	M: 4.7	

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
110	19 04 59	熊本市 指宿市十町*0.9 霧島市隼人町内山田=0.8 錦江町田代麓=0.8 指宿市山川新生町=0.7 いちき串木野市緑町*0.6 1 熊本美里町永富*0.6	37° 03.0' N	139° 20.4' E	8km	M: 2.5
111	19 05 37	福島県会津 福島県 大隅半島東方沖 宮崎県 1 日南市吾田東*1.1 都城市菖蒲原=0.9 日南市油津=0.7 宮崎市高岡町内山*0.7 宮崎市霧島=0.6 日南市北郷町大藤=0.5 鹿児島県 1 大崎町仮宿*1.3 錦江町田代支所*0.7 鹿屋市新栄町=0.5 肝付町北方*0.5	31° 15.6' N	131° 38.1' E	27km	M: 4.2
112	19 09 44	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.8	34° 45.3' N	139° 17.4' E	0km	M: 2.3
113	19 10 19	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.6	34° 45.5' N	139° 17.3' E	0km	M: 2.0
114	19 10 26	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.6	34° 45.0' N	139° 17.4' E	0km	M: 2.1
115	19 10 31	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=1.3	34° 44.9' N	139° 17.3' E	0km	M: 2.6
116	19 10 32	伊豆大島近海 東京都 2 伊豆大島町元町=1.5	34° 45.0' N	139° 17.2' E	0km	M: 2.7
117	19 10 39	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.9	29° 55.2' N	130° 02.9' E	13km	M: 3.0
118	19 13 50	十勝地方南部 北海道 3 浦幌町桜町*3.3 浦河町野深=2.8 幕別町忠類錦町*2.7 広尾町白樺通=2.7 浦河町築地*2.5 浦河町潮見=2.5 2 様似町栄町*2.4 広尾町並木通=2.4 芽室町東2条*2.3 新冠町北星町*2.3 帯広市東6条*2.2 新ひだか町静内山手町=2.2 十勝大樹町生花*2.2 鹿追町東町*2.2 釧路市音別町中園*2.2 えりも町えりも岬*2.1 新ひだか町三石旭町*2.1 更別村更別*2.1 帯広市東4条=2.0 えりも町目黒*2.0 十勝大樹町東本通*2.0 白糠町西1条*2.0 平取町振内*1.9 新ひだか町静内御園=1.9 新ひだか町静内御幸町*1.9 十勝池田町西1条*1.9 函館市新浜町*1.9 別海町本別海*1.9 えりも町本町=1.8 中札内村東2条*1.8 釧路市黒金町*1.8 別海町常盤=1.7 別海町西春別*1.7 豊頃町茂岩本町*1.7 十勝清水町南4条=1.6 本別町向陽町*1.6 標津町北2条*1.6 新ひだか町静内農屋*1.6 音更町元町*1.6 釧路市阿寒町中央*1.6 安平町早来北進*1.5 むつり町松風*1.5 むつり町穂別*1.5 新得町2条*1.5 千歳市若草*1.5 1 厚真町鹿沼=1.4 幕別町本町*1.4 本別町北2丁目=1.4 釧路町別保*1.4 釧路市幸町=1.3 釧路市音別町尺別=1.3 足寄町南1条*1.3 標茶町塘路*1.3 安平町追分柏が丘*1.2 厚岸町尾幌=1.2 函館市泊町*1.2 千歳市支笏湖温泉*1.2 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*1.2 根室市厚床*1.1 厚真町京町*1.1 千歳市北栄=1.1 上士幌町上士幌*1.1 厚岸町真栄*1.0 札幌東区元町*1.0 胆振伊達市大滝区本町*1.0 根室市落石東*1.0 函館市川汲町*0.9 弟子屈町弟子屈*0.9 三笠市幸町*0.9 幕別町忠類明和=0.9 新千歳空港=0.9 士幌町士幌*0.8 室蘭市寿町*0.8 平取町仁世宇=0.8 平取町本町*0.8 札幌白石区北郷*0.8 札幌北区太平*0.8 鶴居村鶴居東*0.8 江別市緑町*0.7 札幌厚別区もみじ台*0.7 根室市瑠璃瑠*0.7 日高地方日高町日高*0.7 苫小牧市末広町=0.7 登別市桜木町*0.7 標茶町川上*0.7 上士幌町清水谷*0.7 恵庭市京町*0.7 札幌清田区平岡*0.6 置戸町拓殖*0.6 足寄町上螺湾=0.6 白老町大町=0.6 弟子屈町美里=0.6 北広島市共栄*0.5 南富良野町役場*0.5 占冠町中央*0.5 1 むつり市大畑町中島*1.3 東通村砂子又沢内*1.3 八戸市南郷*1.2 階上町道仏*1.1 青森南部町苦米地*0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.8 八戸市湊町=0.7 七戸町森ノ上*0.7 三沢市桜町*0.6 東北町上北南*0.6 五戸町古館=0.6 青森南部町平*0.6 おいらせ町中下田*0.6 八戸市内丸*0.6 むつり市金曲=0.5	42° 29.4' N	143° 01.2' E	59km	M: 5.0
119	20 08 44	埼玉県南部 埼玉県 2 新座市野火止*1.5 1 春日部市粕壁*1.4 埼玉美里町木部*1.1 東松山市松葉町*1.1 春日部市谷原新田*0.9 志木市中宗岡*0.9 加須市大和根*0.9 狭山市入間川*0.8 蕨市中央*0.8 和光市広沢*0.8 埼玉三芳町藤久保*0.8 さいたま北区宮原*0.8 春日部市金崎*0.8 さいたま浦和区高砂=0.7 さいたま南区別所*0.7 東松山市市ノ川*0.7 伊奈町中央*0.7 宮代町笠原*0.7 桶川市泉*0.6 吉見町下細谷*0.6 川越市旭町=0.6 さいたま大宮区天沼町*0.6 熊谷市江南*0.6 越谷市越ヶ谷*0.6 上尾市本町*0.5 鴻巣市中央*0.5 久喜市下早見=0.5 さいたま西区指扇*0.5 戸田市上戸田*0.5 朝霞市本町*0.5 滑川町福田*0.5 加須市北川辺*0.5 長瀬町野上下郷*0.5 1 坂東市岩井=0.8 桜川市岩瀬*0.8 城里町小勝*0.6 桜川市真壁*0.6 1 宇都宮市明保野町=1.3 栃木市岩舟町静*1.3 鹿沼市晃望台*1.1 佐野市高砂町*1.0 佐野市中町*1.0 佐野市田沼町*0.9 壬生町壬生甲*0.7 野木町丸林*0.7 下野市笹原*0.7 栃木市藤岡町藤岡*0.7 小山市神島谷*0.7 佐野市葛生東*0.6 栃木市旭町=0.5	35° 51.0' N	139° 36.8' E	59km	M: 3.7

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		群馬県 1 桐生市黒保根町*0.7 渋川市赤城町*0.7 邑楽町中野*0.7 渋川市吹屋*0.6 板倉町板倉=0.6 桐生市元宿町*0.6 太田市西本町*0.6 千葉県 1 野田市鶴奉*0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.7 柏市旭町=0.6 東京都 1 東京世田谷区成城*1.4 東京千代田区大手町=1.3 調布市西つつじヶ丘*1.3 東京中野区中野*1.2 東京渋谷区本町*1.2 小平市小川町*1.2 東京北区西ヶ原*1.1 東京練馬区豊玉北*1.1 八王子市堀之内*1.1 東京品川区平塚*1.1 東京目黒区中央町*1.1 東大和市中央*1.1 東京千代田区富士見*1.0 東京練馬区東大泉*0.9 東京文京区本郷*0.9 東京板橋区相生町*0.8 東京中央区勝どき*0.8 東京練馬区光が丘*0.8 東京江戸川区中央=0.8 町田市忠生*0.8 国分寺市泉町*0.8 西東京市中町*0.8 東京杉並区高井戸*0.7 東京新宿区上落合*0.7 東京品川区北品川*0.7 東京世田谷区三軒茶屋*0.7 東京足立区伊興*0.6 八王子市大横町=0.6 三鷹市野崎*0.6 東京江東区越中島*0.6 町田市森野*0.6 東京荒川区東尾久*0.6 東京港区白金*0.6 日野市神明*0.5 国分寺市戸倉=0.5 狛江市和泉本町*0.5 清瀬市中清戸*0.5 青梅市日向和田*0.5 武蔵野市緑町*0.5 東京文京区大塚*0.5 神奈川県 1 川崎宮前区宮前平*1.0 川崎中原区小杉町*0.9 横浜港北区日吉本町*0.8 横浜緑区十日市場町*0.8 横浜鶴見区末広町*0.7 横浜神奈川区神大寺*0.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*0.7 川崎川崎区宮前町*0.7 相模原緑区中野*0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.5				
120	20 08 47	大隅半島東方沖 宮崎県 1 日南市油津=0.9 日南市吾田東*0.6 都城市菖蒲原=0.5 鹿児島県 1 大崎町仮宿*1.3 錦江町田代支所*0.8 鹿屋市新栄町=0.6 肝付町北方*0.5	31° 15.8' N	131° 37.7' E	27km	M: 3.9
121	20 10 53	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.5	29° 55.9' N	130° 01.2' E	12km	M: 3.0
122	20 18 25	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*0.8 一関市千厩町*0.6 一関市藤沢町*0.5 大船渡市大船渡町=0.5 宮城県 1 涌谷町新町裏=0.8 南三陸町歌津*0.7 石巻市桃生町*0.7 気仙沼市笹が陣*0.6 気仙沼市赤岩=0.5	38° 32.3' N	141° 44.2' E	53km	M: 3.7
123	20 20 10	長野県北部 長野県 3 大町市役所=2.6 大町市大町図書館*2.5 2 大町市八坂*1.7 大町市美麻*1.7 松川村役場*1.6 1 小川村高府*1.4 長野池田町池田*1.3 長野市大岡*1.2 安曇野市堀金*1.0 安曇野市穂高支所=0.9 麻績村麻*0.9 松本市寿*0.6 安曇野市豊科*0.6 白馬村北城*0.5	36° 33.1' N	137° 46.6' E	1km	M: 4.0
124	21 00 10	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.8	37° 03.0' N	139° 20.2' E	7km	M: 2.2
125	21 01 10	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市衣川*0.7 宮城県 1 栗原市栗駒=1.3 栗原市鶯沢*0.9 栗原市一迫*0.8 秋田県 1 東成瀬村椿川*0.7	39° 03.9' N	140° 52.4' E	8km	M: 3.3
126	21 06 17	愛知県西部 岐阜県 1 土岐市泉町*0.6 三重県 1 鈴鹿市西条=0.6	35° 05.5' N	137° 03.3' E	41km	M: 3.1
127	21 06 21	岩手県沖 岩手県 1 釜石市中妻町*1.0 釜石市只越町=0.8 住田町世田米*0.8 一関市千厩町*0.8 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*0.8	39° 05.6' N	142° 12.5' E	42km	M: 3.7
128	21 09 21	愛知県西部 長野県 2 売木村役場*1.5 1 根羽村役場*0.8 平谷村役場*0.7 長野高森町下市町*0.6 下條村睦沢*0.5 愛知県 2 名古屋守山区下志段味*1.8 1 豊田市坂上町*1.2 豊田市長興寺*1.0 豊田市小坂町*0.9 豊田市百々町*0.9 豊田市大洞町=0.9 豊田市小坂本町=0.8 名古屋守山区西新*0.8 豊田市足助町*0.8 豊田市保見町*0.7 名古屋千種区日和町=0.7 尾張旭市東大道町*0.7 名古屋南区鳴尾*0.6 犬山市五郎丸*0.6 名古屋瑞穂区塩入町*0.5 春日井市鳥居松町*0.5 愛知みよし市三好町*0.5 岐阜県 1 可児市広見*1.1 川辺町中川辺*0.9 恵那市上矢作町*0.6 八百津町八百津*0.6	35° 13.6' N	137° 15.5' E	44km	M: 3.4
129	21 15 55	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市大谷町*0.7	37° 30.8' N	137° 12.4' E	9km	M: 2.7
130	21 17 45	東京湾 東京都 1 東京練馬区豊玉北*1.0 東京世田谷区成城*0.7 東京千代田区大手町=0.5 調布市西つつじヶ丘*0.5 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町*0.8 横浜旭区今宿東町*0.8 横浜神奈川区神大寺*0.7 横浜緑区十日市場町*0.6 横浜瀬谷区中屋敷*0.6 三浦市城山町*0.6 横浜磯子区洋光台*0.5 横浜旭区大池町*0.5	35° 37.4' N	139° 54.4' E	69km	M: 3.4
131	22 01 07	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.4	29° 56.9' N	129° 59.3' E	11km	M: 3.1

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
132	22 10 24	沖繩本島近海 沖繩県 3 恩納村恩納*=3.3 座間味村座間味*=3.2 うるま市与那城平安座*=3.1 中城村当間*=3.0 南城市佐敷字佐敷*=3.0 本部町役場*=2.9 西原町与那城*=2.8 八重瀬町東風平*=2.8 うるま市石川石崎*=2.8 南城市知念久手堅*=2.7 与那原町上与那原*=2.7 うるま市みどり町*=2.6 名護市港*=2.6 金武町金武*=2.6 南城市大里仲間*=2.6 国頭村辺土名*=2.5 八重瀬町具志頭*=2.5 沖繩市美里*=2.5 2 名護市豊原=2.4 宜野座村宜野座*=2.4 那覇市港町*=2.4 糸満市潮崎町*=2.4 北中城村喜舎場*=2.4 渡嘉敷村渡嘉敷*=2.3 南城市佐敷字新里*=2.3 渡名喜村渡名喜*=2.2 うるま市勝連平安名*=2.2 南城市玉城字玉城=2.2 宜野湾市野嵩*=2.2 東村平良*=2.1 読谷村喜喜味=2.1 北谷町桑江*=2.1 浦添市安波茶*=2.1 南風原町兼城*=2.1 国頭村奥=2.0 嘉手納町嘉手納*=1.9 伊是名村仲田*=1.8 豊見城市宜保*=1.8 那覇市樋川=1.8 名護市宮里=1.8 伊平屋村我喜屋=1.7 伊平屋村役場*=1.7 那覇空港=1.7 栗国村浜=1.6 久米島町比嘉*=1.6 久米島町謝名堂=1.5 伊江村東江前*=1.5 1 久米島町仲泊*=0.9 久米島町山城=0.6 鹿児島県 1 与論町茶花*=1.4 知名町瀬利寛=0.6	26° 24.7' N	127° 54.5' E	39km	M: 5.2
133	22 16 39	青森県東方沖 青森県 3 東通村砂子又沢内*=2.7 2 東通村砂子又蒲谷地=1.6 1 階上町道仏*=1.3 八戸市湊町=1.2 青森南部町苔米地*=1.1 三沢市桜町*=0.9 六ヶ所村尾駸=0.9 むつ市大畑町中島*=0.9 東通村白糠*=0.9 むつ市金谷*=0.8 八戸市内丸*=0.8 むつ市金曲=0.8 五戸町古館=0.7 八戸市南郷*=0.7 東北町上北南*=0.5 むつ市川内町*=0.5 東通村尻屋*=0.5 七戸町森ノ上*=0.5 横浜町林ノ脇*=0.5 五戸町倉石中市*=0.5 北海道 2 函館市泊町*=1.7 岩手県 1 軽米町軽米*=0.8 久慈市枝成沢=0.7	41° 35.0' N	142° 05.4' E	55km	M: 4.1
134	22 18 31	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校*=2.4 東海村東海*=2.4 常陸大宮市山方*=1.9 水戸市千波町*=1.8 笠間市石井*=1.8 水戸市内原町*=1.7 城里町小勝*=1.7 土浦市常名=1.7 ひたちなか市南神敷台*=1.6 日立市役所*=1.6 大子町池田*=1.6 常陸太田市町田町*=1.6 高萩市安良川*=1.6 水戸市金町=1.6 城里町石塚*=1.5 常陸大宮市北町*=1.5 小美玉市堅倉*=1.5 水戸市栗崎町*=1.5 筑西市門井*=1.5 1 笠間市中央*=1.4 笠間市笠間*=1.4 ひたちなか市東石川*=1.4 桜川市岩瀬*=1.3 笠間市下郷*=1.2 高萩市本町*=1.2 北茨城市磯原町*=1.2 城里町阿波山*=1.2 かすみがうら市大和田*=1.2 常陸太田市町屋町=1.2 鉾田市汲上*=1.1 那珂市瓜連*=1.0 小美玉市小川*=1.0 常陸太田市大中町*=1.0 桜川市真壁*=1.0 茨城町小堤*=1.0 石岡市石岡*=0.9 筑西市海老ヶ島*=0.9 北茨城市中郷町*=0.9 石岡市柿岡=0.9 石岡市若宮*=0.9 土浦市田中*=0.8 稲敷市江戸崎町*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 日立市十王町友部*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.7 美浦村受領*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 常陸大宮市高部*=0.6 常陸太田市高柿町*=0.6 土浦市藤沢*=0.6 筑西市二木成*=0.6 桜川市羽田*=0.6 稲敷市伊佐津*=0.5 取手市寺田*=0.5 鉾田市造谷*=0.5 福島県 1 矢祭町戸塚*=1.3 白河市新白河*=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 浅川町浅川*=0.9 玉川村小高*=0.8 須賀川市八幡山*=0.5 古殿町松川横川=0.5 栃木県 1 真岡市田町*=0.8 茂木町茂木*=0.7 芳賀町祖母井*=0.7 真岡市石島*=0.6 市貝町市塙*=0.6 益子町益子=0.5 下野市田中*=0.5	36° 38.6' N	140° 54.1' E	50km	M: 3.8
135	22 19 30	空知地方南部 北海道 2 安平町追分柏が丘*=2.1 千歳市北栄=1.8 千歳市支笏湖温泉*=1.6 千歳市若草*=1.6 栗山町松風*=1.5 浦幌町桜町*=1.5 1 安平町早来北進*=1.4 むかわ町松風*=1.4 札幌東区元町*=1.3 恵庭市京町*=1.3 十勝池田町西1条*=1.3 豊頃町茂岩本町*=1.1 江別市緑町*=1.0 むかわ町穂別*=1.0 釧路市音別町中園*=1.0 岩見沢市栗沢町東本町*=0.9 新ひだか町静内山手町=0.8 浦河町築地*=0.8 函館市泊町*=0.8 新千歳空港=0.8 厚真町鹿沼=0.8 北広島市共栄*=0.7 札幌手稲区前田*=0.6 浦河町潮見=0.6 美唄市西5条=0.6 帯広市東6条*=0.6 白糠町西1条*=0.5 青森県 1 むつ市大畑町中島*=0.7 東通村砂子又沢内*=0.5	43° 04.9' N	141° 57.6' E	157km	M: 4.6
136	22 21 47	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=2.1	29° 56.8' N	129° 59.0' E	12km	M: 3.2
137	23 07 06	和歌山県北部 和歌山県 1 有田市初島町*=1.4 有田市箕島=0.8 海南市下津*=0.7	34° 05.7' N	135° 09.6' E	4km	M: 2.3
138	23 11 57	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.7	34° 01.8' N	135° 15.2' E	5km	M: 2.3
139	23 20 07	長野県北部 長野県 1 大町市役所=0.5	36° 34.2' N	137° 52.0' E	8km	M: 2.1
140	24 00 43	硫黄島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.9	25° 24.9' N	141° 32.7' E	124km	M: 4.9
141	24 02 39	宗谷東方沖 北海道 2 函館市新浜町*=1.6 浦幌町桜町*=1.5 1 浦河町潮見=1.3 根室市厚床*=1.3 新ひだか町三石旭町*=1.2 浦河町築地*=1.2 釧路市幸町=1.2	45° 42.2' N	143° 11.0' E	338km	M: 5.8

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		様似町栄町*1.1 函館市泊町*1.1 釧路市音別町中園*1.1 猿払村浅茅野*1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 標茶町塘路*0.9 新ひだか町静内御幸町*0.8 厚真町鹿沼=0.8 えりも町えりも岬*0.7 豊頃町茂岩本町*0.7 厚岸町真栄*0.6 十勝大樹町東本通*0.6 白糠町西1条*0.6 広尾町並木通=0.6 根室市瑤瑤瑁*0.6 えりも町目黒*0.5 浦河町野深=0.5 函館市川汲町*0.5 青森県 2 階上町道仏*1.8 東通村砂子又沢内*1.7 むつ市大畑町中島*1.6 1 八戸市南郷*1.4 青森南部町平*1.4 八戸市湊町=1.2 八戸市内丸*1.2 七戸町森ノ上*1.2 東北町上北南*1.1 五戸町古館=1.1 青森南部町苦米地*1.1 東通村砂子又蒲谷地=1.0 五戸町倉石中市*1.0 三沢市桜町*0.9 おいらせ町中下田*0.9 むつ市金曲*0.9 むつ市金谷*0.9 六ヶ所村尾駈=0.8 おいらせ町上明堂*0.7 外ヶ浜町蟹田*0.7 三戸町在府小路町*0.7 七戸町七戸*0.7 六戸町犬落瀬*0.7 横浜町林ノ脇*0.7 横浜町寺下*0.7 東北町塔ノ沢山*0.6 むつ市川内町*0.6 東通村白糠*0.5 岩手県 1 久慈市枝成沢=1.2 盛岡市藪川*1.1 軽米町軽米*1.1 岩手洋野町種市=1.0 二戸市浄法寺町*1.0 宮古市田老*0.7 久慈市川崎町=0.6 岩手洋野町大野*0.6 八幡平市田頭*0.6 盛岡市山王町=0.5 久慈市長内町*0.5				
142	24 04 04	静岡県西部 静岡県	34° 59.8' N	137° 49.0' E	11km	M: 2.8
		1 浜松天竜区春野町*0.9 浜松天竜区佐久間町*0.6				
143	24 09 58	福島県沖 福島県	37° 17.1' N	141° 48.6' E	40km	M: 5.0
		3 大熊町大川原*2.7 2 川内村上川内早渡*2.1 田村市都路町*2.0 田村市大越町*2.0 葛尾村落合落合*2.0 檜葉町北田*1.9 いわき市三和町=1.8 双葉町長塚*1.8 郡山市湖南町*1.8 飯館村伊丹沢*1.8 浪江町幾世橋=1.7 白河市新白河*1.7 本宮市本宮*1.7 南相馬市小高区*1.7 大熊町野上*1.6 玉川村小高*1.6 本宮市白岩*1.6 田村市常葉町*1.6 川内村上川内小山平*1.6 国見町藤田*1.5 天栄村下松本*1.5 福島市松木町=1.5 いわき市小名浜=1.5 相馬市中村*1.5 福島広野町下北迫大谷地原*1.5 南相馬市原町区高見町*1.5 富岡町本岡*1.5 1 福島市五老内町*1.4 郡山市朝日=1.4 郡山市開成*1.4 鏡石町不時沼*1.4 泉崎村泉崎*1.4 古殿町松川新桑原*1.4 田村市船引町=1.4 田村市滝根町*1.4 福島伊達市壘山町*1.4 川内村下川内=1.3 新地町谷地小屋*1.3 南相馬市鹿島区西町*1.3 福島伊達市前川原*1.2 白河市郭内=1.2 福島伊達市月館町*1.2 須賀川市八幡山*1.2 須賀川市岩瀬支所*1.2 南相馬市原町区三島町=1.2 須賀川市八幡町*1.2 川俣町五百田*1.2 大玉村南小屋=1.2 福島市桜木町*1.1 福島伊達市梁川町*1.1 福島伊達市保原町*1.1 二本松市油井*1.1 大玉村玉井*1.1 南相馬市鹿島区柘窪=1.1 猪苗代町城南=1.1 浅川町浅川*1.1 白河市東*1.1 小野町小野新町*1.1 桑折町谷地*1.0 南相馬市原町区本町*1.0 いわき市錦町*1.0 二本松市金色*0.9 小野町中通*0.9 白河市大信*0.9 須賀川市長沼支所*0.9 西郷村熊倉*0.9 いわき市平四ツ波*0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 福島広野町下北迫苗代替*0.9 石川町長久保*0.9 平田村永田*0.8 二本松市針道*0.8 矢祭町戸塚*0.6 福島市飯野町*0.5 宮城県 2 岩沼市桜*1.7 角田市角田*1.6 石巻市桃生町*1.6 宮城川崎町前川*1.5 宮城美里町木間塚*1.5 1 蔵王町円田*1.4 丸森町鳥屋*1.4 亶理町悠里*1.4 山元町浅生原*1.4 利府町利府*1.4 松島町高城=1.3 登米市南方町*1.3 登米市迫町*1.3 白石市亶理町*1.2 涌谷町新町裏=1.2 大河原町新南*1.2 大崎市田尻*1.2 大崎市古川三日町=1.1 大崎市古川旭*1.1 仙台空港=1.1 名取市増田*1.1 石巻市大街道南*1.1 大崎市松山*1.1 栗原市若柳*1.0 色麻町四籠*1.0 栗原市築館*0.9 登米市米山町*0.9 宮城加美町中新田*0.9 仙台若林区遠見塚*0.9 大崎市鹿島台*0.9 大衡村大衡*0.8 七ヶ宿町関*0.8 登米市中田町=0.8 石巻市前谷地*0.8 東松島市矢本*0.8 村田町村田*0.8 仙台宮城野区五輪=0.8 仙台青葉区雨宮*0.7 石巻市北上町*0.7 柴田町船岡=0.7 仙台宮城野区苦竹*0.7 栗原市志波姫*0.7 大和町吉岡*0.6 登米市登米町*0.6 塩竈市今宮町*0.6 東松島市小野*0.6 仙台泉区将監*0.6 仙台青葉区落合*0.6 仙台青葉区大倉=0.5 栗原市高清水*0.5 栃木県 2 大田原市湯津上*1.7 1 那須町寺子*1.3 益子町益子=0.9 栃木那珂川町小川*0.7 大田原市黒羽田町=0.6 宇都宮市明保野町=0.6 岩手県 1 盛岡市藪川*0.9 一関市室根町*0.6 一関市千厩町*0.6 山形県 1 米沢市林泉寺*1.2 上山市河崎*1.0 中山町長崎*0.8 米沢市アルカディア=0.8 高島町高島*0.7 白鷹町荒砥*0.7 米沢市駅前=0.6 南陽市三間通*0.6 茨城県 1 笠間市石井*1.4 桜川市岩瀬*1.3 日立市十王町友部*1.1 笠間市中央*1.1 日立市助川小学校*1.0 常陸太田市高柿町*1.0 大子町池田*1.0 桜川市真壁*1.0 水戸市内原町*0.9 筑西市舟生=0.9 桜川市羽田*0.9 笠間市笠間*0.8 東海村東海*0.8 城里町小勝*0.7 土浦市常名=0.7 石岡市柿岡=0.7 石岡市石岡*0.7 城里町石塚*0.6 水戸市金町=0.6 水戸市千波町*0.6 筑西市門井*0.6 鉾田市鉾田=0.6 常陸大宮市北町*0.5 常陸大宮市山方*0.5 つくば市天王台*0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*0.6 千葉県 1 千葉美浜区ひび野=0.6 香取市佐原平田=0.5				
144	24 20 39	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 28.0' N	142° 05.0' E	57km	M: 3.8
		1 一関市室根町*1.0 一関市千厩町*0.7 1 石巻市桃生町*1.3 涌谷町新町裏=1.1 大崎市田尻*1.0 名取市増田*1.0 石巻市北上町*1.0 登米市中田町=0.9 岩沼市桜*0.9 大崎市古川旭*0.8 気仙沼市唐桑町*0.8 仙台宮城野区苦竹*0.7 大崎市古川三日町=0.7 東松島市矢本*0.7 石巻市大街道南*0.6 東松島市小野*0.6 石巻市泉町=0.6 宮城美里町北浦*0.5 登米市東和町*0.5 石巻市前谷地*0.5 松島町高城=0.5				

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		千葉県 2 銚子市若宮町*1.9 香取市役所*1.9 旭市南堀之内*1.8 銚子市川口町=1.7 旭市高生*1.7 多古町多古=1.6 旭市萩園*1.5 旭市二*1.5 銚子市小畑新町=1.5 香取市仁良*1.5 1 香取市佐原平田=1.3 香取市羽根川*1.2 野田市鶴奉*1.2 芝山町小池*1.1 匝瑳市八日市場ハ*1.1 香取市佐原諏訪台*1.1 香取市岩部*1.1 成田国際空港=1.1 成田市松子*1.1 成田市役所*1.0 匝瑳市今泉*1.0 千葉佐倉市海隣寺町*1.0 富里市七栄*1.0 成田市名古屋=0.9 白井市復*0.9 山武市埴谷*0.8 千葉若葉区小倉台*0.8 山武市蓮沼ハ*0.7 東金市日吉台*0.7 栄町安食台*0.7 山武市松尾町富士見台=0.7 八千代市大和田新田*0.6 山武市蓮沼ニ*0.6 千葉美浜区ひび野=0.6				
		埼玉県 1 春日部市谷原新田*0.8 宮代町笠原*0.7 加須市大利根*0.7 吉川市きよみ野*0.6 久喜市下早見=0.5 春日部市金崎*0.5				
		東京都 1 東京足立区神明南*0.5				
157	28 13 27	千葉県東方沖 茨城県 千葉県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 茨城鹿嶋市宮中*0.5 1 旭市南堀之内*1.0 旭市高生*1.0 銚子市若宮町*0.8 銚子市小畑新町=0.5	35° 40.6' N	141° 24.8' E	8km	M: 4.2
158	28 14 25	日高地方東部 北海道 2 浦河町築地*1.5 1 浦河町潮見=1.0 浦河町野深=0.6 新ひだか町三石旭町*0.6	42° 16.5' N	142° 45.2' E	31km	M: 3.4
159	28 15 02	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.5	36° 23.5' N	140° 34.0' E	54km	M: 2.8
160	28 17 22	上川地方北部 北海道 2 上川中川町中川*1.5	44° 53.0' N	142° 06.8' E	7km	M: 3.1
161	29 02 27	京都府南部 京都府 1 亀岡市安町=0.5	35° 01.1' N	135° 34.9' E	8km	M: 1.9
162	29 20 01	奄美大島近海 鹿児島県 2 奄美市名瀬港町=1.6	28° 19.7' N	129° 26.8' E	27km	M: 3.1
163	29 22 20	石垣島近海 沖縄県 1 石垣市伊原間*0.8	24° 50.6' N	124° 10.6' E	79km	M: 3.7
164	30 00 48	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校*2.2 笠間市笠間*2.0 ひたちなか市東石川*2.0 東海村東海*2.0 笠間市石井*1.9 水戸市栗崎町*1.9 ひたちなか市南神敷台*1.8 常陸太田市町屋町=1.7 水戸市金町=1.7 水戸市内原町*1.7 水戸市千波町*1.6 大洗町磯浜町*1.6 日立市役所*1.6 ひたちなか市山ノ上町=1.5 常陸大宮市北町*1.5 那珂市福田*1.5 1 城里町小勝*1.4 桜川市岩瀬*1.4 銚子市汲上*1.4 常陸太田市高柿町*1.3 土浦市常名=1.3 常陸太田市金井町*1.3 那珂市瓜連*1.3 小美玉市堅倉*1.2 城里町石塚*1.2 石岡市若宮*1.2 常陸太田市大中町*1.2 桜川市真壁*1.2 小美玉市小川*1.2 笠間市中央*1.1 稲敷市江戸崎甲*1.1 笠間市下郷*1.1 茨城町小堤*1.1 石岡市柿岡=1.1 銚子市造谷*1.1 筑西市門井*0.9 かすみがうら市大和田*0.9 行方市麻生*0.9 日立市十王町友部*0.9 常陸大宮市中富町=0.9 桜川市羽田*0.9 美浦村受領*0.9 常陸大宮市山方*0.9 城里町阿波山*0.8 石岡市石岡*0.8 大子町池田*0.7 土浦市田中*0.7 かすみがうら市上土田*0.7 常陸大宮市野口*0.7 取手市寺田*0.7 つくば市小荻*0.7 銚子市銚田=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 北茨城市中郷町*0.7 稲敷市伊佐津*0.6 土浦市藤沢*0.6 筑西市海老ヶ島*0.6 茨城鹿嶋市宮中*0.6 小美玉市上玉里*0.5 常陸太田市町田町*0.5 つくば市研究学園*0.5	36° 31.6' N	140° 41.8' E	55km	M: 3.9
		福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.7 浅川町浅川*0.7 栃木県 1 真岡市田町*0.6 千葉県 1 成田市名古屋=0.5 栄町安食台*0.5				
165	30 07 09	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市粉河=0.6	34° 13.4' N	135° 28.3' E	7km	M: 2.6
166	30 10 46	沖縄本島近海 沖縄県 1 久米島町比嘉*0.5	26° 12.0' N	126° 32.6' E	77km	M: 3.5
167	30 13 46	日向灘 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*0.7	32° 42.3' N	132° 02.0' E	40km	M: 3.3
168	30 14 23	茨城県沖 茨城県 3 日立市助川小学校*3.2 高萩市安良川*2.5 2 日立市役所*2.3 高萩市本町*2.3 東海村東海*2.1 北茨城市磯原町*1.9 城里町小勝*1.9 北茨城市中郷町*1.8 笠間市石井*1.8 水戸市栗崎町*1.8 常陸大宮市山方*1.8 日立市十王町友部*1.8 常陸大宮市北町*1.7 常陸太田市町屋町=1.6 水戸市内原町*1.6	36° 38.7' N	140° 55.9' E	49km	M: 4.0

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>ひたちなか市南神敷台*=1.6 常陸太田市町田町*=1.5 笠間市中央*=1.5 笠間市笠間*=1.5 城里町石塚*=1.5</p> <p>1 水戸市金町=1.4 水戸市千波町*=1.4 常陸太田市大中町*=1.4 常陸太田市金井町*=1.3 那珂市瓜連*=1.3 桜川市岩瀬*=1.3 常陸太田市高柿町*=1.2 ひたちなか市東石川*=1.2 大子町池田*=1.2 城里町阿波山*=1.2 土浦市常名=1.2 桜川市羽田*=1.2 小美玉市堅倉*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 鉾田市汲上*=1.1 茨城町小堤*=1.0 小美玉市小川*=1.0 大洗町磯浜町*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.9 笠間市下郷*=0.9 鉾田市鉾田=0.9 石岡市柿岡=0.8 石岡市若宮*=0.8 石岡市石岡*=0.8 美浦村受領*=0.8 筑西市門井*=0.8 那珂市福田*=0.8 桜川市真壁*=0.8 常陸大宮市高部*=0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 鉾田市造谷*=0.6 行方市麻生*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 常陸大宮市中富町=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 土浦市藤沢*=0.5 行方市山田*=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5</p> <p>2 泉崎村泉崎*=2.1 玉川村小高*=1.9 鏡石町不時沼*=1.7 矢祭町東館*=1.6 須賀川市岩瀬支所*=1.5</p> <p>1 白河市新白河*=1.4 白河市表郷*=1.4 須賀川市八幡山*=1.4 矢祭町戸塚*=1.4 浅川町浅川*=1.4 古殿町松川新桑原*=1.4 田村市滝根町*=1.4 いわき市三和町=1.4 檜葉町北田*=1.4 いわき市小名浜=1.3 白河市東*=1.3 いわき市錦町*=1.3 須賀川市八幡町*=1.3 古殿町松川横川=1.3 天栄村下松本*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.3 川内村上川内早渡*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 いわき市平梅本*=1.2 田村市都路町*=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 小野町小野新町*=1.1 富岡町本岡*=1.1 田村市常葉町*=1.1 本宮市白岩*=1.0 大熊町大川原*=1.0 小野町中通*=1.0 いわき市平四ツ波*=0.9 石川町長久保*=0.9 白河市大信*=0.9 田村市船引町=0.9 郡山市湖南町*=0.8 白河市郭内=0.8 大熊町野上*=0.8 二本松市油井*=0.8 郡山市開成*=0.8 川俣町五百田*=0.7 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 大玉村南小屋=0.7 双葉町長塚*=0.7 郡山市朝日=0.7 川内村下川内=0.7 川内村上川内小山平*=0.7 二本松市針道*=0.6 棚倉町棚倉館ヶ丘*=0.5</p>				
		<p>栃木県</p> <p>1 市貝町市塙*=1.0 真岡市石島*=0.9 真岡市田町*=0.8 益子町益子=0.8 茂木町茂木*=0.8 栃木那珂川町小川*=0.7 芳賀町祖母井*=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6</p>				
169	30 14 56	<p>長野県北部</p> <p>長野県</p> <p>1 大町市役所=0.8</p>	36° 32.8' N	137° 47.2' E	1km	M: 2.0
170	30 15 52	<p>和歌山県北部</p> <p>和歌山県</p> <p>1 御坊市湯川*=0.7 田辺市中辺路町栗栖川*=0.6</p>	33° 50.4' N	135° 18.4' E	50km	M: 3.1
171	30 18 28	<p>広島県北部</p> <p>島根県</p> <p>広島県</p> <p>1 邑南町淀原*=0.7 川本町川本*=0.6</p> <p>1 安芸高田市高宮町*=0.8 北広島町大朝*=0.6</p>	34° 48.3' N	132° 34.2' E	16km	M: 2.9

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 〈令和4年（2022年）7月～令和5年（2023年）6月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和4年（2022年）											
7月	89	35	9	2						135	石川県能登地方の地震活動 （7月中：震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） 福島県沖の地震活動 （7月中：震度2：3回、震度1：4回、宮城県沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （7月中：震度2：4回、震度1：1回）
8月	106	30	14	5	1	1				157	11日00時35分 上川地方北部（震度5弱） 11日00時53分 上川地方北部（震度5強） （8月中：震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回） 石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 福島県沖の地震活動 （8月中：震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回、宮城県沖で発生した地震1回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （8月中：震度1：1回）
9月	102	35	13	2						152	石川県能登地方の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近）の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）
10月	96	29	12		2					139	2日 大隅半島東方沖（震度5弱） 21日 福島県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度1：10回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）の地震活動 （10月中：震度3：4回、震度2：2回、震度1：5回）
11月	104	23	17	2		1				147	9日 茨城県南部（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：18回、富山湾で発生した地震7回、能登半島沖で発生した地震3回を含む）
12月	89	38	11	3						141	石川県能登地方の地震活動 （12月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：9回、能登半島沖で発生した地震1回を含む）
令和5年（2023年）											
1月	91	29	9	2						131	石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震1回を含む）
2月	63	24	11		1					99	25日 釧路沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：5回、能登半島沖で発生した地震を1回含む）
3月	70	30	8	4						112	石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度3：3回、震度2：1回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震を3回含む）
4月	90	43	12	2						147	石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震3回を含む） 父島近海の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度3：2回、震度2：2回、震度1：15回）
5月	249	111	27	11	3	2		1		404	5日 能登半島沖（震度6強、震度5強） （石川県能登地方の地震活動、5月中：震度6強：1回、震度5強：1回、震度4：5回、震度3：10回、震度2：35回、震度1：69回、能登半島沖で発生した地震67回及び富山湾で発生した地震6回を含む） 11日 千葉県南部（震度5強） 13日 トカラ列島近海（震度5弱） （5月中：震度5弱：1回、震度4：2回、震度3：5回、震度2：26回、震度1：63回） 22日 新島・神津島近海（震度5弱） （5月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：13回、震度1：42回） 26日 千葉県東方沖（震度5弱） 八丈島近海の地震活動 （5月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：8回）
6月	106	48	14	2	1					171	11日 苫小牧沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （6月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震12回を含む） トカラ列島近海の地震活動 （6月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：22回）
2023年計	669	285	81	21	5	2	0	1	0	1064	
過去1年計	1255	475	157	35	8	4	0	1	0	1935	（令和4年7月～令和5年6月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和4年（2022年）7月～令和5年（2023年）6月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和4年（2022年）								
7月	383	71	12			466	83	
8月	449	107	28	1		585	136	7日 北海道東方沖（M6.0）
9月	467	104	18	3	1	593	126	17日22時41分 台湾付近（M6.6） 17日23時45分 台湾付近（M6.0） 18日15時44分 台湾付近（M7.3） 18日17時09分 沖縄本島北西沖（M6.0）
10月	382	74	12			468	86	
11月	334	85	12	1		432	98	14日 三重県南東沖（M6.4）
12月	350	67	9	1		427	77	13日 奄美大島近海（M6.0）
令和5年（2023年）								
1月	333	60	12			405	72	
2月	306	62	6	1		375	69	25日 釧路沖（M6.0）
3月	326	81	7	1		415	89	28日 青森県東方沖（M6.2）
4月	331	60	7			398	67	
5月	591	111	24	4		730	139	1日 沖縄本島近海（M6.4） 5日 能登半島沖（M6.5） 26日 千葉県東方沖（M6.2） 30日 硫黄島近海（M6.5）
6月	335	78	12	2		427	92	11日 苫小牧沖（M6.2） 28日 日本海北部（M6.3）
2023年計	2222	452	68	8	0	2750	528	
過去1年計	4587	960	159	14	1	5721	1134	（令和4年7月～令和5年6月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和5年6月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～令和5年6月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1							8

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和4年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

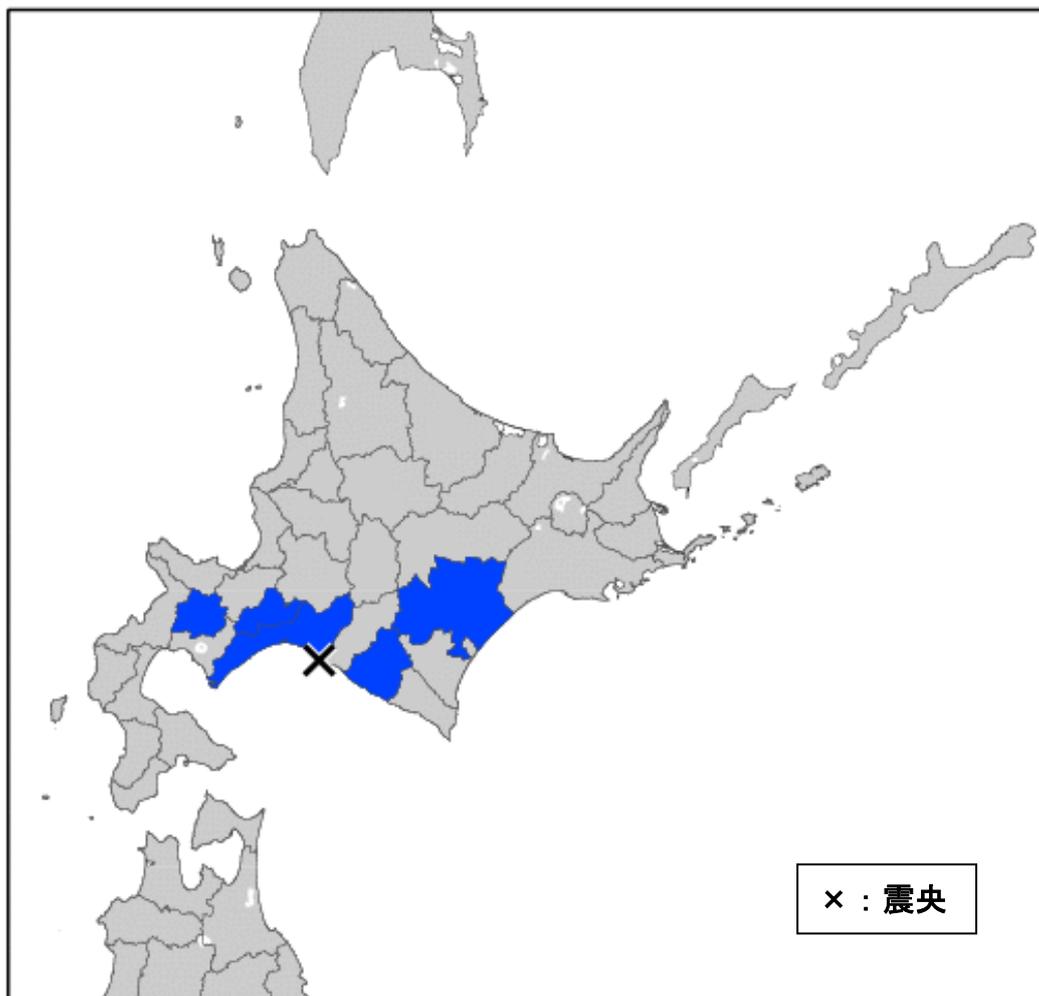
https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202212/202212furoku_10.pdf

1. 令和5年6月11日18時54分 苫小牧沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2023年6月11日18時54分 苫小牧沖 北緯42度33.5分 東経141度54.9分 深さ136km M6.2				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
北海道	1	石狩地方南部	千歳市北栄	3
			新千歳空港	4
		後志地方東部	倶知安町南1条	2
		胆振地方中東部	苫小牧市末広町	4
			白老町大町	3
			厚真町鹿沼	5弱
		日高地方中部	新ひだか町静内山手町	4
			新ひだか町静内御園	3
		十勝地方中部	帯広市東4条	4
			十勝清水町南4条	3

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和5年6月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は74回であった。

令和5年6月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間 (秒)
令和5年6月11日18時54分	苫小牧沖	6.2	5弱	5弱	5.5

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

平成19年10月～令和5年6月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)							15(459)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和5年06月11日18時54分 苫小牧沖の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和5年06月11日 18時54分44.6秒	苫小牧沖	42° 33.5′	141° 54.9′	136km	6.2	5弱

緊急地震速報の詳細

（緊急地震速報（警報）は背景が灰色 [第5報] の時に発表）

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度 および 長周期地震動階級
地震波 検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	18時55分07.3秒	4.0	苫小牧沖	42.6	141.8	110km	5.7	※1
第2報	18時55分07.8秒	4.5	苫小牧沖	42.6	141.7	110km	5.7	※2
第3報	18時55分08.3秒	5.0	胆振地方中東部	42.6	141.9	100km	5.7	※3
第4報	18時55分08.4秒	5.1	胆振地方中東部	42.6	141.9	110km	5.8	※4
第5報	18時55分08.8秒	5.5	苫小牧沖	42.6	141.8	150km	6.3	※5
第6報	18時55分09.4秒	6.1	苫小牧沖	42.6	141.7	140km	6.1	※6
第7報	18時55分09.6秒	6.3	胆振地方中東部	42.6	141.9	140km	6.2	※7
第8報	18時55分11.9秒	8.6	胆振地方中東部	42.6	141.9	130km	6.1	※8
第9報	18時55分13.0秒	9.7	胆振地方中東部	42.6	142.0	130km	6.1	※9
第10報	18時55分13.4秒	10.1	胆振地方中東部	42.6	142.0	130km	6.1	※9
第11報	18時55分14.4秒	11.1	胆振地方中東部	42.6	142.0	130km	6.1	※9
第12報	18時55分15.5秒	12.2	胆振地方中東部	42.6	142.0	140km	6.2	※10
第13報	18時55分20.6秒	17.3	胆振地方中東部	42.6	142.0	130km	6.4	※11
第14報	18時55分24.9秒	21.6	浦河沖	42.5	142.0	130km	6.4	※12
第15報	18時55分29.1秒	25.8	浦河沖	42.5	142.0	130km	6.4	※13
第16報	18時55分33.8秒	30.5	浦河沖	42.5	142.0	130km	6.4	※13
第17報	18時55分53.1秒	49.8	浦河沖	42.5	142.0	130km	6.4	※13
第18報	18時55分59.6秒	56.3	浦河沖	42.5	142.0	130km	6.4	※13
第19報	18時56分08.7秒	65.4	浦河沖	42.5	142.0	130km	6.4	※14
第20報	18時56分17.0秒	73.7	浦河沖	42.5	142.0	130km	6.4	※15
第21報	18時56分29.8秒	86.5	浦河沖	42.5	142.0	130km	6.4	※15

※1 震度4程度 胆振地方中東部、石狩地方南部、空知地方南部、日高地方西部、石狩地方中部、胆振地方西部、石狩地方北部、渡島地方東部

※2 震度4程度 石狩地方南部、胆振地方中東部、空知地方南部、胆振地方西部、日高地方西

部、石狩地方中部、石狩地方北部、渡島地方東部

震度3から4程度 後志地方北部

※3 震度4程度 胆振地方中東部、石狩地方南部、日高地方西部、空知地方南部、石狩地方北部、石狩地方中部、胆振地方西部、渡島地方東部

震度3から4程度 日高地方中部

※4 震度4程度 胆振地方中東部、石狩地方南部、日高地方西部、空知地方南部、日高地方中部、石狩地方北部、石狩地方中部、胆振地方西部、後志地方北部、渡島地方東部

※5 震度5弱程度 胆振地方中東部、石狩地方中部

震度4程度 石狩地方南部、日高地方西部、空知地方南部、日高地方中部、胆振地方西部、石狩地方北部、後志地方東部、後志地方北部、日高地方東部、渡島地方東部、上川地方南部、十勝地方北部、後志地方西部、渡島地方北部、十勝地方南部、空知地方北部、留萌地方南部、檜山地方、十勝地方中部、青森県下北、上川地方北部、青森県津軽北部、青森県三八上北

震度3から4程度 空知地方中部、留萌地方中北部

長周期地震動階級1 石狩地方南部

※6 震度4から5弱程度 石狩地方中部

震度4程度 石狩地方南部、胆振地方中東部、空知地方南部、胆振地方西部、日高地方西部、日高地方中部、石狩地方北部、後志地方北部、渡島地方東部、後志地方西部、十勝地方北部、渡島地方北部、留萌地方南部、青森県下北、十勝地方中部

震度3から4程度 日高地方東部、空知地方北部

※7 震度5弱程度 石狩地方中部

震度4から5弱程度 胆振地方中東部

震度4程度 石狩地方南部、日高地方西部、空知地方南部、日高地方中部、胆振地方西部、石狩地方北部、日高地方東部、十勝地方北部、後志地方北部、渡島地方東部、後志地方西部、渡島地方北部、空知地方北部、留萌地方南部、十勝地方中部、青森県下北、上川地方北部、青森県三八上北

震度3から4程度 後志地方東部、上川地方南部、十勝地方南部

長周期地震動階級1 石狩地方南部

※8 震度4から5弱程度 石狩地方中部

震度4程度 石狩地方南部、胆振地方中東部、日高地方西部、空知地方南部、日高地方中部、胆振地方西部、石狩地方北部、日高地方東部、十勝地方北部、後志地方北部、渡島地方東部、後志地方西部、留萌地方南部、十勝地方中部、青森県下北

震度3から4程度 空知地方北部

- ※9 震度4程度 胆振地方中東部、日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部、空知地方南部、石狩地方北部、石狩地方中部、胆振地方西部、日高地方東部、十勝地方北部、後志地方北部、渡島地方東部、十勝地方中部、留萌地方南部、青森県下北
- 震度3から4程度 後志地方西部、空知地方北部
- ※10 震度5弱程度 石狩地方中部
- 震度4から5弱程度 胆振地方中東部
- 震度4程度 日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部、空知地方南部、石狩地方北部、胆振地方西部、日高地方東部、十勝地方北部、上川地方南部、後志地方北部、渡島地方東部、後志地方西部、空知地方北部、十勝地方中部、留萌地方南部、青森県下北、上川地方北部
- 震度3から4程度 十勝地方南部、渡島地方北部、青森県三八上北
- 長周期地震動階級1 石狩地方南部
- ※11 震度5弱程度 胆振地方中東部、石狩地方中部
- 震度4から5弱程度 渡島地方東部
- 震度4程度 日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部、空知地方南部、石狩地方北部、胆振地方西部、日高地方東部、十勝地方北部、上川地方南部、後志地方北部、後志地方東部、十勝地方南部、空知地方中部、上川地方中部、後志地方西部、渡島地方北部、空知地方北部、十勝地方中部、留萌地方南部、青森県下北、檜山地方、上川地方北部、青森県津軽北部、青森県三八上北
- 震度3から4程度 留萌地方中北部
- 長周期地震動階級1 胆振地方中東部、石狩地方南部、石狩地方北部、十勝地方中部
- ※12 震度5弱程度 胆振地方中東部、石狩地方中部
- 震度4から5弱程度 渡島地方東部
- 震度4程度 日高地方中部、石狩地方南部、日高地方西部、空知地方南部、日高地方東部、石狩地方北部、胆振地方西部、十勝地方北部、上川地方南部、十勝地方南部、後志地方北部、後志地方東部、空知地方中部、後志地方西部、渡島地方北部、空知地方北部、十勝地方中部、青森県下北、留萌地方南部、檜山地方、上川地方北部、青森県津軽北部、青森県三八上北
- 震度3から4程度 上川地方中部
- 長周期地震動階級1 胆振地方中東部、石狩地方南部、石狩地方北部
- ※13 震度5弱程度 胆振地方中東部、石狩地方中部、日高地方東部
- 震度4から5弱程度 渡島地方東部
- 震度4程度 日高地方中部、石狩地方南部、日高地方西部、空知地方南部、石狩地方北部、胆振地方西部、十勝地方北部、上川地方南部、十勝地方南部、後志地方北部、後志地方東部、空知地方中部、後志地方西部、渡島地方北部、空知地方北部、十勝地方中部、青森県下北、留萌地方南部、檜山地方、上川地方北部、青森

県津軽北部、青森県三八上北

震度3から4程度 上川地方中部

長周期地震動階級1 胆振地方中東部、石狩地方南部、石狩地方北部

※14 震度5弱程度 胆振地方中東部、石狩地方中部、日高地方東部

震度4から5弱程度 渡島地方東部

震度4程度 石狩地方南部、日高地方西部、日高地方中部、空知地方南部、胆振地方西部、石狩地方北部、十勝地方北部、上川地方南部、十勝地方南部、後志地方北部、後志地方東部、空知地方中部、後志地方西部、渡島地方北部、十勝地方中部、空知地方北部、青森県下北、檜山地方、留萌地方南部、上川地方北部、青森県津軽北部、青森県三八上北

震度3から4程度 上川地方中部、渡島地方西部、留萌地方中北部

長周期地震動階級1 胆振地方中東部、石狩地方南部、石狩地方北部

※15 震度5弱程度 胆振地方中東部、石狩地方中部、渡島地方東部、日高地方東部

震度4程度 石狩地方南部、日高地方西部、日高地方中部、空知地方南部、胆振地方西部、石狩地方北部、十勝地方北部、上川地方南部、十勝地方南部、後志地方北部、後志地方東部、空知地方中部、後志地方西部、上川地方中部、渡島地方北部、十勝地方中部、空知地方北部、青森県下北、檜山地方、留萌地方南部、渡島地方西部、上川地方北部、青森県津軽北部、留萌地方中北部、青森県三八上北

震度3から4程度 釧路地方中南部

長周期地震動階級1 胆振地方中東部、石狩地方南部、石狩地方北部、十勝地方中部

 緊急地震速報(警報)を発表した地域

 : 震央

警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

